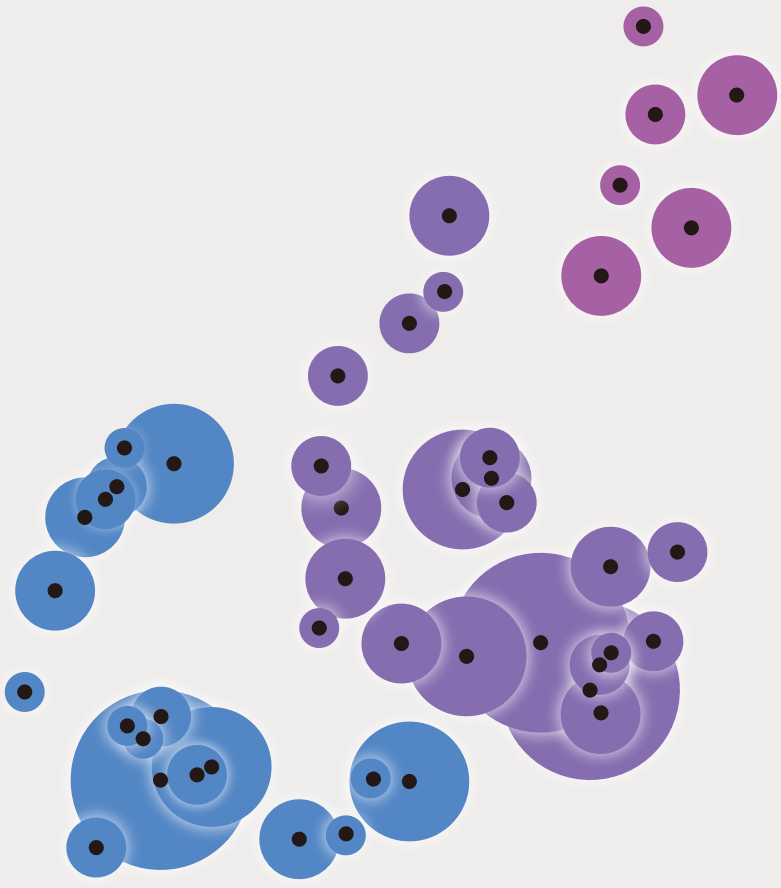
地域づくりの核となる101大学の姿

公立大学2024

The Portraits of Public Colleges and Universities in Japan

一般社団法人公立大学協会
The Japan Association of Public Universities



全国の公立大学 Contents

各大学の詳細な情報については、それぞれの大学のWEBサイト等でご確認ください。

目次

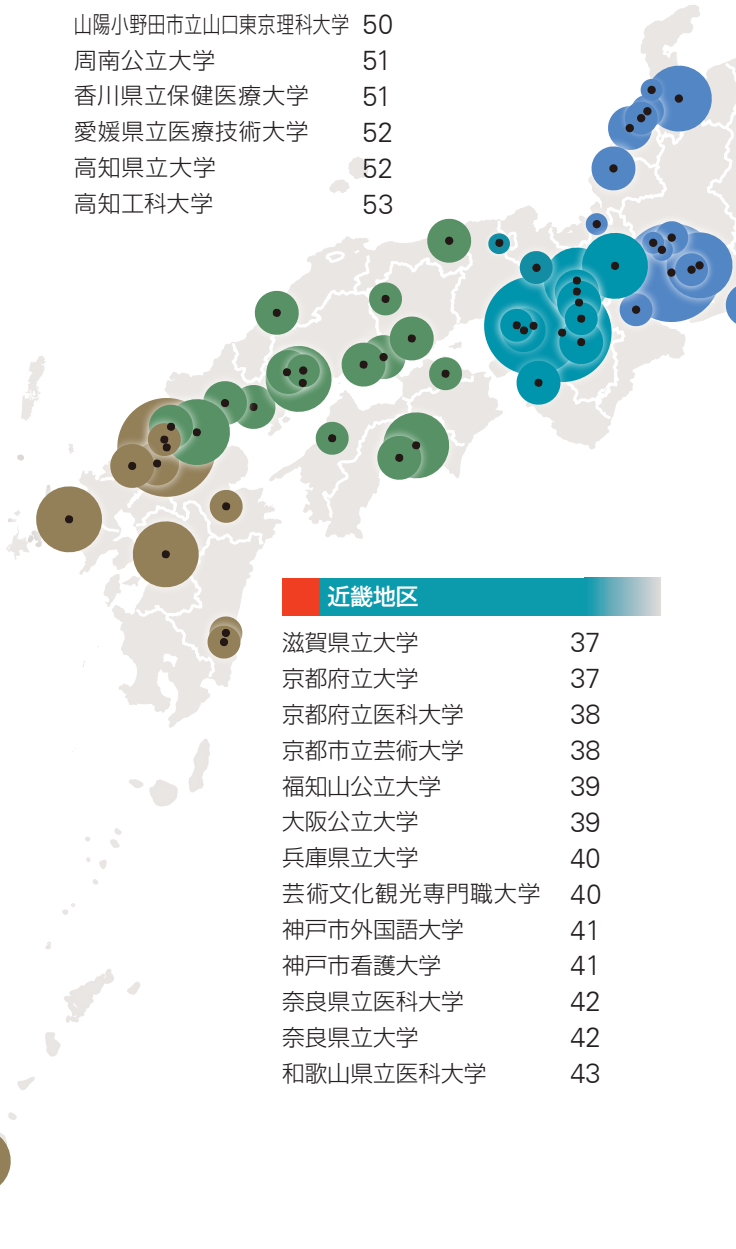
北海道・東北地区 3
関東・甲信越地区 14
東海・北陸地区 26
近畿地区 36
中国・四国地区 44
九州・沖縄地区 54

中国・四国地区

公立鳥取環境大学 45
島根県立大学 45
岡山県立大学 46
新見公立大学 46
県立広島大学 47
叡啓大学 47
広島市立大学 48
尾道市立大学 48
福山市立大学 49
山口県立大学 49
下関市立大学 50
山陽小野田市立山口東京理科大学 50
周南公立大学 51
香川県立保健医療大学 51
愛媛県立医療技術大学 52
高知県立大学 52
高知工科大学 53

九州・沖縄地区

九州歯科大学 55
福岡女子大学 55
福岡県立大学 56
北九州市立大学 56
長崎県立大学 57
熊本県立大学 57
大分県立看護科学大学 58
宮崎県立看護大学 58
宮崎公立大学 59
沖縄県立芸術大学 59
沖縄県立看護大学 60
名桜大学 60

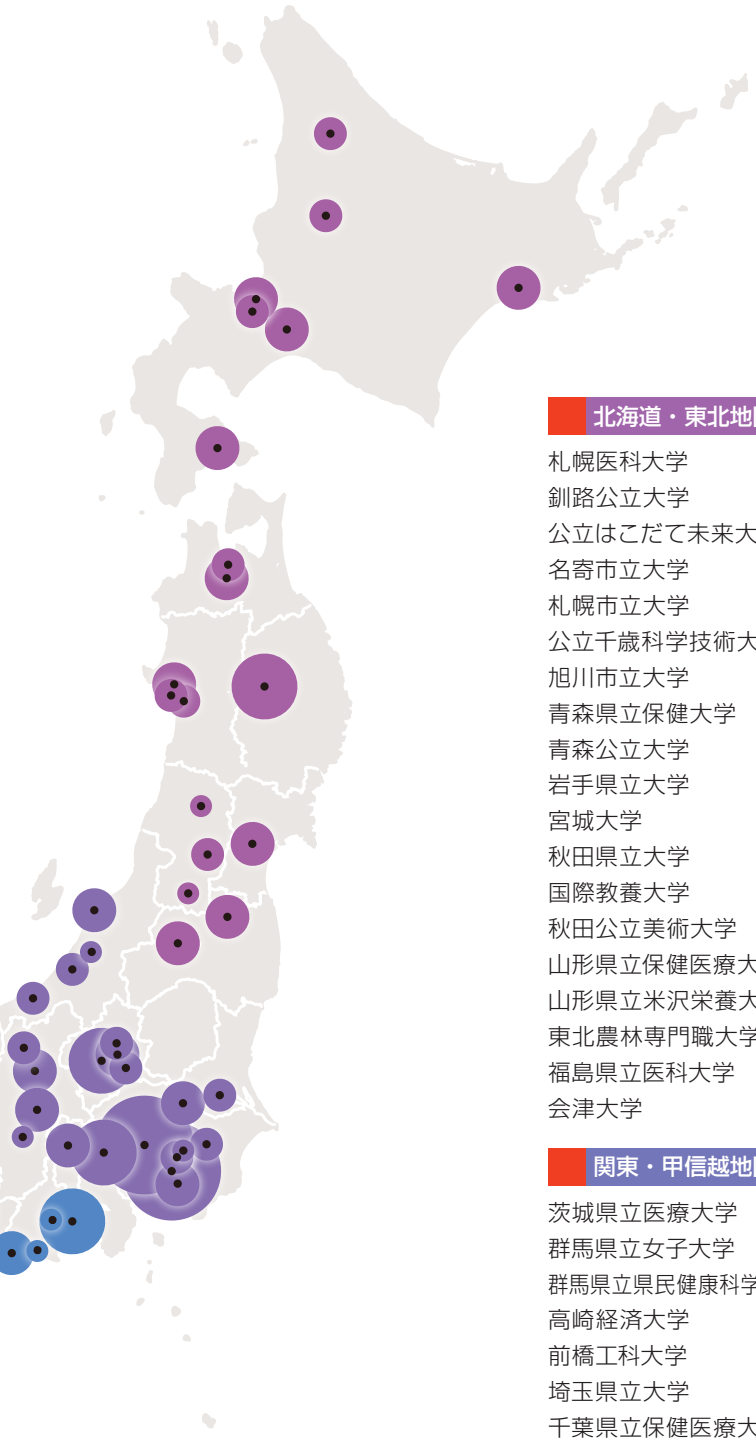


近畿地区

滋賀県立大学 37
京都府立大学 37
京都府立医科大学 38
京都市立芸術大学 38
福知山公立大学 39
大阪公立大学 39
兵庫県立大学 40
芸術文化観光専門職大学 40
神戸市外国語大学 41
神戸市看護大学 41
奈良県立医科大学 42
奈良県立大学 42
和歌山県立医科大学 43

学生定員（2024年度）

- 400人未満
- 400人以上～1,000人未満
- 1,000人以上～2,000人未満
- 2,000人以上～4,000人未満
- 4,000人以上



北海道・東北地区

札幌医科大学 4
釧路公立大学 4
公立はこだて未来大学 5
名寄市立大学 5
札幌市立大学 6
公立千歳科学技術大学 6
旭川市立大学 7
青森県立保健大学 7
青森公立大学 8
岩手県立大学 8
宮城大学 9
秋田県立大学 9
国際教養大学 10
秋田公立美術大学 10
山形県立保健医療大学 11
山形県立米沢栄養大学 11
東北農林専門職大学 12
福島県立医科大学 12
会津大学 13

関東・甲信越地区

茨城県立医療大学 15
群馬県立女子大学 15
群馬県立県民健康科学大学 16
高崎経済大学 16
前橋工科大学 17
埼玉県立大学 17
千葉県立保健医療大学 18
東京都立大学 18
東京都立産業技術大学院大学 19
神奈川県立保健福祉大学 19
横浜市立大学 20
川崎市立看護大学 20
新潟県立看護大学 21
新潟県立大学 21
長岡造形大学 22
三条市立大学 22
山梨県立大学 23
都留文科大学 23
長野県看護大学 24
長野県立大学 24
長野大学 25
公立諏訪東京理科大学 25

東海・北陸地区

富山県立大学 27
石川県立看護大学 27
石川県立大学 28
金沢美術工芸大学 28
公立小松大学 29
福井県立大学 29
敦賀市立看護大学 30
岐阜県立看護大学 30
情報科学芸術大学院大学 31
岐阜薬科大学 31
静岡県立大学 32
静岡文化芸術大学 32
静岡県立農林環境専門職大学 33
静岡社会健康医学大学院大学 33
愛知県立大学 34
愛知県立芸術大学 34
名古屋市立大学 35
三重県立看護大学 35

学部等・凡例

人文・社会科学

自然科学

医療・福祉

芸術

学際・その他

各大学の学部について、上記の分類に色分けして示すとともに、大学院が設置されている場合は、M（＝修士、博士前期課程）、D（＝博士、博士後期課程）の記号を付しています。
また、独立研究科及び専門職学位課程については、「独立研究科・専門職大学院」と付記し、別の囲みで示しました。

（例）

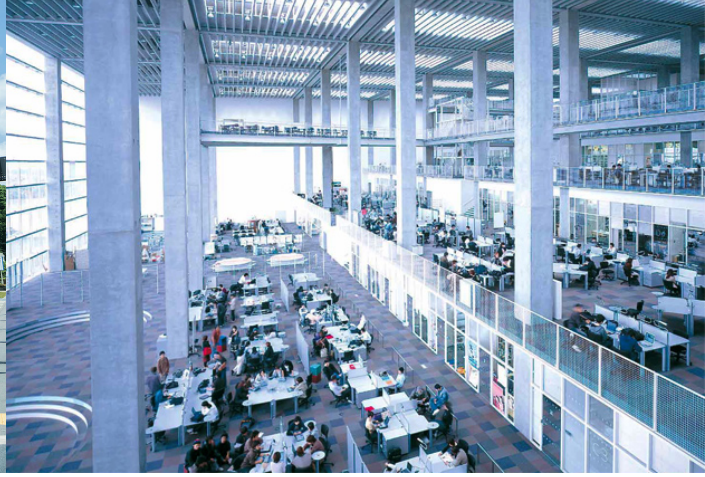
工学部 M D

※学部の分類はあくまで参考となるものです。学部における学科・コース、大学院研究科の専攻など、詳細については、各大学のWEBサイト等でご確認ください。
※2024年度に学生を募集している学部、研究科等を掲載しています。

記載について

●所在地
キャンパスの複数ある大学については、事務局本部のある住所。
●設置者
設置者が公立大学法人の場合は、法人名の後に、法人の設立団体を付記。
●開学年
新制大学として開学した年を表す。ただし、前身大学の開学年を表す場合は、開学年の後に旧制大学と付記。
●学生定員は、2024年度の編入学を含む収容定員（完成定員）、教員数・職員数は、原則として2023年5月1日現在。
教員数は本務教員の現員。職員数は附属病院職員及び嘱託・臨時職員等を除いた本務職員の現員。
●学長任期は通算の任期
※その他、掲載の情報は、原則として2024年4月1日現在。





写真は大学紹介ページからの再掲です。（左・芸術文化観光専門職大学／右・公立はこだて未来大学）

全国101の公立大学の姿をご覧ください

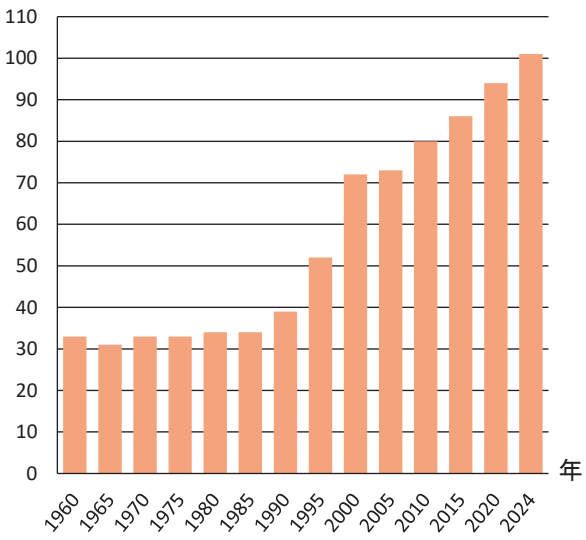
公立大学は、平成期に集中的な設置がなされ、現在その数は101大学になりました。その背景には、地域における大学進学機会の確保と人材の地元定着、地域の産業振興、「看護師等の人材確保の促進に関する法律」（1992年度）が促した保健福祉人材の育成、さらには短期大学の改組等、さまざまな要因があります。いずれのケースにも、公立大学設置によって地域の魅力や価値を高めたいとする地方自治体による政策的な決断があったと言えます。

また、地方独立行政法人法の制定により、2004年度からは公立大学の法人化が可能になり、現在までに91大学が公立大学法人による設置となりました。この事は2004年に一斉に法人化した国立大学とは異なり、公立大学の法人化によって、大学と設置自治体との間で緊張感をもった議論を尽くしたうえで進められ、結果として、大学のガバナンス改革が大きく進展したといえます。自治体直営の10大学においても、小規模大学の利点を生かし、自治体政策や地域の要請と向き合いながら改革を進めています。

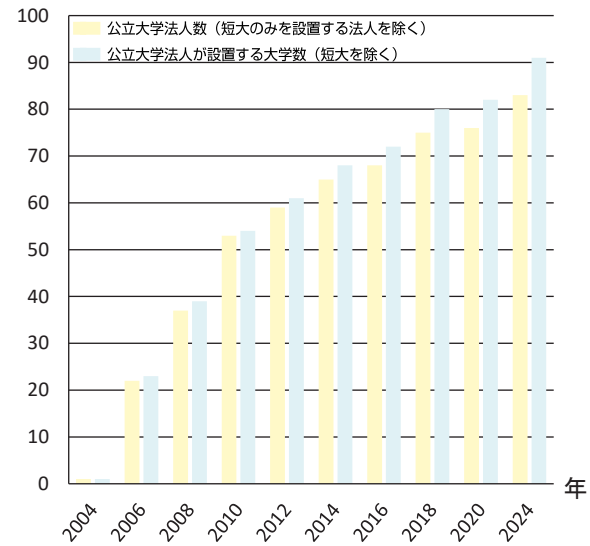
2023年1月には、公立大学が社会的責務を適切に果たし、多様なステークホルダーとの信頼関係を確かなものにすることを目的として、本協会として「公立大学ガバナンス・コード」を公表いたしました。さらに、2023年12月、総務省の「活力ある公立大学のあり方に関する研究会」において、約1年間にわたり高等教育有識者をはじめ、公立大学関係者によって議論を重ねてきた報告書がまとめられ、地域における公立大学の役割や、地域貢献のあり方、地方公共団体との連携について示されました。

本誌は、公立大学協会が2008年から毎年発行しているものです。各大学のWebサイトやパンフレットとともに、ご覧いただければ幸いです。

公立大学数の推移



公立大学法人数及び公立大学法人が設置する大学数



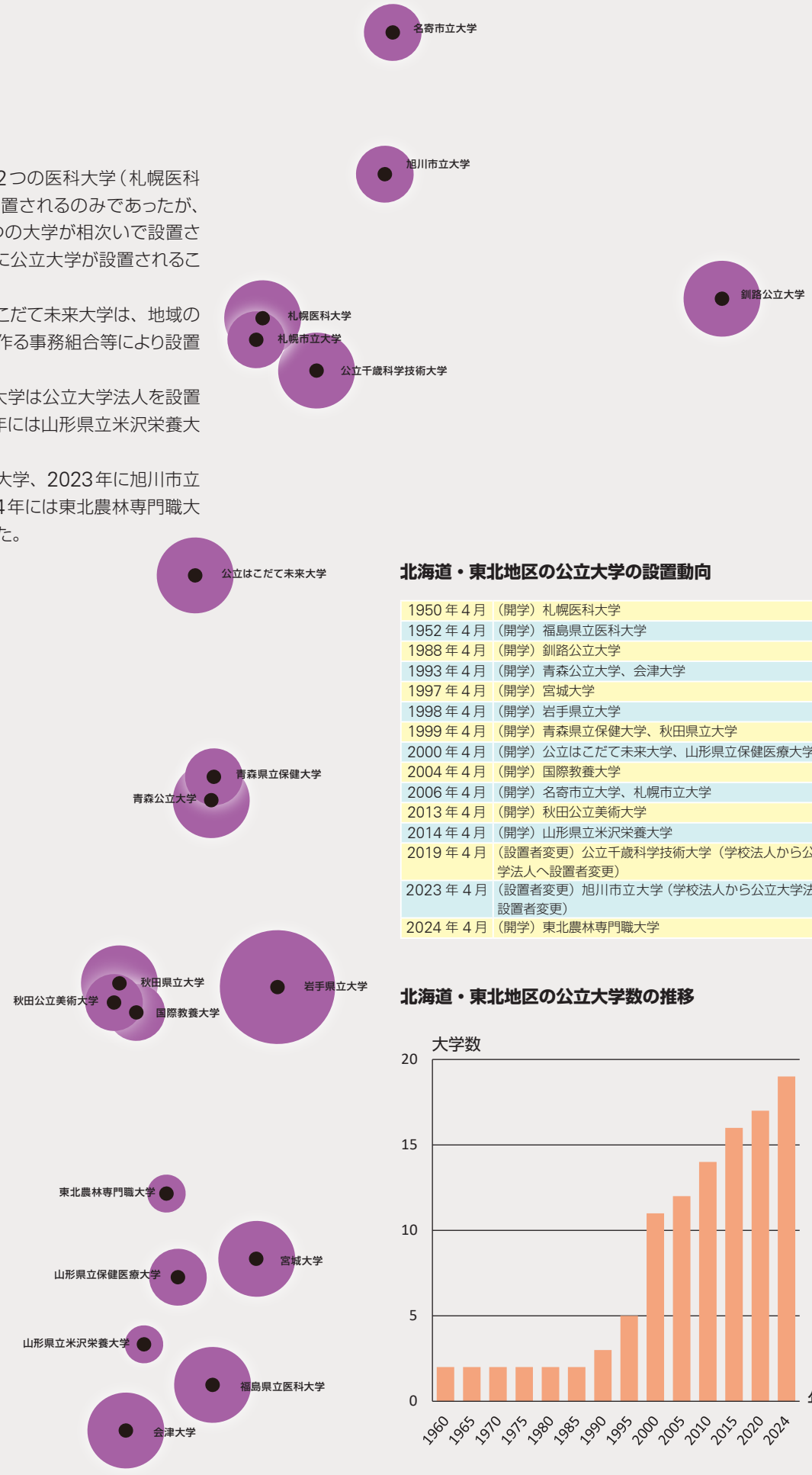
北海道・東北地区 Hokkaido & Tohoku

北海道・東北地区には、長く2つの医科大学（札幌医科大学、福島県立医科大学）が設置されるのみであったが、1988年から2000年までに9つの大学が相次いで設置され、この地区の1道6県すべてに公立大学が設置されることになった。

また、釧路公立大学、公立はこだて未来大学は、地域の基幹都市とその周辺の町村とが作る事務組合等により設置されている。

2004年に開学した国際教養大学は公立大学法人を設置した最初の大学である。2014年には山形県立米沢栄養大学が開学した。

2019年に公立千歳科学技術大学、2023年に旭川市立大学が公立大学に加わり、2024年には東北農林専門職大学が開学し、合計19大学となった。



北海道・東北地区の公立大学の設置動向

1950年4月	（開学）札幌医科大学
1952年4月	（開学）福島県立医科大学
1988年4月	（開学）釧路公立大学
1993年4月	（開学）青森公立大学、会津大学
1997年4月	（開学）宮城大学
1998年4月	（開学）岩手県立大学
1999年4月	（開学）青森県立保健大学、秋田県立大学
2000年4月	（開学）公立はこだて未来大学、山形県立保健医療大学
2004年4月	（開学）国際教養大学
2006年4月	（開学）名寄市立大学、札幌市立大学
2013年4月	（開学）秋田公立美術大学
2014年4月	（開学）山形県立米沢栄養大学
2019年4月	（設置者変更）公立千歳科学技術大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）
2023年4月	（設置者変更）旭川市立大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）
2024年4月	（開学）東北農林専門職大学

北海道・東北地区の公立大学数の推移

医学部 MD

保健医療学部 MD

札幌医科大学 Sapporo Medical University

所在地　〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目
交通　市営地下鉄東西線西18丁目駅から徒歩5分
TEL　011-611-2111　FAX　011-611-2237
設置者　北海道公立大学法人札幌医科大学（北海道）
開学年　1950年　（法人設立年 2007年）
学生定員　1,342名　教員数　400名　職員数　142名





学長：山下敏彦
YAMASHITA Toshihiko
整形外科学
任期：2022.4 ～ 2026.3

北海道の医療に貢献し、世界へ羽ばたく札幌医科大学へ

HISTORY & MISSION

札幌医科大学は、医学部と保健医療学部を擁する医科系総合大学です。1945年創設の北海道立女子医学専門学校を母体に、1950年、道立医科大学として創設されました。

2007年、公立大学法人として新たなスタートを切り、国際的・先端的な研究を進めるとともに、高度先進医療の開発・提供、地域における医療サービスの向上に邁進しています。

PROFILE

●北海道で地域医療に貢献できる医療人を育成するため、多様な入学者選抜や医学部と保健医療学部の学生が合同で地域に出向いて医療実習を行う「地域医療合同セミナー」を実施しています。また、将来を見据えた学生等のキャリア形成についても支援しています。
●脳梗塞や脊髄損傷に対する神経再生医療やがんワクチンの開発など最先端の研究を行っています。
●道内唯一の高度救命救急センターを有しており、且つ、手術支援ロボットやハイブリッド手術室などの最新医療設備の導入や感染症内科の開設など、先端的医療を展開しています。

TOPICS

● 1993年に衛生短期大学部を前身として開設された保健医療学部は、2023年4月に30周年を迎えました。それを記念して特設ホームページを公開したほか、12月には記念式典を開催しました。
●道民の健康寿命の延伸等に貢献するため、健康をテーマに民間企業との包括連携協定に基づき、多くの公開講座を開催し、好評を得ています。
●放射線診断専門医の充足や読影率の向上を図るため、2023年12月に「画像診断センター」を設置しました。

経済学部

釧路公立大学 Kushiro Public University of Economics

所在地　〒085-8585 北海道釧路市芦野4-1-1
交通　JR釧路駅からバス20分
TEL　0154-37-3211　FAX　0154-37-3287
設置者　公立大学法人釧路公立大学（釧路公立大学事務組合）
開学年　1988年　（法人設立年 2023年）
学生定員　1,200名　教員数　37名　職員数　24名







学長：白川欽哉
SHIRAKAWA Kinya
西洋経済史、西洋史
任期：2024.4 ～ 2028.3

経済社会の変化を捉え、刷新を提案する力を培う

HISTORY & MISSION

釧路公立大学は、北海道東部に位置する釧路地域の市町村が支える公立大学です。少子化、高齢化、国際化が進み、日本社会が大きく変化しつつある時代に、「地域」を理解し、「地域」にみずからの足場を置く人間を育てることが大切になるとの考えに基づき、1988年に開学しました。

「地域に開かれた大学」、「国際性を重視する大学」、「理論と実践の相まった大学」の建学の理念のもと、大学と地域が連携する地域経済研究センターを開設するほか、海外の協定大学との交換留学制度などを実施しています。

PROFILE

●本学の特徴は、経済学科に2コース、経営学科に1コースを配置し、地域を舞台に経済・経営への多角的なアプローチを学べる科目構成にあります。経済学科経済コースでは〈理論経済〉〈応用経済〉〈経済制度・歴史〉、地域社会コースでは〈産業システム〉〈人間環境システム〉〈社会システム〉、経営学科経営コースでは〈マネジメント〉〈企業システム〉〈アカウンティング〉の基本かつ独創的な各3科目群を設定。今日の社会動向を深く理解し、解決する力を備えた人物の育成を目指します。
●就職対策としては、年間を通して就職ガイダンスや各種講座、面接対策などを実施するほか、小規模大学のメリットを生かして個々の学生に対応するきめ細やかな相談・支援体制を整えています。近年では大学を離れ全国各地で就職活動をする学生支援の充実を図っているところです。

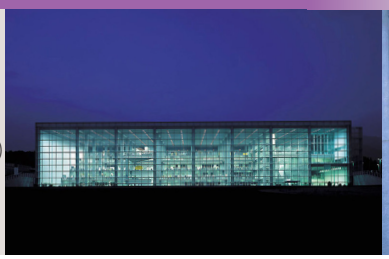
TOPICS

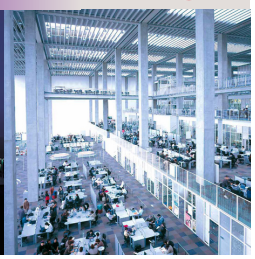
地域経済研究センターは、地域の課題解決を目指す研究機関として、新しい研究スタイルに挑戦しています。

システム情報科学部 M D

公立はこだて未来大学 Future University Hakodate

所在地　〒041-8655 北海道函館市亀田中野町116-2
交通　JR函館駅からバス45分
TEL　0138-34-6448　FAX　0138-34-6470
設置者　公立大学法人公立はこだて未来大学（函館圏公立大学広域連合）
開学年　2000年　（法人設立年 2008年）
学生定員　1,090名　教員数　62名　職員数　25名







学長：鈴木恵二
SUZUKI Keiji
人工知能
任期：2023.4 ～ 2027.3

21世紀の産業と研究開発を支える人材を育成

HISTORY & MISSION

公立はこだて未来大学は、函館・道南圏における就学機会の拡大、経済・産業・文化の振興への推進力となる大学設立を願う、長年の地域住民からの期待に応え、2000年4月に開学を果たし、2008年に公立大学法人となりました。

システム情報科学部1学部からなり、情報技術に根ざした21世紀の産業と研究開発を支える人材を育成するため、異なる領域をまたぐ学問や大学院レベルの高度なトピックスの先取りなど、特色あるカリキュラムで構成されています。

PROFILE

●システム情報科学部：既成の情報工学や情報科学の枠組みを越えた、新時代にふさわしい高度でユニークなカリキュラムを用意。学生は2年次から情報アーキテクチャ学科と複雑系知能学科の2学科に分かれ、さらにその中の5コースいずれかに所属してそれぞれの学びを深める。
●プロジェクト学習（文部科学省「特色ある大学教育支援プログラム（特色GP）」採択）：問題提起から問題解決までのプロセスを担当教員と共に実際に体験可能。
●オープンスペース：開放的で大規模な自習スペースを教員室の前に配置するなど、学生や教員が日常的に気軽に話し合える開かれた場を提供する校舎設計。

TOPICS

2017年度に人工知能（Artificial Intelligence：AI）の研究開発共同拠点として「未来AI研究センター」を設立。2019年度より「海外留学助成制度」を創設。2020年度よりデータサイエンス履修プログラムを開始しています。

保健福祉学部

名寄市立大学 Nayoro City University

所在地　〒096-8641 北海道名寄市西4条北8丁目1
交通　JR名寄駅からバス15分
TEL　01654-2-4194　FAX　01654-3-3354
設置者　名寄市
開学年　2006年
学生定員　796名　教員数　79名　職員数　21名







学長：家村昭矩
IEMURA Akinori
社会福祉学（子ども家庭福祉）
任期：2024.4 ～ 2028.3

保健・医療・福祉分野で幅広く活躍する職業人を養成

HISTORY & MISSION

名寄市立大学は、北北海道における女子高等教育の嚆矢として1960年に開学した名寄女子短期大学（1990年に市立名寄短期大学と改称）を母体に、地域の期待と時代の要請に応え2006年に4年制大学として開学し、2016年には新たに社会保育学科を設置しました。

「ケアの未来をひらき、小さくてもきらりと光る大学を目指す」を理念として、高度な知識と技術及び高い倫理性を有する専門職を育成するとともに、地域が抱える種々の課題について研究し、それを解決することを目指しています。

PROFILE

●多様でかけがえのない存在である「ひと」への理解を深めるとともに、自らの人間性と能力を高める力を育む。
●専門領域の知識や技術を高めるとともに、自ら課題を発見し、課題解決に主体的に取り組む力を育む。
●関連する諸領域を幅広く理解し、支援サービスの連携・協働においてパートナーシップを発揮できる力を育む。
●幅広い理解力・判断力を養う教養や社会問題への関心を持ち続ける心を育む。
●地域社会はもとより、人類が抱える諸問題と異文化にも関心を持ち、広く世界の中で自己の存在を位置づけ行動する意欲を育む。

TOPICS

2017年度に新図書館が開館、2018年度には社会保育学科設置に伴う新校舎が完成し、学修環境を大きく改善しました。また2019年度から独自の給付型奨学金などを創設し、学修支援を充実させています。2023年度には看護学科に助産師課程を設置しました。

デザイン学部 M D

看護学部 M D

札幌市立大学 Sapporo City University

所在地　〒005-0864 札幌市南区芸術の森1丁目
交通　市営地下鉄南北線真駒内駅からバス12分
TEL　011-592-2300　FAX　011-592-2369
設置者　公立大学法人札幌市立大学（札幌市）
開学年　2006年　（法人設立年 2006年）
学生定員　800名　教員数　78名　職員数　34名







学長：中島秀之
NAKASHIMA Hideyuki
人工知能、情報学、デザイン学、サービス学
任期：2018.4 ～ 2026.3

DNA連携で未来のダ・ヴィンチやナイチンゲールを育てる

HISTORY & MISSION

札幌市立大学は2006年にデザイン学部（D）と看護学部（N）を有する大学として開学しました。2010年には大学院博士前期課程及び助産学専攻科、2012年には博士後期課程を開設し、さらに2022年にはAITセンター（A）が設置されました。デザインと看護の協調にAIT（AI+IT）という下支えが入り、アイデアの実装までが可能になりました。これらを通して、新しい社会を築く力を持った学生を育てます。

近代看護教育の創始者であるナイチンゲールは統計、病院デザイン、起業にも通じ、看護におけるダ・ヴィンチ的存在です。彼女をモデルとした教育を行っていきます。

PROFILE

●デザインと看護の両学部の教員とAITセンターが連携・協働して、市民主体のまちづくりやウェルネス社会づくりに関する研究を行っています。

●学術交流協定を結んでいる教育機関、市民、産業界、行政や公的機関などとの幅広いネットワークを活かし、産業や文化の振興、都市機能や景観の向上、少子高齢社会での地域保健医療の充実等を通じた市民のウェルネスの向上を目指しています。

TOPICS

本学では開学以来〈D×N〉の密接な連携を生かして「ウェルネス社会」を目指した教育・研究を続けてきました。ここにAITセンターが、近年驚異的な進化を遂げているAI技術を持ち込みました。これら2学部（DとN）、1センター（A）の連携を、生命の情報になぞらえて〈DNA〉と命名し、これからの社会にとって重要な研究・教育を目指しています。

理工学部 M D

公立千歳科学技術大学 Chitose Institute of Science and Technology

所在地　〒066-8655 北海道千歳市美々758番地65
交通　JR南千歳駅からバス9分
TEL　0123-27-6001　FAX　0123-27-6007
設置者　公立大学法人公立千歳科学技術大学（千歳市）
開学年　1998年　（法人設立年 2019年）
学生定員　1,009名　教員数　49名　職員数　37名







学長：宮永喜一
MIYANAGA Yoshikazu
情報科学、情報通信ネットワーク、マルチメディア情報処理
任期：2021.4 ～ 2025.3

理工学融合教育による、人材育成と地域と共生する大学

HISTORY & MISSION

千歳科学技術大学は、千歳市を設置母体とする公設民営方式により、1998年に開学し、2019年4月には千歳市が設立する公立大学法人による「公立千歳科学技術大学」として新たなスタートを切りました。理工学分野をはじめとする幅広い教育と研究を通して高い知性と優れた人格を有する、世に有為なる人材を育成するとともに、学術・産業の振興に貢献し、知の拠点として地域との共生を通して、地域ひいては国際社会の発展に寄与することを目指します。

PROFILE

●理工学部：自然科学の基礎研究を担う「理学」と、その知見を活用するための技術をつくる「工学」を横断的に学修。総合的・複合的な思考力と柔軟な発想力を備えた、社会と科学技術の懸け橋となる人材を育成します。

●学生サポート：学生一人ひとりの日ごろの悩みにもきめ細かく対応するクラスアドバイザー制度や、eポートフォリオ（学習カルテ）を活用した進路相談など、学生サポートを大切にしています。

●就職：理工系大学・大学院として、全国トップレベルの実績。北海道内外の技術系企業をはじめ、幅広い分野で活躍。

TOPICS

本学が有する人材と知恵を千歳市のまちづくりに活かすことを目的に、産学官による地域課題の解決に向けた取り組みを積極的に進める「地域連携センター」を設置しています。また、産学官連携やスタートアップ事業のグローバルな展開を進めるため、千歳市と共に、NPO法人ホトニクスワールドコンソーシアム（PWC）を設立し、研究開発拠点と新産業の創出・育成の場の形成を目指し活動しています。

経済学部 M

保健福祉学部

旭川市立大学 Asahikawa City University

所在地　〒079-8501 北海道旭川市永山3条23丁目1番9号
交通　JR旭川駅からバス30分／宗谷本線永山駅徒歩15分
TEL　0166-48-3121　FAX　0166-48-8718
設置者　公立大学法人旭川市立大学（旭川市）
開学年　1968年　（法人設立年 2023年）
学生定員　814名　教員数　62名　職員数　45名







学長：三上　隆
MIKAMI Takashi
工学
任期：2023.4 ～ 2027.3

知の拠点として地域社会に貢献する「旭川市立大学」

HISTORY & MISSION

旭川市立大学は 2023 年 4 月、100 校目の公立大学として開学し、2 年目を迎えました。前身の旭川大学は「地域に根ざし、地域を拓き、地域に開かれた大学」を建学の理念とし「地域とともにある私立大学」として半世紀を超える歴史を積み重ねてきました。旭川市立大学は、旭川大学の理念を踏まえつつも、公立の高等教育機関として「豊かな人間性と国際的な視野を有し自律人材を育成する大学」「創造と実践で時代を切り拓く大学」「知の拠点として地域社会に貢献する大学」を教育の基本方針に掲げ、地域を志向する教育・研究をさらに進めていきます。

PROFILE

●経済学部経営経済学科：経済学・経営学・法学など社会科学全般の学際的知識を身につけた学士、及び地域産業の発展に寄与できる職業人を育成します。
●保健福祉学部コミュニティ福祉学科：福祉社会の基盤となる地域コミュニティを創造するために市民と協働で連携を図り、実践を通して市民生活の質の向上に貢献し、地域共生社会を切り拓くことができる専門職者を育成します。
●保健福祉学部保健看護学科：地域における保健・医療・福祉などの多職種連携・協働の意義を理解し、看護の役割を果たすことのできる専門職者を育成します。

TOPICS

● 2023 年 4 月、コミュニティ福祉学科に介護福祉士養成課程を新設。
●地域連携研究センターの機能を強化し、地域との連携・調査研究、高大連携、研究支援の拠点としました。

健康科学部 M D

青森県立保健大学 Aomori University of Health and Welfare

所在地　〒030-8505 青森市浜館間瀬58-1
交通　青い森鉄道東青森駅から徒歩約10分
TEL　017-765-2000　FAX　017-765-2188
設置者　公立大学法人青森県立保健大学（青森県）
開学年　1999年　（法人設立年 2008年）
学生定員　911名　教員数　91名　職員数　28名







学長：吉池信男
YOSHIIKE Nobuo
公衆衛生学、栄養学
任期：2022.4 ～ 2026.3

人々の生活と健康の未来を創造する大学

HISTORY & MISSION

人間性豊かで、保健・医療・福祉の発展に寄与し、地域特性に対応し、グローバルな視野をもち活躍できる人材の育成、並びに地域社会への貢献を使命として、1999 年に開学しました。2003 年に大学院博士前期課程、2005 年に同後期課程を開設し、2008 年には公立大学法人に移行しました。

PROFILE

4 学科から構成される健康科学部と大学院健康科学研究科が、専門職（看護師･保健師･助産師、理学療法士、社会福祉士、管理栄養士等）、高度実践者並びに教育・研究者を育成し、地域に輩出しています。2020 年にはキャリア開発センターを立ち上げ、学生のキャリア形成支援、地域の専門職キャリア開発を推進するとともに、看護学科に「地域定着枠」を設けて地域包括ケア推進教育プログラムを展開しています。また、ヘルスプロモーション戦略研究センターでは、地域に根ざした学生教育や国際交流、並びに高度実践者育成も目指した研究プロジェクトを開始し、地域とのさらなる連携の下、多職種・異分野協働による新たな研究や教育の推進に注力しています。

TOPICS

2023 年度、大学院に「公衆衛生学修士（MPH）コース」を開設しました。行政等における人材に加えて、地域包括ケアや僻地医療等での公衆衛生の中核となる人材の育成を目指しており、高齢化と人口減少がさらに進み、人的資源も乏しい地域において、人々の生活と健康を守るだけではなく、未来に向けた価値の創造に資する人材育成や研究を進めていきます。私たちは、地域の特徴と時代変化を捉え、“地域の大学”として多様な主体が共生できる社会の実現に貢献したいと考えています。

経営経済学部 M D

青森公立大学 Aomori Public University

所在地　〒030-0196 青森市合子沢字山崎 153-4
交通　JR 青森駅からバス 40 分
TEL　017-764-1555　FAX　017-764-1544
設置者　公立大学法人青森公立大学（青森市）
開学年　1993 年　（法人設立年 2009 年）
学生定員　1,214 名　教員数　37 名　職員数　24 名







学長：神山　博
KAMIYAMA Hiroshi
材料情報学、情報教育、データベース、福祉情報工学、コンピュータ・シミュレーション、理論を用いた材料研究
任期：2023.10 ～ 2027.3

経営経済の専門性をもった教養人の育成

HISTORY & MISSION

青森公立大学は、戦後数十年に及ぶ国立大学誘致が実らなかった経緯を背景に、住民による熱心な署名運動や募金運動の後、地域振興への大きな期待を受けて、1993 年、我が国唯一の経営経済学部を擁する事務組合立大学として開学しました。2006 年度には 1 学部 1 学科から、経営経済学部のもと経営学科・経済学科・地域みらい学科の 3 学科に改編し、2007 年度には、大学院経営経済学研究科が博士後期課程を有する区分制博士課程となりました。

2009 年度には、青森市を設立団体とする公立大学法人へ移行するとともに、教職課程を開設し、さらなる教育の充実と地域に貢献する人材の育成を目指しています。

PROFILE

経営経済学部は、一つの学部で「経営」「経済」「地域」に関する専門的知識を学び、多様なものの見方に立ち、複雑化する現代社会の仕組みを多角的に捉え、問題解決に立ち向かう力を養う学部です。また、経営経済に関する専門的な知識のみではなく、グローバルな視野とコモン・センスの涵養も重要であり、広く人間社会に関わる豊かな市民的教養と特殊領域での専門知識を兼備した人間こそが、21 世紀に求められる人材であることから、「経営経済の専門性をもった教養人の育成」を教育目的としています。

TOPICS

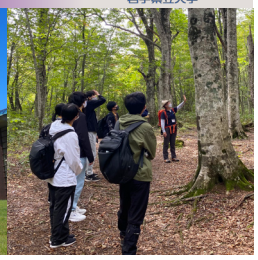
地域に根差した大学として、引き続き大学改革に積極的に取り組んでいくとともに、地域貢献・広域連携の充実を図り、青森圏域連携中枢都市圏の中心市の都市機能の一つとして、存在意義を一層高めていきます。

看護学部 M D
社会福祉学部 M D
ソフトウェア情報学部 M D
総合政策学部 M D

岩手県立大学 Iwate Prefectural University

所在地　〒020-0693 岩手県滝沢市巣子 152-52
交通　いわて銀河鉄道滝沢駅から徒歩 15 分
TEL　019-694-2000　FAX　019-694-2001
設置者　公立大学法人岩手県立大学（岩手県）
開学年　1998 年　（法人設立年 2005 年）
学生定員　2,047 名　教員数　193 名　職員数　91 名







学長：鈴木厚人
SUZUKI Atsuto
素粒子物理学
任期：2015.4 ～ 2027.3

地域・国際社会の持続的な発展に貢献する大学

HISTORY & MISSION

岩手県立大学は、県内の高校生の進学需要の高まりと高齢化・情報化・国際化など経済社会情勢の急激な変化を背景に地域社会における政策的対応が求められる中、教育機会の充実を図り優秀な人材を育成するという課題に応えるため、1998 年に開学しました。2005 年度には公立大学法人化し、教育・研究・地域貢献等において、さらなる充実・強化に取り組んでいます。

PROFILE

●看護学部・研究科、社会福祉学部・研究科、ソフトウェア情報学部・研究科、総合政策学部・研究科の 4 学部 4 研究科を有する総合大学です。
●同一法人内に 2 つの短期大学（岩手県立大学盛岡短期大学部及び岩手県立大学宮古短期大学部）が設置され、一体的な大学運営を行っています。
●第四期中期目標期間（2023 年 4 月～ 2029 年 3 月）は、国内外における社会環境の変化をとらえ、自律的な高等教育機関として、地域・国際社会の持続的な発展に貢献することを基本姿勢とし、自ら思考し実践できる人材の育成や、実学・実践を重視した学術研究などに取り組みます。

TOPICS

本学は 2023 年に開学 25 周年を迎え、「地域に未来に多様なアーチを」をタグライン（本学らしさを端的に表したフレーズ）として掲げました。本学の使命を再確認し、学修成果の可視化や教育研究の国際化推進、大学周辺の企業集積のメリットを活用した産学官連携による事業共創やイノベーション創出、SDGs の達成に向けた取組、DX 化の推進など、大学の社会的責任の追求を全学的に展開していきます。

看護学群 M D

事業構想学群 M D

食産業学群 M D

宮城大学 Miyagi University

所在地　〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑1-1
交通　仙台駅からバス50分/市営地下鉄泉中央駅からバス30~35分
TEL　022-377-8205　FAX　022-377-8282
設置者　公立大学法人宮城大学（宮城県）
開学年　1997年　（法人設立年 2009年）
学生定員　1,793名　教員数　134名　職員数　68名







学長：佐々木啓一
SASAKI Keiichi
歯科補綴学、顎口腔機能学、生体力学、生体材料学
任期：2023.4 ～ 2027.3

社会の変化に呼応し、変革し続ける学び場

HISTORY & MISSION

宮城大学は開学以来、実学を尊重し、社会環境の変化に迅速に対応できる人材の育成に取り組んでいます。理念に掲げる「グローバルな視点で地域社会の発展に貢献できる人材」の育成は、地方創生が日本再生のキーになっている現代社会において、より重要なミッションとなっています。

PROFILE

●看護学群：新時代の健康課題に対応できる判断力やマネジメント力、スキルを具備し、さまざまな人々と協働しながら、看護イノベーションを実現する看護職として創造的ケアを実践する人材を育成。
●事業構想学群：ものごとをグローバルな視点で理解しつつ地域の歴史や特性を踏まえた新たな価値の創造に取り組み、事業を計画・運営することで地域を活性化していく人材を育成。
●食産業学群：食材の生産から加工・流通を経て食品として消費される過程を支える「食産業」について学際的に学び、地域における食産業を持続・発展させる人材を育成。
●基盤教育群：豊かな人生を送る上で必要な「技法知」、「学問知」、「実践知」を養い、専門学修に繋げる強固な知的基盤を築くための導入・教養・実践基礎科目を学ぶ。

TOPICS

令和3年度文部科学省補助金事業で進めた2つのDXリカレント教育プログラム「みやぎテレナース育成プログラム」、「Downstream から学ぶ DX」を基盤として、リカレント教育推進本部を設置し、全学群でリカレント教育の充実、推進を図っています。また、アントレプレナーシップを涵養する観点から全学群生を対象に初年次に提供する正規科目を整備するなど、アントレプレナー教育を強化しています。

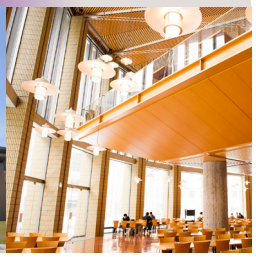
システム科学技術学部 M D

生物資源科学部 M D

秋田県立大学 Akita Prefectural University

所在地　〒010-0195 秋田市下新城中野字街道端西241-438
交通　JR追分駅から徒歩20分
TEL　018-872-1500　FAX　018-872-1670
設置者　公立大学法人秋田県立大学（秋田県）
開学年　1999年　（法人設立年 2006年）
学生定員　1,755名　教員数　200名　職員数　80名







学長：福田裕穂
FUKUDA Hiroo
理学（植物生理）
任期：2023.4 ～ 2029.3

持続的社会の実現を目指し新たな時代を切り開く人材を育成

HISTORY & MISSION

本学は、システム科学技術学部、生物資源科学部の2つの学部からなる理系の大学で、県内に4つのキャンパスを有しています。基本理念である「21世紀を担う次代の人材育成」と「開かれた大学として、秋田県の持続的発展に貢献」の実現に向けた取組みを研究・教育・地域貢献の各分野で展開し、地域課題の解決から未来の世界を創出するための挑戦を加速させていきます。

PROFILE

●教員1人あたりの学生数が約8人の「少人数教育」により、入学時から卒業時まで学生をサポートします。教員は、大学等で教育研究の実績がある人材に加え、民間企業等で研究者・技術者として多様な経験を持つ人材が約3割を占めています。
●入学後すぐに学生が興味ある研究に取り組むことができる「学生自主研究」制度があり、大学が研究資金を交付することで、学生自らが研究計画に沿って研究を行い、3年次以降の専門分野の研究への移行を支援しています。
●毎年、ほぼ100%の就職率を達成する「就職に強い大学」です。

TOPICS

2022年には、分野横断的な専門知識・技術を備えたグローカルな高度専門職業人の養成を目指し、システム科学技術研究科を改組しました。また、農工連携の拠点として設置したアグリイノベーション教育研究センターが中心となって、秋田版スマート農業モデルの構築に取り組んでいます。

国際教養学部

（独立研究科・専門職大学院）

グローバル・コミュニケーション実践研究科

国際教養大学 Akita International University

所在地　〒010-1292 秋田市雄和椿川字奥椿岱
交通　JR和田駅からバス15分
TEL　018-886-5900　FAX　018-886-5910
設置者　公立大学法人国際教養大学（秋田県）
開学年　2004年　（法人設立年 2004年）
学生定員　788名　教員数　65名　職員数　65名







学長：モンテ・カセム
Monte CASSIM
環境、ライフサイエンス
任期：2021.6～2025.5

徹底した英語環境で国際社会で活躍する人材を育成

HISTORY & MISSION

「授業はすべて英語」「1年間の寮生活と海外留学を義務付け（提携大学数：51カ国・地域 201大学（2022年9月現在））」「24時間 365日開館の図書館」「専任教員の約半数が外国人」「キャンパスは常に異文化空間」など、国際社会が必要とする優れた人材を育成するため、従来の大学にはなかった様々な特徴を打ち出し、日本初の公立大学法人として2004年に開学しました。国際社会への貢献を掲げつつ、常に地域社会にとっての知的発信源、地域社会の良きパートナーであり続けることを目指しています。

PROFILE

●英語集中プログラム：英語で大学教育を受けるために必要な学術英語の運用能力を集中的に修得。
●1年間の寮生活：入学後、キャンパス内の学生寮で生活。外国人留学生との共同生活により、社会性やコミュニケーション能力を身に付け、異文化交流を体験。
●基礎科目と教養基盤科目：大学での学び方、基礎英語力、グローバル社会、キャリア形成等に関する基礎に加え、幅広い知識とスキルを身に付ける。
●教養専門科目：「学びの軸足」となる領域を「グローバル・ビジネス領域」「グローバル・スタディズ領域」「グローバル・コネクティビティ領域」から1つ選択し、様々な「切り口（分野）」で学びを深める。

TOPICS

2024年4月に開学20周年を迎えました。2021年度に導入した「応用国際教養教育」により、統合知と人間力双方の強化を目指しています。2023年度には、特徴的な学びの仕組みと環境がグッドデザイン賞を受賞しました。

美術学部

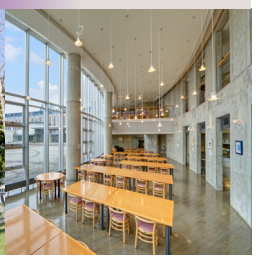
（独立研究科・専門職大学院）

複合芸術研究科 MD

秋田公立美術大学 Akita University of Art

所在地　〒010-1632 秋田市新屋大川町12番3号
交通　JR秋田駅からバス、美術大学前バス停下車徒歩1分
TEL　018-888-8100　FAX　018-888-8101
設置者　公立大学法人秋田公立美術大学（秋田市）
開学年　2013年　（法人設立年 2013年）
学生定員　426名　教員数　63名　職員数　34名







学長：北郷　悟
KITAGO Satoru
芸術（彫刻）
任期：2023.4～2027.3

未知の領域を切り開く人材を育成する

HISTORY & MISSION

本学は、1995年に開学した秋田公立美術工芸短期大学を発展的に改組し、新たな美術系4年制大学として2013年に開学し、2017年には大学院を開設しました。

「新しい芸術領域を創造し、挑戦する大学」「秋田の伝統・文化をいかし発展させる大学」「秋田から世界へ発信するグローバル人材を育成する大学」「まちづくりに貢献し、地域社会とともに歩む大学」という4つの基本理念のもと、新しい芸術的価値を生み出し発信する人材や、グローバルに活躍できる力を持った人材、アート・デザインをいかした地域の活性化に寄与できる人材を育成しています。

PROFILE

●大学では、1・2年次には専攻に所属せず、素材・技法を幅広く学ぶことで、多様な価値を交換・共有する能力を育むと共に、自らの関心や適性を見極めてから、3年次以降に所属する専攻を「アーツ&ルーツ」「ビジュアルアーツ」「ものづくりデザイン」「コミュニケーションデザイン」「景観デザイン」の5専攻から決めることができます。
●大学院では、大学等で自らの表現手法を修めた学生が、他の芸術領域、あるいは芸術とは異なる情報技術などの他領域と表現手法を複合させながら、社会に変化をもたらす試みを行う「複合芸術」に必要な知識、視点、手法を修得することで、社会で実践的に活動できる能力を身に付けることができます。

TOPICS

学生と教員の作品や研究成果を発表できる作品展示施設を、学内とサテライトセンター（秋田駅前）及びBIYONG POINT（八橋）に設置しています。

保健医療学部 M D

山形県立保健医療大学 Yamagata Prefectural University of Health Sciences

所在地　〒990-2212 山形市上柳260番地
交通　JR南出羽駅から徒歩10分
TEL　023-686-6611　FAX　023-686-6674
設置者　公立大学法人山形県立保健医療大学(山形県)
開学年　2000年　(法人設立年 2009年)
学生定員　453名　教員数　53名　職員数　11名







学長：上月正博
KOHZUKI Masahiro
医学
任期:2022.4～2026.3

豊かな心と創造力を備えた保健医療専門職の育成

HISTORY & MISSION

山形県立保健医療大学は、山形県立保健医療短期大学(1997年開学)を母体に、豊かな心と創造力を備えた資質の高い医療技術者を育成すること、地域に開かれた大学として研究成果を地域に還元し、県民の健康と福祉の向上に寄与することを目的として、2000年に4年制大学として開学しました。その後、2004年には大学院保健医療学研究科(修士課程)を開設、2009年度には公立大学法人に移行、2017年度から大学院保健医療学研究科に博士後期課程を開設しました。

PROFILE

●看護学科：豊かな人間性と知性に支えられ、社会の多様な変化に対応できる看護者を育成。看護師のほか、所定の選択科目の履修者は保健師または助産師の国家試験受験資格の取得が可能。
●理学療法学科：高い技術と科学性を備え、心優しい人間性を持ち、障がいのある方に対し基本的運動能力等の回復を手助けする専門職を育成。理学療法士の国家試験受験資格の取得が可能。
●作業療法学科：豊かな人間性を培い、科学的根拠に基づいて、自立した生活や社会復帰を援助する専門職を育成。作業療法士の国家試験受験資格の取得が可能。

TOPICS

5ha以上の広大なキャンパスで、充実した学生生活を送ることができます。学生全員が保健医療に関わる国家資格を取得し、卒業後は山形県内をはじめ、全国的に病院や施設等の現場で活躍しており、就職率は毎年ほぼ100%を維持しています。

健康栄養学部 M

山形県立米沢栄養大学 Yamagata Prefectural Yonezawa University of Nutrition Sciences

所在地　〒992-0025 山形県米沢市通町6丁目15番1号
交通　JR米沢駅からバス10分
TEL　0238-22-7330　FAX　0238-22-7333
設置者　山形県公立大学法人(山形県)
開学年　2014年　(法人設立年 2009年)
学生定員　174名　教員数　21名　職員数　18名







学長：阿部宏慈
ABE Koji
文学
任期:2020.4～2026.3

山形県で唯一の管理栄養士を養成する大学

HISTORY & MISSION

山形県立米沢栄養大学は、山形県立米沢女子短期大学健康栄養学科を発展的に改組し、2014年4月に開学した、管理栄養士を養成する大学です。栄養に関する高度な専門知識と専門技術を身に付けた人材を育成し、地域と社会への貢献と県民の健康で豊かな暮らしの実現に寄与することを教育研究上の理念としています。

PROFILE

●1学年の定員が42人と少人数のため、学生と教員の距離が近く、授業や履修指導において質の高い教育を実施することにより、学生一人ひとりが持つ能力を最大限に伸ばします。
●地域に根ざした大学として、また、山形県の多彩で豊かな食材や食文化を健康の維持と増進に活用できる人材を育成するため、地域学として「山形」に関する学習を行います。
●地域に開かれた大学として、地域連携･研究推進センターを設置し、「栄養と健康の研究に関するシンクタンク機能」及び「栄養に携わる者等に対する生涯学習の拠点機能」を有します。
●2018年4月には大学院健康栄養科学研究科(修士課程)を開設し、健康栄養科学領域における指導的役割を果たす人材を育成しています。

TOPICS

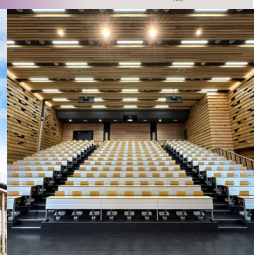
2014年4月の開学以来、100%の高い就職率を達成しています。また、管理栄養士国家試験の合格率は2024年90.0%という実績をあげています。

農林業経営学部

東北農林専門職大学 Tohoku Professional University of Agriculture and Forestry

所在地　〒996-0052 山形県新庄市大字角沢1366
交通　JR新庄駅からバス16分
TEL　0233-22-1527　FAX　0233-23-3119
設置者　山形県
開学年　2024年
学生定員　168名　教員数　28名　職員数　27名







学長：神山　修
KAMIYAMA Osamu
社会経済農学
任期：2024.4 ～ 2028.3

GLOCAL RENOVATOR ～農林業に新風を～

HISTORY & MISSION

日本の農林業は、従事者の減少・高齢化やDXの進展、世界的な持続可能性への意識の高まりなど、大きな環境変化の中にあります。

そのため、2024年4月に開学する東北農林専門職大学では、優れた技術と経営力、国際競争力を身に付け、農林業のリーダーとなる人材の育成と、現場の課題解決・関連産業の振興に向けた研究などを行い、農林業の持続的発展と地方創生に資することを目指します。

PROFILE

農業・森林業の生産や経営に係る知識と、理論に裏づけられた技術、地域活性化に向けた課題抽出と解決の実践的手法、関連分野の応用的な知識（加工·販売、発酵·醸造等）などを学びます。先進農林業経営体での3年間計90日にわたる実習をはじめ、フィールドワークや学内外での豊富な実習で、理論と実践をバランスよく学べます。

- 農業経営学科：農業の生産技術力及び経営力を高める専門的な学びを提供するとともに、農産加工・販売をはじめとする農業経営の多角化にも対応可能な農業分野の専門職業人材の育成及び研究を行います。
- 森林業経営学科：林業を起点とし、バイオマス利活用、きのこ・山菜、森林サービス産業等、森林の可能性を広げ、多様なビジネスを展開できる経営者等の育成及び森林・林業分野の研究を行います。

TOPICS

2023年度中に新築の校舎、農業や森林業の研究・研修センターが完成しました。多くの教育・研究フィールドを、山形を中心として東北全体に準備しています。

医学部 MD
看護学部 MD
保健科学部

福島県立医科大学 Fukushima Medical University

所在地　〒960-1295 福島市光が丘1
交通　JR福島駅からバス35分
TEL　024-547-1093　FAX　024-547-1989
設置者　公立大学法人福島県立医科大学（福島県）
開学年　1952年　（法人設立年 2006年）
学生定員　1,998名　教員数　802名　職員数　711名







学長：竹之下誠一
TAKENOSHITA Seiichi
外科（消化器外科）
任期：2017.4 ～ 2026.3

変化を進化に、そして新しい価値の創造へ

HISTORY & MISSION

本学は、福島県立女子医学専門学校を母体として、1947年に旧制医科大学として開学、1952年に新制大学としてスタートしました。その後、1998年には看護学部を、2021年には保健科学部を開設し、3学部6学科体制の医療系総合大学へと大きく進化しました。

PROFILE

- 医学部：独自の発展的科目群をコア・カリキュラムの周辺に配置した6年一貫らせん型カリキュラム。教育理念・目標として「心·知·技·和·地」を掲げ、総合科学系、生命科学・社会医学系、臨床医学系の科目や、それらを融合した総合教育科目を、各自の成長・習熟度に合わせ、繰り返し発展的に学ぶことができます。
- 看護学部：「豊かな感性と高い倫理観を持ち、ニーズに対応しうる実践能力を備えた看護専門職者の養成」を理念とし、地域に貢献する看護専門職者の育成に努めてきました。看護学を段階を踏んで学び、学習した知識と経験が統合できるよう科目を編成しています。
- 保健科学部：理学療法学科、作業療法学科、診療放射線科学科、臨床検査学科の4学科で構成され、専門医療技術者を養成。県内随一の設備を誇る附属病院での実習や、医学部・看護学部との連携によるチーム医療の授業などを通じて、視野の広いスペシャリストを養成します。

TOPICS

本学は福島国際研究教育機構（F-REI）と連携協力基本合意書を締結しました。同機構の「放射線科学·創薬医療」、「原子力災害に関するデータや知見の集積・発信」分野に参画し、世界に向けた研究と人材育成を充実させます。

コンピュータ理工学部 M D

会津大学 The University of Aizu

所在地　〒965-8580 福島県会津若松市一箕町鶴賀字上居合90
交通　JR会津若松駅からバス10分
TEL　0242-37-2500　FAX　0242-37-2528
設置者　公立大学法人会津大学（福島県）
開学年　1993年　（法人設立年 2006年）
学生定員　1,230名　教員数　107名　職員数　58名







学長：束原恒夫
TSUKAHARA Tsuneo
情報通信、半導体集積回路設計
任期:2023.12～2027.3

会津から世界へ

HISTORY & MISSION

会津大学は、歴史と伝統のある会津若松市に、日本初のコンピュータ理工学専門の大学として 1993 年に開学しました。建学の精神として「to Advance Knowledge for Humanity」（人類の平和と繁栄に貢献する発明・発見を行うこと）を掲げ、豊かな創造性と高い倫理観を備え、地域社会及び国際社会の産業、文化の発展に寄与する研究者や技術者、起業家精神を持つ人材を育成することを目指します。

PROFILE

●コンピュータサイエンスやソフトウェア工学、ICT 応用分野に関する幅広い科目から学生個々の興味・関心に応じた科目を体系的に履修することで、専門性の高い能力を身につけることができます。
●教員の 4 割が外国人であり、留学生も多く国際的な環境の中で学び、交流することができます。
●社会・経済のグローバル化により、「ICT と英語力」を求める職場が急増する中で、専門性の高い教育と実践力のある英語教育により、就職率は毎年ほぼ 100%を維持しています。

TOPICS

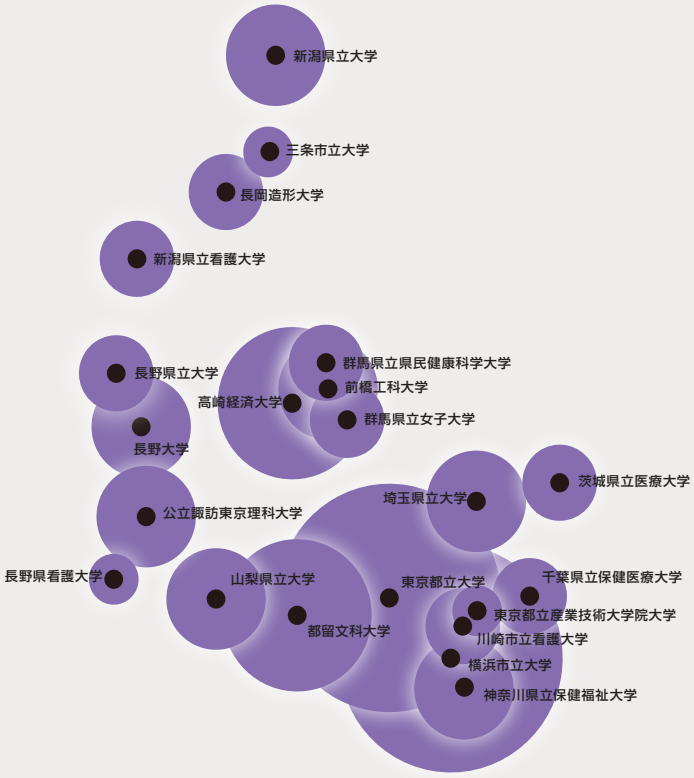
本学は日本初のコンピュータ理工学専門の大学として開学し、2023 年に 30 周年を迎えました。2024 年 1 月に日本初の月面着陸に成功した無人探査機「SLIM」による探査にも携わっており、コンピュータ理工学と異分野をつなぐ役割も担っています。また、県内高校からの推薦可能人数を増やした上で男女の枠をそれぞれ設け、女子学生の入学促進を図ることで、女性デジタル人材の育成にも取り組んでいます。

関東・甲信越地区 Kanto & Koshinetsu

関東・甲信越地区には、1970年代までは東京都立大学と横浜市立大学が首都圏の公立大学の雄として設置されている他は、高崎経済大学、都留文科大学の2つの市立大学が設置されているのみであった。

1980年代以降、主に看護保健医療系の大学を中心として、地域の教育ニーズに合致した小規模の大学の設置が相次ぎ、2009年にも千葉県立保健医療大学、新潟県立大学の2大学が開学。

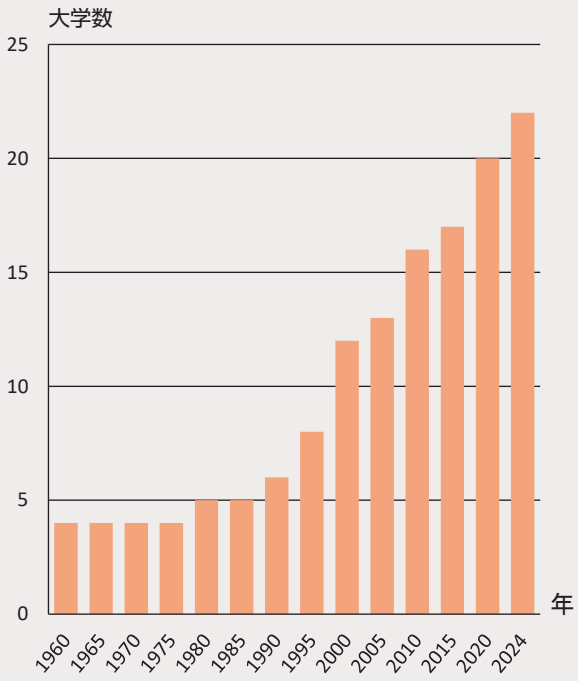
2014年に長岡造形大学、2017年に長野大学、2018年に公立諏訪東京理科大学が公立大学に加わった。また新たな開学校としては2018年に長野県立大学、2021年に三条市立大学、2022年に川崎市立看護大学が開学し、合計22大学となった。



関東・甲信越地区の公立大学の設置動向

1949年4月	（開学）東京都立大学、横浜市立大学
1950年4月	（開学）茨城県立農科大学
1952年4月	（移管）茨城県立農科大学が茨城大学農学部へ
1957年4月	（開学）高崎経済大学
1960年4月	（開学）都留文科大学
1980年4月	（開学）群馬県立女子大学
1986年4月	（開学）東京都立科学技術大学
1995年4月	（開学）茨城県立医療大学、長野県看護大学
1997年4月	（開学）前橋工科大学
1998年4月	（開学）東京都立保健科学大学、山梨県立看護大学
1999年4月	（開学）埼玉県立大学
2002年4月	（開学）新潟県立看護大学
2003年4月	（開学）神奈川県立保健福祉大学
2005年4月	（開学）群馬県立県民健康科学大学、首都大学東京（東京都立大学、東京都立科学技術大学、東京都立保健科学大学の3大学及び東京都立短期大学を改組・統合）、山梨県立大学（山梨県立女子短期大学、山梨県立看護大学を改組・統合）
2006年4月	（開学）産業技術大学院大学
2009年4月	（開学）千葉県立保健医療大学、新潟県立大学
2014年4月	（設置者変更）長岡造形大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）
2017年4月	（設置者変更）長野大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）
2018年4月	（開学）長野県立大学 （設置者変更）公立諏訪東京理科大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）
2020年4月	（改称）首都大学東京が東京都立大学に、産業技術大学院大学が東京都立産業技術大学院大学に
2021年4月	（開学）三条市立大学
2022年4月	（開学）川崎市立看護大学

関東・甲信越地区の公立大学数の推移



保健医療学部 M D

茨城県立医療大学 Ibaraki Prefectural University of Health Sciences

所在地　〒300-0394 茨城県稲敷郡阿見町阿見4669-2
交通　JR土浦駅からバス25分
TEL　029-888-4000　FAX　029-840-2301
設置者　茨城県
開学年　1995年
学生定員　725名　教員数　107名　職員数　23名







学長：阿部慎司
ABE Shinji
医用画像情報学
任期：2024.4 ～ 2028.3

地域に根ざしつつ、グローバルな視点を有する医療人材を育成

HISTORY & MISSION

茨城県立医療大学は看護師、理学療法士、作業療法士、診療放射線技師を養成する4年制大学として1995年に開学し、1996年には国公立医療系大学としては唯一のリハビリ専門の大学付属病院を開院し、専門診療・学生実習・臨床研究の場として活用しています。2001年に博士前期課程、2010年には博士後期課程を開設し、高度医療人、地域医療のリーダー、研究・教育者の輩出に努めています。

PROFILE

●臨床技術スキルアップのためのシミュレーションラボや大学・付属病院の豊富な設備・装置を用いて最先端の医療知識・技術を修得できる学修環境を提供しています。
●全学科で多職種連携や実習前・後OSCEを導入し、幅広い視野と実践力を有する医療人を育成しています。
●認定看護師（摂食嚥下B課程）、専門看護師（老年・小児・精神）、看護専任教員養成、医学物理士コースなどを設けて、高度医療職の養成に努めています。
●オンライン大学院教育を導入し、遠隔地からでも無理なく学べる環境を整備しました。
●産学・医工連携研究の推進や健康推進事業など地域社会に還元できる実践・応用研究にも取り組んでいます。

TOPICS

● 2022年よりAMED（日本医療研究開発機構）にて脳性麻痺患者に対する装着型サイボーグリハビリテーションの医師主導治験を開始しています。
●学問領域横断的共創と多職種労働を推進する人材育成を目指し、博士前期課程を保健医療科学専攻に統合しました。

文学部 M

国際コミュニケーション学部 M

群馬県立女子大学 Gunma Prefectural Women's University

所在地　〒370-1193 群馬県佐波郡玉村町大字上之手1395-1
交通　JR新町駅からバス10分/JR高崎駅からバス35分
TEL　0270-65-8511　FAX　0270-65-9538
設置者　群馬県公立大学法人（群馬県）
開学年　1980年　（法人設立年 2018年）
学生定員　862名　教員数　55名　職員数　29名







学長：塩澤寛樹
SHIOZAWA Hiroki
日本美術史、日本彫刻史
任期：2023.10～2027.9

世界へ、未来へ羽ばたく 女性リーダーの育成

HISTORY & MISSION

本学は「広く知識を授け、深く専門の学芸を教授研究するとともに、地域社会における文化の進展に寄与し、更に国際化社会に対応し得る広い教養と豊かな情操を備えた人材を育成する」ことを目的として、1980年4年制女子大学（文学部3学科）として開学しました。現在は、文化情報学科を含め4学科の文学部、国際コミュニケーション学部、そして学部に対応した2研究科（修士課程）を擁する大学に成長し、更に附属機関（外国語教育研究所、群馬学センター、地域日本語教育センター、キャリア支援センター）なども備え、教育研究に積極的に取り組んでいます。

PROFILE

●開かれた授業：各国大使や各分野の専門家等を招き、県民とともに学ぶ公開授業を充実。学生の意欲も向上。
●外国語教育の充実：奨励金支給により海外留学を支援。ネイティブ教員やCALLシステムの活用。国際コミュニケーション学部は、卒業時のTOEIC800点到達が目標。
●徹底した少人数教育ときめ細かな学生支援：専任職員の他、学年毎に支援担当教員を置き、学生を手厚くフォロー。
●キャリア支援：1年生から豊富なキャリア教育の授業を開講。キャリア支援センターでは専門スタッフによる個別面談、面接練習などを実施。就職のための各種セミナーを充実させ、インターンシップ参加も積極的に推進。

TOPICS

世界に飛び立つ女性リーダーを育成するため、2024年4月に国際コミュニケーション学部は、グローバル・コミュニケーション課程とグローバル社会システム課程の2つの課程に生まれ変わりました。

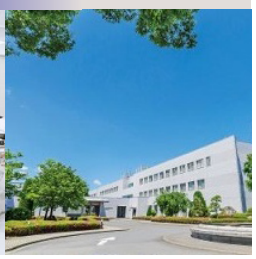
看護学部 M D

診療放射線学部 M D

群馬県立県民健康科学大学 Gunma Prefectural College of Health Sciences

所在地　〒371-0052 前橋市上沖町323-1
交通　JR前橋駅からバス15分
TEL　027-235-1211　FAX　027-235-2501
設置者　群馬県公立大学法人（群馬県）
開学年　2005年　（法人設立年 2018年）
学生定員　490名　教員数　69名　職員数　19名







学長：柏倉健一
KASHIKURA Kenichi
脳科学、脳機能計測学
任期：2021.4 ～ 2025.3

温かさと信頼感に満ちた医療人を育成

HISTORY & MISSION

群馬県立県民健康科学大学は、群馬県民の「健康生活への夢の実現」という大きな期待を受け、群馬県立医療短期大学を改組して2005年に開学しました。群馬県民をはじめ、様々な地域に生活する人々の生涯にわたる健康水準の維持、向上に貢献できる保健医療専門職としての看護師、保健師、診療放射線技師の育成を目指しています。

PROFILE

●看護学部：看護学の専門領域を統合再編成し、「看護技術学」「生涯発達看護学」「地域健康看護学」「機能看護学」の4領域に含まれる科目と関連科目を置き、統合カリキュラムによって、質の高い看護を提供する人材を育成。
●診療放射線学部：日本初となる診療放射線技師養成課程のみからなる学部を設置し、診療放射線学の体系化を目指す。専門的知識・技術、倫理的判断力を身に付け、対象の人間としての尊厳を維持しながら、より質の高い放射線技術を提供する専門職としての基盤を築く。また、MRIなど最新の機器にふれながらの学習が可能。
●徹底した少人数教育：演習や実習では、複数の教員が小グループで指導を行う他、クラス担任、カリキュラムアドバイザー等の制度により、学生の個性を尊重した教育を実践。キャリア形成支援についても、細やかに対応。

TOPICS

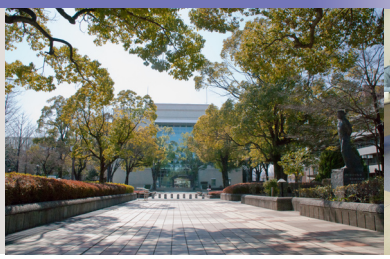
●2012年に「地域連携センター」を設置し、様々な地域貢献活動に取り組むことで、大学が所有する知的財産や研究成果等を地域に還元し、県民福祉の向上を図っています。
●2016年4月に大学院看護学研究科・診療放射線学研究科（博士後期課程）を開設しました。

経済学部 M D

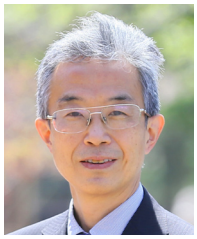
地域政策学部 M D

高崎経済大学 Takasaki City University of Economics

所在地　〒370-0801 群馬県高崎市上並榎町1300番地
交通　JR高崎駅からバス20分
TEL　027-343-5417　FAX　027-343-4830
設置者　公立大学法人高崎経済大学（高崎市）
開学年　1957年　（法人設立年 2011年）
学生定員　3,787名　教員数　104名　職員数　55名







学長：水口　剛
MIZUGUCHI Takeshi
責任投資（ESG投資）、非財務情報開示
任期：2021.4 ～ 2025.3

新時代の実学教育の実践

HISTORY & MISSION

高崎経済大学は、高崎市立短期大学を前身とし、1957年に開学しました。経済学部は「商都高崎の伝統を踏まえ、実学の精神」で学生を教育すること、1996年に設置した地域政策学部は「地方分権時代を担う人材」を育成することを目的とする全国から学生が集まる数少ない公立大学です。学部を基礎とする大学院研究科も含め、教育研究を通じて高い知識を備え、自主・自立に富む人材の育成と広く社会の発展に貢献することに努めています。

PROFILE

●学生と教員、学生間の議論や交流を促す少人数による「必修のゼミナール」をはじめとする多様な授業で、学生の学びと成長を支えます。
●海外での語学研修やフィールドワークを行う学生を支援する「海外研修支援制度」により、学生の海外派遣を積極的に進めます。

TOPICS

2023年度にスタートした第3期中期計画期間では、次の項目に重点的に取り組んでいます。

●グローバル教育、数理・データサイエンス教育など、実社会で求められる真の実学に根差した教育力の強化とそれを可能にする教育環境の整備
●情報技術とデータを活用した学生サービスの高度化
●研究・教育を通じた地域企業・自治体との連携の強化
●全国の同窓会支部との連携により、学生の成長を促す事業の展開

工学部 M D

前橋工科大学 Maebashi Institute of Technology

所在地　〒371-0816 前橋市上佐鳥町460-1
交通　JR前橋駅からバス15分
TEL　027-265-0111　FAX　027-265-3837
設置者　公立大学法人前橋工科大学（前橋市）
開学年　1997年　（法人設立年 2013年）
学生定員　1,176名　教員数　66名　職員数　28名







学長：今村一之
IMAMURA Kazuyuki
神経科学
任期：2021.4 ～ 2025.3

環境・生命工学を核に社会を築く人材の育成

HISTORY & MISSION

前橋市立工業短期大学（1952年設置）を母体に、建設、建築、情報の3学科をもつ昼夜開講制の4年制工学部単科大学として1997年に誕生。2001年に大学院工学研究科博士前期課程、2003年に同博士後期課程を開設。2007年には工学部を6学科に改編拡充、博士前期課程を2011年、後期課程を2013年に改編するとともに、同年法人化、2022年には6学科を2学群に再編、現在の姿となりました。持続的社会の構築、医工連携を旨に、活力を生む地域貢献の実現、地域の知的創造拠点としての発展と充実を目指します。

PROFILE

- 大学院博士前期課程までの一貫教育を念頭に置く、少人数の学部4年教育
- 学修の幅を広げる教育を実施するとともに、時代の変化に応じた迅速かつ柔軟な教育プログラムの実施
- 体験的な授業の充実による、地域の環境・文化及び生命・健康に関する実践的な教育
- 専門的知識の深化と技術の修得・自己の進路を照らす課題探求を目指すプロジェクト型講義と、特別研究指導の実施

TOPICS

2013年にタイのカセサート大学、2015年にベトナムのダナン工科大学と協定締結後、教員・学生の交流を深めています。また、2018年から大学・前橋市・企業の連携促進のため産学官連携コーディネーターを置き、地域貢献に一層取り組んでいます。更に2022年から幅広い知識・俯瞰的視野を持つ人材を育成するため、6学科を2学群に再編しています。

保健医療福祉学部 M D

埼玉県立大学 Saitama Prefectural University

所在地　〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮820番地
交通　東武スカイツリーラインせんげん台駅からバス5分
TEL　048-971-0500　FAX　048-973-4807
設置者　公立大学法人埼玉県立大学（埼玉県）
開学年　1999年　（法人設立年 2010年）
学生定員　1,678名　教員数　163名　職員数　37名







学長：星　文彦
HOSHI Fumihiko
神経系理学療法学、発達運動学
任期：2021.4 ～ 2025.3

「陶冶」「進取」「創発」を基本理念に、地域社会に貢献する人材を育成

HISTORY & MISSION

本学は、1999年に看護、理学療法、作業療法、社会福祉の4学科からなる保健医療福祉の大学として開学し、2006年に健康開発学科、2009年に大学院修士課程、2015年に博士後期課程を開設しました。基本理念として、「陶冶（とうや）、進取（しんしゅ）、創発（そうはつ）」を定めており、保健医療福祉に関する教育・研究の中核となって地域社会に貢献することをミッションとしています。

PROFILE

- 看護、理学療法、作業療法、社会福祉子ども（社会福祉、福祉子ども）、健康開発（健康行動、検査技術、口腔保健）の1学部5学科5専攻及び大学院博士前期・後期課程を設置しています。
- 専門職連携教育に力を入れており、全学科の学生がチームを組み、埼玉県内全域の病院や施設などで実習を行う「IPW実習」を全学生必修としていることが特徴です。
- 面接・論文指導、国家試験模擬試験などきめ細かな支援策を実施し、高い就職率と国家試験合格率を誇ります。
- 教育に関する全学的な企画・調査・分析などを行う高等教育開発センター、学際的な観点から地域に根差した研究開発を促進する研究開発センターなど、6つのセンターを設置して教育研究活動を推進しています。

TOPICS

創立25周年を迎えた2024年4月、本学の特色である専門職連携教育の強化・発展を目的に「専門職連携教育研修センター」を新設しました。教育・研修プログラムの一層の充実や関連機関との連携強化など、専門職連携教育の普及・促進に注力してまいります。

健康科学部

千葉県立保健医療大学 Chiba Prefectural University of Health Sciences

所在地　〒261-0014 千葉市美浜区若葉2丁目10番1号
交通　JR、京成千葉線幕張駅・JR海浜幕張駅から徒歩15分
TEL　043-296-2000　FAX　043-272-1716
設置者　千葉県
開学年　2009年
学生定員　740名　教員数　80名　職員数　20名







学長：龍野一郎
TATSUNO Ichiro
糖尿病代謝内分泌学
任期：2021.4 ～ 2025.3

問題解決できる心優しい「健康づくりのプロ」を育成

HISTORY & MISSION

2009年に千葉県立衛生短期大学と千葉県医療技術大学校が統合され、本学が誕生しました。

本学は1学部（健康科学部）、4学科2専攻（看護学科・栄養学科・歯科衛生学科・リハビリテーション学科（理学療法学専攻・作業療法学専攻））で構成されます。優れた「専門的知識と技術」に、「高い倫理観と豊かな人間性」を備え、患者・家族の皆さんに満足いただけるケアを提供できる「健康づくりのプロ」を育成します。

PROFILE

●「特色科目」の開講：多職種連携による健康支援を学ぶため、全学科の必修科目として、以下の3つの特色科目を開講しています。
・1年前期「体験ゼミナール」：地域で活動する団体を訪問し、グループ学習の成果を発表する科目。
・2年後期「千葉県の健康づくり」：千葉県の健康づくり施策への理解を深める科目。
・4年後期「専門職間の連携活動論」：現場の医療者から専門職連携に関する理論及び実際を学ぶ科目。
●「ほい大健康プログラム」の実施：地域貢献の一環として、2017年より千葉県内のUR団地等において、保健医療専門職者である教員及び学生が、地域の高齢者に対して健康支援プログラム「ほい大健康プログラム」を全学科共同で提供しています。

TOPICS

2022年度末までに1,958名の卒業生を輩出。学部全体の県内就職率は2009年の開学以来60%以上を維持しており、千葉県内の医療従事者の確保・定着に貢献しています。

人文社会学部 M D
法学部 M D
経済経営学部 M D
理学部 M D
都市環境学部 M D
システムデザイン学部 M D
健康福祉学部 M D

（専門職大学院）
法曹養成専攻

東京都立大学 Tokyo Metropolitan University

所在地　〒192-0397 東京都八王子市南大沢1丁目1番
交通　京王相模原線南大沢駅から徒歩5分
TEL　042-677-1111　FAX　042-677-1153
設置者　東京都公立大学法人（東京都）
開学年　2005年　（法人設立年 2005年）
学生定員　8,277名　教員数　646名　職員数　368名







学長：大橋隆哉
OHASHI Takaya
宇宙物理学、X線天文学
任期：2021.4 ～ 2025.3

学問の力で、東京から世界の未来を拓く

HISTORY & MISSION

本学は、2005年に都立の4大学を統合し東京都が設置した唯一の公立総合大学です。「大都市における人間社会の理想像の追求」を大学の使命とし、広い分野の知識と深い専門の学術を教授研究し、豊かな人間性と独創性を備えた人材の育成に取り組んでいます。

PROFILE

●独自の教養プログラム：1、2年次は、原則として全学共通で基礎科目群・教養科目群・基盤科目群を通じて幅広い教養を修得し、専門教育の基礎的・導入的知識や技術を学びます。全学生必修の基礎ゼミナールでは、演習形式の少人数制授業で様々な課題について調査、発表、討論を重ね、解決に必要な技法を修得します。また、1年次から履修できる職場体験型のキャリア教育科目では、大都市東京が抱える課題や自分自身の課題について認識を深め、これらの課題に主体的に取り組む能力や社会人として必要な基礎的コミュニケーション能力などを自ら養成することを目指します。
●国際的な研究拠点の形成を目指す研究センター：研究資源を有機的に結び付け、「世界の頂点」となり得る研究分野の構築を目指し、「水素エネルギー社会の構築」や、「子ども・若者の貧困」など、12の研究センターを設置しています。

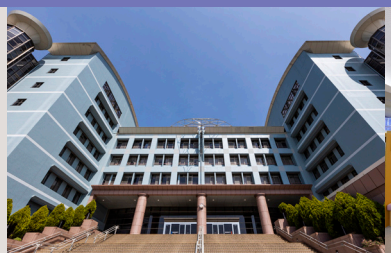
TOPICS

2023年度に日野キャンパスに新棟が完成し、工学分野の研究拠点が整備されました。総合大学としての強みを活かしつつ、教育・研究・社会貢献の各面で、東京都や地域とも連携・協働しながら、積極的な取組を推進していきます。

（独立研究科・専門職大学院）
産業技術研究科

東京都立産業技術大学院大学 Advanced Institute of Industrial Technology

所在地　〒140-0011 東京都品川区東大井1丁目10番40号
交通　りんかい線品川シーサイド駅から徒歩3分
TEL　03-3472-7831　FAX　03-3472-2790
設置者　東京都公立大学法人（東京都）
開学年　2006年　（法人設立年 2005年）
学生定員　200名　教員数　27名　職員数　25名







学長：橋本洋志
HASHIMOTO Hiroshi
システム制御工学、サービス工学
任期：2022.4 ～ 2026.3

社会人が多く学ぶITなど高度な産業技術分野の専門職大学院大学

HISTORY & MISSION

本学は、IT及びデザインとエンジニアリングを統合するモノづくり分野において、高度な職業能力を有する専門技術者を育成し、東京の産業発展に寄与することを目的として2006年に開学しました。主なミッションは、（1）東京の産業振興に資する高度専門職業人（プロフェッショナル）の育成、（2）産業振興にかかわるシンクタンク機能、（3）持続可能な社会に資する教育研究の推進です。

PROFILE

高度専門職業人を育成する本学は2020年4月に研究科を再編し、事業設計工学コース、情報アーキテクチャコース、創造技術コースの3つの学位プログラムを有する産業技術専攻を開設しました。各コースを修了するとそれぞれ事業設計工学修士、情報システム学修士、創造技術修士の専門職学位が授与されます。

TOPICS

- ●多様な人材を受け入れるための入試制度の導入
- ●社会人が学びやすい学修体制（平日夜間、土曜日の開講）
- ●クォータ制（開学以来4学期制を継続）
- ● AIIT単位バンク制度（科目等履修生の進学支援）
- ● AIITブレンディッドラーニング（対面型授業／ハイフレックス型授業／録画視聴型授業＋LMS）の導入
- ●高度専門職業人向けAIIT PBL Methodの展開
- ●グローバル化への対応（ASEAN諸国の大学との連携統括）
- ● AIIT研究所の研究成果の情報発信

保健福祉学部 M D
ヘルスイノベーション研究科 M D

神奈川県立保健福祉大学 Kanagawa University of Human Services

所在地　〒238-8522 神奈川県横須賀市平成町1-10-1
交通　京浜急行線県立大学駅から徒歩約7分
TEL　046-828-2500　FAX　046-828-2501
設置者　公立大学法人神奈川県立保健福祉大学（神奈川県）
開学年　2003年　（法人設立年 2018年）
学生定員　1,030名　教員数　121名　職員数　46名







学長：村上明美
MURAKAMI Akemi
助産学、リプロダクティブ・ヘルスケア、ウィメンズヘルスケア
任期：2023.4 ～ 2027.3

保健・医療・福祉の連携による「ヒューマンサービス」の実現

HISTORY & MISSION

本学は、2003年に保健・医療・福祉の専門人材の養成すために開学し、2007年に保健福祉学研究科修士課程を、2016年に博士後期課程を設置しました。また、2019年にはヘルスケア分野のイノベーション創出を担う人材を養成するヘルスイノベーション研究科修士課程を、2021年に博士課程を設置しました。

本学は「ヒューマンサービス」をミッションに掲げ、保健・医療・福祉のリーダーとなる専門人材に加え、社会に新たな価値を創出できる人材の輩出に努めています。また、地域社会及び国際社会に貢献しうる高い資質・能力を醸成し、地域に根差した開かれた大学を目指しています。

PROFILE

- ●特色ある科目の開設：「ヒューマンサービス論」や「連携実践教育科目」を開設し、「ヒューマンサービス」を実現する人材育成に向け、知識・技術・態度を涵養します。
- ●現場での学習体験の重視：保健・医療・福祉のリアリティに触れ、学習を深める実習を多く取り入れています。
- ●現任者教育の強化：附置機関として実践教育センターを設置し、保健・医療・福祉分野の現任者に専門性を基盤としたキャリアの拡張や深化をサポートしています。

TOPICS

本学は高い国家試験合格率、就職率を維持しており、約4,100名の卒業生が保健・医療・福祉の専門人材として活躍しています。

また、自治体や県内病院、国内外の大学と連携協定を締結し、教育・研究・実践を通じて、地域社会及び国際社会への貢献に積極的に取り組んでいます。

国際教養学部 M D
国際商学部 M D
理学部 M D
データサイエンス学部 M D
医学部 M D

横浜市立大学 Yokohama City University

所在地　〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸22-2
交通　京浜急行線、横浜シーサイドライン金沢八景駅より徒歩5分
TEL　045-787-2311　FAX　045-787-2316
設置者　公立大学法人横浜市立大学（横浜市）
開学年　1928年（旧制大学）（法人設立年2005年）
学生定員　4,648名　教員数　794名　職員数　192名



伝統と革新の、その先へ
1928 - 2028



学長：石川義弘
ISHIKAWA Yoshihiro
循環制御医学
任期：2024.4 ～ 2028.3

世界に羽ばたく人材の育成と「研究の横浜市立大学」を目指して

HISTORY & MISSION

横浜市立大学は、5学部、6研究科、附属2病院を擁する総合大学として、開国・開港の地、横浜にふさわしく、豊かな教養と高度な専門性を備えた世界で活躍できる人材を育成しています。国際都市横浜における教育・研究・医療の拠点となることを使命とし、社会の発展に寄与し市民の誇りとなる大学を目指します。

PROFILE

●文理横断的な教養教育、データおよびAI技術を有効かつ安全に活用できる素養を身につけるプログラム等、主体的に課題を発見し解決する力の育成を図っています。
●グローバル人材育成のため、長期・短期留学や海外フィールドワーク、「Practical English」、グローバル・スタディーズ・プログラムなど、多彩なプログラムを揃えています。
●高度で安全な先進的医療の開発に取り組んでいます。
●医学や生命科学など世界水準の研究を行っています。
●「SDGs未来都市」に選定されている横浜市とも連携し、SDGsへの理解を深めながら、教育・研究・地域貢献等さまざまな場面で積極的に取り組んでいます。

TOPICS

●「令和5年度地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業」採択を受け、産官学共創のインキュベーション施設など研究拠点の整備を行い、「研究の横浜市立大学」として取組を強化します。
●「令和5年度大学・高専機能強化支援事業」選定により、データサイエンス学部・研究科の教育研究環境の整備等を進め、より一層、社会のイノベーションに貢献するデータサイエンティストを育成・輩出していきます。

看護学部

川崎市立看護大学 Kawasaki City College of Nursing

所在地　〒212-0054 神奈川県川崎市幸区小倉4丁目30-1
交通　JR南武線矢向駅から徒歩15分／末吉橋バス停から徒歩3分
TEL　044-587-3500　FAX　044-587-3506
設置者　川崎市
開学年　2022年
学生定員　400名　教員数　32名　職員数　15名





学長：坂元　昇
SAKAMOTO Noboru
公衆衛生
任期：2022.4 ～ 2026.3

地域包括ケアシステムに資する看護人材を養成

HISTORY & MISSION

1995年から20年以上にわたり、川崎市立看護短期大学において社会に優秀な人材を送り出してきましたが、昨今の医療の高度化や患者ニーズの多様化に対応するため、人々の暮らしの変化等に的確に対応し、地域で活躍できる地域包括ケアシステムに資する人材を育成すべく、2022年4月に川崎市立看護大学を開学いたしました。

PROFILE

【地域と連携した看護学教育】
・地域住民による模擬患者を採用した教育
・市内で働く看護職や市職員が講師となり、地域包括ケアシステムや社会保障制度等の現状を学ぶ実践的な講義
・市内3市立病院をはじめとした医療機関のほか、訪問看護ステーション、地域包括支援センター、児童相談所等の市内100以上の施設において、地域で活躍するための能力を養える実習環境

TOPICS

地域との連携をより強化していくため、地域連携推進センターを設け、学生・教職員による地域でのボランティアや、地域住民の方々をお招きし、学内で活動していただくことを推進してまいります。

また、より高度で専門的な知識習得に対応すべく、大学院の設置についても検討してまいります。

看護学部 M D

新潟県立看護大学 Niigata College of Nursing

所在地　〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地
交通　えちごトキめき鉄道高田駅からバス13分
TEL　025-526-2811　FAX　025-526-2815
設置者　公立大学法人新潟県立看護大学（新潟県）
開学年　2002年　（法人設立年 2013年）
学生定員　419名　教員数　54名　職員数　14名







学長：神田清子
KANDA Kiyoko
成人看護学
任期：2023.4 ～ 2027.3

看護の「知」と「心」を受け継ぐ人材の育成

HISTORY & MISSION

新潟県立看護大学は、2002年に地域に開かれた単科の看護大学として「ゆうゆう・くらしづくり」を建学の精神に掲げ、「地域文化に根ざした看護科学の考究」を大学の使命として開学、2006年に大学院修士課程、2018年に博士後期課程を開設しました。大学開学当初より看護研究交流センターを併設して看護大学における教育と研究の成果を地域に還元し、県民及び保健・医療・福祉関係者に対する学術支援並びに生涯学習・研修支援活動を行ってきています。

大学のある上越市は日本最初の看護師である大関和（おおぜきちか）が看護婦長として赴任し看護婦養成に尽力した歴史があります。その伝統を受け継ぎ、深い専門知識をもち、人の心を受けとめることのできる優れた看護人材の育成を目指しています。

PROFILE

●学士課程においては、看護師のほか、所定の選択科目の履修により保健師の国家試験受験資格の取得が可能、助産師は大学院での養成を計画しています。
●大学院博士前期課程に「がん看護」と「老人看護」の専門看護師（CNS）教育課程を設けています。
●学年担任、カウンセラー、保健室勤務の保健師、教職員一同が連携して学修支援や生活支援に取り組んでいます。

TOPICS

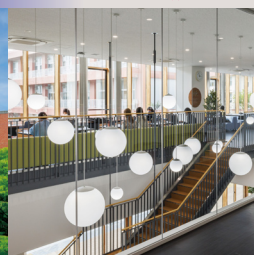
2022年10月15日に創立20周年記念式典・記念講演会を開催しました。今後も地域に親しまれ、地域とともに発展する大学を目指していきます。

国際地域学部 M
人間生活学部 M
国際経済学部

新潟県立大学 University of Niigata Prefecture

所在地　〒950-8680 新潟市東区海老ケ瀬471番地
交通　JR大形駅から徒歩15分
TEL　025-270-1300　FAX　025-270-5173
設置者　公立大学法人新潟県立大学（新潟県）
開学年　2009年　（法人設立年 2009年）
学生定員　1,470名　教員数　88名　職員数　29名







学長：若杉隆平
WAKASUGI Ryuhei
国際経済学、産業経済学、経済統計、法と経済学
任期：2017.4 ～ 2025.3

地域に根ざし、世界にはばたく人材を育成

HISTORY & MISSION

本学は「国際性の涵養」「地域性の重視」「人間性の涵養」を基本理念に掲げ、2009年に国際地域学部、人間生活学部の2学部で開学し、2020年には国際経済学部、2023年には大学院健康栄養学研究科及び北東アジア研究所を開設し、3学部2研究科1研究所の大学となりました。

東アジアにおける新潟の存在感を高め、地域に貢献する知の拠点を目指しています。

PROFILE

●国際地域学部：外国語（英語＋露中韓の言語）の高度な運用能力を目指す体系的なカリキュラムを備え、2年次から国際関係・比較文化・露中韓の3コースに分かれて専門的な学修を深めます。
●人間生活学部：「育」をキーワードとする子ども学科と「食」をキーワードとする健康栄養学科の2学科を設置しています。「育」と「食」を中心に豊かなヒューマンライフを創造し、グローバル化に対応しつつ地域社会の発展に貢献できる高度な専門能力を育成します。
●国際経済学部：最新の経済・産業・企業を理解する経済学の専門知識を習得し、情報・データ分析力と確かな語学力のある国際経済人として活躍する人材を育成します。2年次から国際経済・地域経済創生の2コースに分かれて専門的な学修を深めます。

TOPICS

本学では全学的なデータサイエンス教育を積極的に進めています。多くの学生が同時に実習できる高性能GPUサーバ機や周辺設備機器を備えたデータサイエンス・多目的利用室を整備しました。

造形学部 MD

長岡造形大学 Nagaoka Institute of Design

所在地　〒940-2088 新潟県長岡市千秋4丁目197番地
交通　JR長岡駅からバス15分
TEL　0258-21-3311　FAX　0258-21-3312
設置者　公立大学法人長岡造形大学（長岡市）
開学年　1994年　（法人設立年 2014年）
学生定員　959名　教員数　51名　職員数　32名







学長：平山育男
HIRAYAMA Ikuo
建築史
任期：2024.4 ～ 2028.3

デザインの力で地域と世界をつなぐ

HISTORY & MISSION

「造形を通して真の人間的豊かさを探求し、これを社会に還元することのできる創造力を備えた人材を養成する」を建学の理念に、1994年に長岡市を設置母体とした公設民営方式により開学し、2014年に公立大学法人へと移行しました。人と社会の抱える問題の本質を発見し、モノに限らずコトの創出までを計画・実践するデザイン力を獲得することで、時代が求める新たな「価値」と「創造」を地域社会に還元できる人材の育成に取り組んでいます。

PROFILE

学部はデザイン学科、美術・工芸学科、建築・環境デザイン学科の3学科で構成されます。初年次教育では学部共通の造形要素を獲得する実習やデザインシンキングに基づくPBL授業を行います。2年次以降は専門教育に加え、他分野の研究領域を横断できるカリキュラムを設定しており、「造形・表現」と「問題発見・解決プロセス」としてのデザインを修得します。大学院は学部の領域にイノベーションデザイン領域を加え、地域おこし協力隊をイノベーターとして育成するプログラムを実施しています。

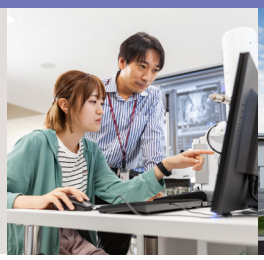
TOPICS

2023年度からプロダクトデザイン学科と視覚デザイン学科にテクノロジー×デザイン領域を加えた「デザイン学科」へ統合し、3学科体制に生まれ変わりました。これにより、多様化するデザイン・造形分野の世界をより広く柔軟に学べる場となります。

工学部

三条市立大学 Sanjo City University

所在地　〒955-0091 新潟県三条市上須頃5002番地5
交通　JR燕三条駅から徒歩10分
TEL　0256-47-5511　FAX　0256-47-5512
設置者　公立大学法人三条市立大学（三条市）
開学年　2021年　（法人設立年 2021年）
学生定員　320名　教員数　21名　職員数　14名







学長：アハメド　シャハリアル
Ahmed Shahriar
応用システム工学（生体医工学）
任期：2021.4 ～ 2027.3

燕三条で育成するイノベーティブテクノロジスト

HISTORY & MISSION

三条市立大学は2021年4月、世界に名だたるものづくりのまち「燕三条」に開学しました。この地には、本質を追い求め続ける先人たちのプロフェッショナリズムである「燕三条スピリット」が充満しています。学生らはそのスピリットを肌で感じながら、最先端の工学や経営をキャンパスで学び、企業における実習で様々なリアルビジネスを体験します。本学は地域や日本のものづくりに寄与する、イノベーションを起こせる人材を育成することをミッションとしています。

PROFILE

本学は、工学部技術・経営工学科を有する単科大学です。機械工学を軸として、多様な工学分野とテクノロジ・マネジメントを実践的に学べるようデザインされた独創的なカリキュラムを展開しています。

学生たちは、講義で学んだ工学知識やマネジメント理論の活用をインタラクティブなグループ演習で何度も練習し、さらには「産学連携実習」において企業で働く体験を得ます。

大学における座学の学びと企業実習で得たリアルな体感がシナプスで繋がれることによって、学生には一層深い理解が刻まれます。この複合的な学びの仕組みが、社会を強く生き抜くための力を学生にもたらします。

TOPICS

産学連携実習のパートナー企業は約140社にのぼります。また、地元企業の寄付に支えられた独自の給付型奨学金制度、株式会社スノーピークやヤマト運輸株式会社による寄附講座など、産業界との強い連携によって成り立つ特別な学びと直接的な支援が充実していることは、本学の最大の特徴の一つであり強みでもあります。

国際政策学部

人間福祉学部 M

看護学部 M D

山梨県立大学 Yamanashi Prefectural University

所在地　〒400-0035 甲府市飯田5丁目11番1号
交通　JR甲府駅から徒歩20分
TEL　055-224-5261　FAX　055-228-6819
設置者　公立大学法人山梨県立大学(山梨県)
開学年　2005年　(法人設立年 2010年)
学生定員　1,119名　教員数　104名　職員数　23名







学長：早川正幸
HAYAKAWA Masayuki
応用微生物学
任期:2021.4～2025.3

地域を愛し、地域を育て、地域をつなぐ大学

HISTORY & MISSION

本学は、山梨県立女子短期大学と山梨県立看護大学を統合し、国際政策学部、人間福祉学部、看護学部及び看護学研究科の3学部1研究科を有する総合大学として2005年に開学、2010年に公立大学法人化しました。

地域的視点と地球的視点、個別的視点と総合的視点を兼ね備えた知を創造・継承・活用し、社会の発展に寄与する知（地）の拠点として地域社会と共に歩みを進めています。

PROFILE

●国際政策学部：地域の自然、文化、産業を豊かにして地域の活力をつくり、平和で豊かな国際社会の形成に貢献できる人材を育成します。
●人間福祉学部：乳幼児から高齢者まで誰もが人間らしく、その人らしさを発揮して生活できる地域社会づくりに主体的かつ実践的に貢献できる人材を育成します。
●看護学部：優れた看護実践により地域に貢献できる人材を育成します。
●人間福祉学研究科：子ども家庭福祉分野、保育・幼児教育の分野、ソーシャルワークの分野等幅広く活躍できる人材を育成します。
●看護学研究科：高度専門職業人、看護学教育者及び看護学研究者等の人材を育成します。

TOPICS

●知（地）のソーシャルキャピタル～学びの山梨モデル～による「創発デザインコース」及び「ヒューマンサービスイノベーションコース」の設置
●人間福祉学研究科人間福祉学専攻修士課程の設置

文学部 M

教養学部

都留文科大学 Tsuru University

所在地　〒402-8555 山梨県都留市田原三丁目8番1号
交通　富士急行線都留文科大学前駅から徒歩5分
TEL　0554-43-4341　FAX　0554-43-4347
設置者　公立大学法人都留文科大学(都留市)
開学年　1960年　(法人設立年 2009年)
学生定員　2,970名　教員数　105名　職員数　57名







学長：加藤敦子
KATO Atsuko
日本近世文学
任期:2023.4～2027.3

地域に学び、世界に羽ばたく

HISTORY & MISSION

本学は、約70年にわたり教員養成系大学として発展してきました。2018年から学校教育学科と地域社会学科を設けた教養学部を開設して2学部6学科となり、2024年には学部改編を実施し、教養学部に比較文化学科と国際教育学科を設置し、さらなる発展をめざします。

PROFILE

●文学部
・国文学科…日本語や日本の文学作品を歴史・思想・文化などの広い視点から研究する。
・英文学科…英語の運用能力を鍛え、グローバルシーンで活躍する人を目指す。
●教養学部
・学校教育学科…深い子ども理解と確かな指導力に裏打ちされた学びを実現できる教師を育成する。
・地域社会学科…地域で活躍できるグローバルな視点を持った人材を育成する。
・比較文化学科…世界の文化や社会の在り方を、比較の視点から学際的に探究。
・国際教育学科…世界に通用する教育のクリエイティブリーダーを育成。

TOPICS

2024年学部改編に併せて副専攻プログラムを新設。副専攻プログラムは、各学部の学科で学ぶ主専攻となる専門領域だけでなく、学部・学科を越えて興味・関心のある分野を学ぶことを主たる目的としています。

看護学部 M D

長野県看護大学 Nagano College of Nursing

所在地　〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂1694番地
交通　JR大田切駅から徒歩10分
TEL　0265-81-5100　FAX　0265-81-1256
設置者　長野県
開学年　1995年
学生定員　384名　教員数　60名　職員数　12名







学長：大塚眞理子
OTSUKA Mariko
老年看護学、専門職連携教育/実践論
任期：2022.4～2026.3

地域に根差した看護のジェネラリストとスペシャリストの育成

HISTORY & MISSION

長野県看護大学は、1995年に全国3番目の公立系看護単科大学として県直営により開学し、29年の歴史があります。1999年に大学院博士前期課程を、2001年に博士後期課程を開設いたしました。大学院博士前期課程には看護学を探求する論文コースに加え、2004年に高度実践看護師を養成するCNSコースを設けました。2011年にはリカレント教育として看護実践国際研究センターに認定看護師教育課程（感染管理、皮膚・排泄ケア、認知症看護）を開設いたしました。

本学のミッションは、「長野県に貢献する看護人材育成」であり、グローカルな視点で県民の健康長寿に寄与する看護のジェネラリストとスペシャリストを育成しています。学部で2,200人、大学院で200人を超える卒業生及び修了生が県内外、海外で活躍しています。

PROFILE

●学生個々人のもつ可能性が最大限に開花することを目指し、自立性、主体性を育む教育及び豊かな人間性と幅広い視野を養う教育に取り組んでいます。
●看護師と保健師の国家試験受験資格は全員が、選択制で助産師の国家試験受験資格が得られる「統合カリキュラム」により看護のジェネラリストを育成しています。

TOPICS

●教員のフィールド研究や地域貢献活動、学生の市民との交流を推進しています。
●県内の病院・自治体等とのネットワークを活かし、臨地実習やリカレント教育を行うなど地域一体となり看護職の育成に取り組んでいます。

グローバルマネジメント学部
健康発達学部
健康栄養科学研究科 M
（独立研究科・専門職大学院）
ソーシャル・イノベーション研究科 M

長野県立大学 The University of Nagano

所在地　〒380-8525 長野市三輪8丁目49番7号
交通　JR長野駅から長野電鉄本郷駅下車徒歩10分
TEL　026-217-2240　FAX　026-235-0026
設置者　公立大学法人長野県立大学（長野県）
開学年　2018年　（法人設立年 2018年）
学生定員　990名　教員数　73名　職員数　35名







学長：金田一真澄
KINDAICHI Masumi
ロシア語、言語学
任期：2018.4～2026.3

グローバルな視野で地域に貢献できるリーダーの輩出を目指して

HISTORY & MISSION

本学は、長野県短期大学（1950年創立）を前身に、2018年にグローバルマネジメント学部と健康発達学部からなる4年制総合大学として開学し、2022年には大学院のソーシャル・イノベーション研究科と健康栄養科学研究科を開設しました。

「リーダー輩出」、「地域イノベーション」、「グローバル発信」という3つの使命を基本理念とし、グローバルな視野で地域に貢献できるリーダーの輩出を目指します。また、長野県の知の拠点となり、世界の持続的発展を可能にする研究成果を発信し、人類のより良い未来の創造に貢献します。

PROFILE

●1年次全寮制を導入。学生同士の学びあい、助けあい、切磋琢磨を通して主体性や社会性、コミュニケーション能力などの人間性を養います。
●「読む、聞く、書く、話す」の4技能融合型の「英語集中プログラム」では、1年次に週4回の授業を行い、英語運用能力とコミュニケーション能力を養成。実践的な力、聴いて内容の主要な点を理解できる英語力を身につけます。
●全学科1年次必修の「発信力ゼミ」や1・2年次の英語集中プログラム、専門ゼミなどで少人数の授業を行います。
●2年次の全学生が海外において、語学に加え、専門分野の学びを体験する海外プログラムを実施します。

TOPICS

ソーシャル・イノベーション創出センターを設置。産学官連携や地域との連携を通し、社会的課題を解決するための新しい商品やサービス、仕組みの開発を支援しています。

社会福祉学部 M D

環境ツーリズム学部

企業情報学部

長野大学 Nagano University

所在地　〒386-1298 長野県上田市下之郷658-1
交通　上田電鉄別所線大学前駅から徒歩約10分
TEL　0268-39-0001　FAX　0268-39-0002
設置者　公立大学法人長野大学（上田市）
開学年　1966年　（法人設立年 2017年）
学生定員　1,439名　教員数　57名　職員数　48名







学長：小林淳一
KOBAYASHI Junichi
機械工学
任期：2023.4 ～ 2027.3

「地域の未来を創造・デザインできる人材」を育成する

HISTORY & MISSION

長野大学は「地域社会との密接な結びつきによる学問理論の生活化」を理念とする公設民営方式の私立大学として開学し、以来50年の歴史を経て、2017年度に上田市を設置者とする公立大学法人となりました。地域に根ざした大学としてこれまで以上に地域社会の人々と協働し、社会・経済の担い手不足など地方が直面する課題の解決に取り組み、「地域の未来を創造・デザインできる人材」を育成します。

PROFILE

●地域課題の解決に寄与できる学問領域として、社会福祉学部（福祉・心理・教育）、環境ツーリズム学部（環境・観光・地域ビジネス）、企業情報学部（経営・情報・デザイン）の3学部を展開しています。
●対話的討論により、自身で考え、判断できる能力を養成する「教養教育」、職業人として必要な能力を養成する「専門教育」、地域社会と人々との学びを通じて、地域課題の解決に必要な多面的・総合的な知識を共創する力を育成する「地域協働型教育」を教育の柱に据えています。

TOPICS

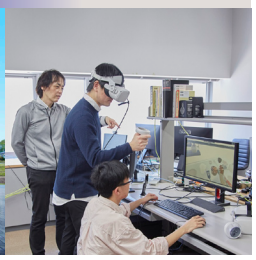
● 2026年度の情報系学部設置、既存学部再編に向けて現在準備を進めています。情報系学部設置の取組は、文部科学省「令和5年度大学・高専機能強化支援事業」に選定されました。
● 2023年8月に信州大学、佐久大学と一般社団法人「信州アライアンス」を設立し、11月に文部科学大臣から大学等連携推進法人の認定を受けました。2024年度から3大学による連携開設科目を開講し、地域活性化人材の育成に取り組みます。

工学部 M D

公立諏訪東京理科大学 Suwa University of Science

所在地　〒391-0292 長野県茅野市豊平5000-1
交通　JR茅野駅からバスまたはタクシー約10分
TEL　0266-73-1201　FAX　0266-73-1230
設置者　公立大学法人公立諏訪東京理科大学（諏訪広域公立大学事務組合）
開学年　2002年　（法人設立年 2018年）
学生定員　1,236名　教員数　53名　職員数　32名







学長：濱田州博
HAMADA Kunihiro
繊維染色化学、繊維機能加工学、高分子化学
任期：2023.4 ～ 2027.3

産業集積の諏訪の地で、世界に通じるモノづくりと情報応用技術に挑戦

HISTORY & MISSION

長野県をはじめ諏訪地域6市町村と地元産業界からの要請により、学校法人東京理科大学との公私協力方式によって2002年に諏訪東京理科大学として開学。

2018年4月、諏訪地域6市町村による諏訪広域公立大学事務組合が設立する公立大学法人に移行し、「公立諏訪東京理科大学」として新たな一歩を踏み出しました。

諏訪地域における「知の拠点」として、最先端の科学技術とマネジメントの素養をともに身につけ、地域に貢献するとともに世界にも羽ばたく技術者を送り出します。

PROFILE

●日本有数のものづくり産業の集積地である諏訪。その強みを生かして、日本を牽引する「ものづくり」と人工知能（AI）やIoTなどの「情報技術」を担う人材を育みます。
●地域連携研究開発機構を設置し、地域産業に貢献するとともに先進的なシーズ型研究開発を推進します。

TOPICS

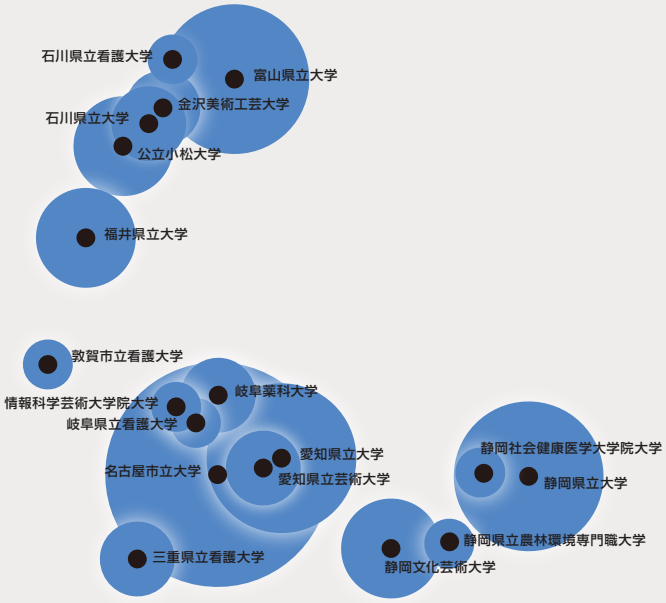
●地元企業等からの要望に基づいて、地域が抱える課題の解決や、最先端の技術開発を目指す「地域連携研究開発機構」を2018年に設置。地域と協力しながらさまざまな分野の課題解決に取り組み、地域が持つモノづくり技術や環境資源の魅力を発信しています。
●課題発見、問題定義、データの収集整理、データ分析、ソリューションを提案できる人材育成を目的として、全学生を対象とした『データサイエンス・AI人材リテラシー教育プログラム』を2020年度より開始。2022年に文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度（リテラシーレベル）」に認定されています。

東海・北陸地区 Tokai & Hokuriku

東海・北陸地区には、公立の3つの薬学部（岐阜薬科大学、静岡県立大学、名古屋市立大学）が設置されている。

ここでも90年代以降、北陸地方を中心に新たな大学の設置が相次ぎ、7つの県すべてに設置されている。4つの芸術系大学（金沢美術工芸大学、情報科学芸術大学院大学、静岡文化芸術大学、愛知県立芸術大学）を有することも特徴となっている。

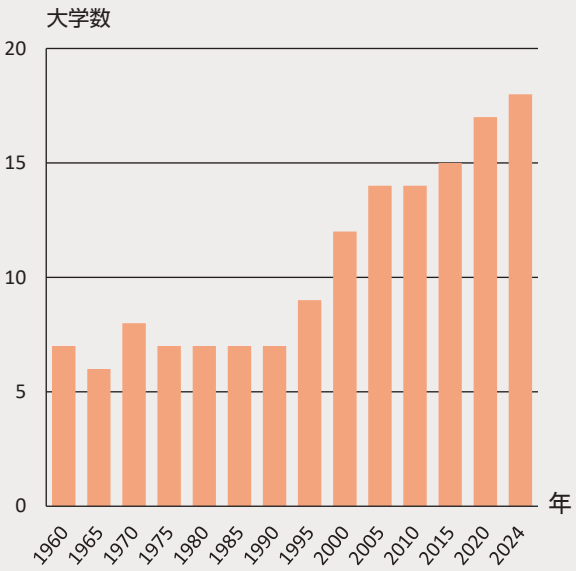
2010年、静岡文化芸術大学が公立大学に加わり、2014年に敦賀市立看護大学、2018年に公立小松大学、2020年に静岡県立農林環境専門職大学、2021年に静岡社会健康医学大学院大学が開学し、合計18大学となった。



東海・北陸地区の公立大学の設置動向

1947年6月	（開学）名古屋女子医科大学
1949年4月	（開学）岐阜県立大学、岐阜県立医科大学、岐阜薬科大学、名古屋薬科大学
1950年4月	（開学）静岡農科大学、三重県立大学、名古屋市立大学（名古屋女子医科大学と名古屋薬科大学を統合） （移管）静岡農科大学が静岡大学農学部へ
1952年4月	（移管）岐阜県立大学が岐阜大学工学部へ
1953年4月	（開学）静岡薬科大学
1955年4月	（開学）金沢美術工芸大学
1957年4月	（開学）愛知県立女子大学
1964年4月	（移管）岐阜県立医科大学が岐阜大学医学部へ
1966年4月	（開学）愛知県立大学（愛知県立女子大学を改組）、愛知県立芸術大学
1967年4月	（開学）静岡女子大学
1972年4月	（移管）三重県立大学が三重大学水産学部及び医学部へ
1987年4月	（開学）静岡県立大学（静岡薬科大学、静岡女子大学、静岡女子短期大学を改組・統合）
1990年4月	（開学）富山県立大学
1992年4月	（開学）福井県立大学
1995年4月	（開学）愛知県立看護大学
1997年4月	（開学）三重県立看護大学
2000年4月	（開学）石川県立看護大学、岐阜県立看護大学
2001年4月	（開学）情報科学芸術大学院大学
2005年4月	（開学）石川県立大学
2009年4月	（開学）愛知県立大学（愛知県立大学と愛知県立看護大学を改組・統合）
2010年4月	（設置者変更）静岡文化芸術大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）
2014年4月	（開学）敦賀市立看護大学
2018年4月	（開学）公立小松大学
2020年4月	（開学）静岡県立農林環境専門職大学
2021年4月	（開学）静岡社会健康医学大学院大学

東海・北陸地区の公立大学数の推移



工学部 M D

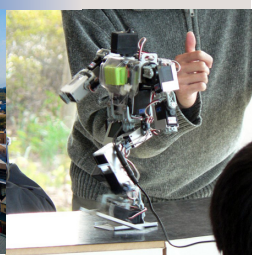
情報工学部

看護学部 M

富山県立大学 Toyama Prefectural University

所在地　〒939-0398 富山県射水市黒河5180
交通　あいの風とやま鉄道小杉駅からバス7分
TEL　0766-56-7500　FAX　0766-56-6182
設置者　公立大学法人富山県立大学（富山県）
開学年　1990年　（法人設立年 2015年）
学生定員　2,261名　教員数　212名　職員数　63名







学長：下山　勲
SHIMOYAMA Isao
ロボット工学
任期：2019.4 ～ 2025.3

創造力と実践力を兼ね備え技術立県を支える人材を育成

HISTORY & MISSION

富山県立大学は、富山県立技術短期大学（1962年開学の富山県立大谷技術短期大学を1972年に改称）を前身とし、日本海側初の工学系公立大学として1990年に開学しました。

2015年4月に公立大学法人に移行して以来、工学部の学科拡充や看護学部の開設、大学院看護学研究科及び保健師・助産師を育成する看護学専攻科の開設、さらには2024年4月の情報工学部開設など、富山県における知の拠点として、優れた教育研究成果を広く地域社会に還元し、地域社会はもとより国際社会で活躍できる有為な人材の育成を目指しています。

PROFILE

●4年間を通じた少人数ゼミ、1年次からの専門教育の実施、キャリア形成教育など、各学科が明確な目標のもとで特色ある教育を実施。
●専門職員や教員が1年次から4年次まできめ細やかな指導・斡旋・情報提供でサポート。県内定着はもとより全国の大手・主要企業に多数就職しており、毎年高い就職率を維持。
●看護学部では、看護基礎教育を重視し、高度化する医療や超高齢社会に伴う看護の役割拡大に対応できる教育を目指す。

TOPICS

2024年4月に開設した情報工学部では、「情報」を軸とする工学の専門知識と、データサイエンスの専門知識を兼ね備えるとともに、社会の潜在的課題を見極め、解決策を見出す能力を持った人材を育成します。現在新棟の建設を進めており、2026年4月に供用開始予定です。

看護学部 M D

石川県立看護大学 Ishikawa Prefectural Nursing University

所在地　〒929-1210 石川県かほく市学園台1丁目1番地
交通　JR七尾線高松駅からバス5分
TEL　076-281-8300　FAX　076-281-8319
設置者　石川県公立大学法人（石川県）
開学年　2000年　（法人設立年 2011年）
学生定員　359名　教員数　56名　職員数　14名







学長：真田弘美
SANADA Hiromi
老年看護学、創傷看護学、看護理工学
任期：2022.4 ～ 2026.3

生きる力を看る、とことん護る！ そして次世代看護学の拠点をつくる

HISTORY & MISSION

2000年に公立大学の中でも早期に看護学の単科大学として開講し、2004年に博士前期課程、2006年に博士後期課程を開設。博士前期課程では研究コース、助産実践コースを開講。また、大学附属機関として、県民に開かれた地域ケア総合センターと、リカレント教育を目的としたキャリア支援センターを併設

PROFILE

●看護学の科学的基盤を盤石にしながら、命を尊び人々に固有な生活の質を大切にする豊かな人間性を自ら醸成（自立・自律）できる教育
●少子超高齢化社会への課題、特に過疎地、限界集落に居住する療養者へ次世代看護を提供できる人材を育成
●1年次から4年次まで各市町村でのフィールド学習を通して、地域の課題に取り組む
●従来の看護に加え、新しい看護技術や機器を開発するための異分野融合と産学連携研究の推進
●超高齢社会における地域活性化の看護モデルとして、米国の著名教員を招聘し教育・研究成果をグローバルに発信

TOPICS

●2024年4月に株式会社モルテンとの共同研究講座「ウェルビーイング看護学」を開設。在宅高齢者等に快適な生活を提供するロボティックチェアの開発など、工学とデジタル技術の要素を取り入れ、看護・介護の新領域を開拓
●2024年度から皮膚・排泄ケア認定看護師教育課程を開講
●2024年度の本学の教育・研究・社会貢献活動等において、能登半島地震の震災に関連するテーマを取り上げ、被災された方々への支援を実施

生物資源環境学部 M D

石川県立大学 Ishikawa Prefectural University

所在地　〒921-8836 石川県野々市市末松1丁目308番地
交通　JR金沢駅、野々市駅からバス、県立大学下車
TEL　076-227-7220　FAX　076-227-7410
設置者　石川県公立大学法人（石川県）
開学年　2005年　（法人設立年 2011年）
学生定員　568名　教員数　65名　職員数　23名







学長：西澤直子
NISHIZAWA Naoko
植物細胞工学、植物栄養学
任期：2019.4 ～ 2025.3

バイオ・環境・食をキーワードに持続可能な社会の創造を目指す

HISTORY & MISSION

本学は石川県農業短期大学（1971年創立）を母体に、社会の新しいニーズに応えるため、2005年に学部を、2009年に大学院研究科博士前期・後期課程を設置しました。

農学の新しい展開として“生物資源環境学”という学問分野を掲げ、自然環境との調和をはかりながら、持続的に生物資源を利用していくための教育・研究を目的としています。

PROFILE

【生産科学科】
〈生産科学コース〉生産・農業技術開発の基礎となる知識・技術を身につけた人材を育成
〈生産環境制御コース〉施設栽培における生産環境の制御・最適化、ICTの活用に対応できる人材を育成
〈先端バイオコース〉バイオ技術を研究開発で活用できる人材を育成　※環境科学科及び食品科学科からも履修可能
【環境科学科】
〈環境科学コース〉自然に関する広範な視点を持った環境技術者を育成
〈里山活性化コース〉里山里海の自然を利活用した地域振興・社会環境整備に携わる人材を育成
【食品科学科】
〈食品科学コース〉食品業界で求められる幅広い知識・技術を身につけた人材を育成
〈6次産業化コース〉生産からマーケティングまで総合的な知識を身につけた人材を育成　※生産科学科からも履修可能

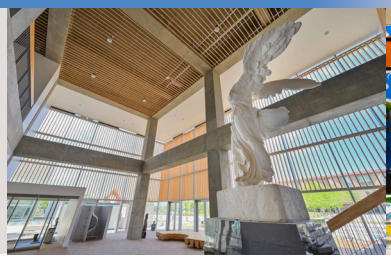
TOPICS

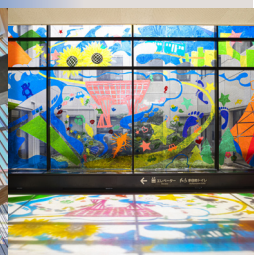
2019年4月から、より深く学び即戦力となる専門性を身につけることを目的としてコース制を導入しました。

美術工芸学部 M D

金沢美術工芸大学 Kanazawa College of Art

所在地　〒920-8656 金沢市小立野2丁目40番1号
交通　JR金沢駅よりバス、金沢美術工芸大学前バス停下車
TEL　076-262-3531　FAX　076-262-6594
設置者　公立大学法人金沢美術工芸大学（金沢市）
開学年　1955年　（法人設立年 2010年）
学生定員　723名　教員数　57名　職員数　14名







学長：山村慎哉
YAMAMURA Shinya
工芸－漆芸領域
任期：2024.4 ～ 2028.3

未来を拓く美と知の創造拠点

HISTORY & MISSION

1946年、戦後の混乱と虚脱のなか、学問を好み、伝統を愛し、美の創造を通じて人類の平和に貢献することを希求する金沢市民の熱意により、工芸美術の継承発展と、地域の文化と産業の振興を目指して金沢美術工芸専門学校が創立されました。1950年に3年制の短期大学となり、1955年に金沢美術工芸大学として開学。さらに、美術工芸研究所、大学院修士課程、芸術学専攻の設置、学科再編を経て、1997年より大学院博士後期課程を併設。創立以来、美術、デザイン、工芸、芸術学において国内外で活躍する有為な人材を輩出してきました。

PROFILE

●美術科：高度で創造的な技術の修得及び応用を図るとともに、古典から現代までを包含する美術理論を教授研究します。将来、作家や研究者として新時代の美術分野で活躍、貢献できる人材を育成します。
●デザイン科：新しくホリスティックデザイン専攻とインダストリアルデザイン専攻の2つの専攻に再編し、グローバル化や多様化の進む現代社会において、デザインの世界を広く捉え、優れた専門性を発揮できる人材の育成を目指します。
●工芸科：基礎的な造形力や素材に対する多様な技術の習得により、ニーズに適応したものづくりや造形表現に取り組み、世界に発信する人材の養成を目指します。

TOPICS

昨年10月より「開かれた美と創造のコミュニティ」のコンセプトで設計された新キャンパスにて創作活動をスタートしています。本学では地域に密着した「ホスピタリティアートプロジェクト」など地域連携及び産学連携活動を積極的に行い、研究成果を広く社会に還元し高い評価を得ています。

生産システム科学部
保健医療学部
国際文化交流学部
サステイナブルシステム科学研究科 M D

公立小松大学 Komatsu University

所在地　〒923-8511 石川県小松市四丁町ヌ1番地3
交通　JR粟津駅から徒歩12分
TEL　0761-41-6700　FAX　0761-44-3506
設置者　公立大学法人公立小松大学(小松市)
開学年　2018年　(法人設立年 2018年)
学生定員　1,006名　教員数　83名　職員数　40名






学長：山本　博
YAMAMOTO Hiroshi
生化学、糖尿病学
任期:2018.4～2026.3

こまつから未来へ：ひと・もの・まちをつくる

HISTORY & MISSION

本学は、少子高齢化、グローバル化、技術革新など、私たちを取り巻く環境がめまぐるしく変化する中、急速に変化する社会のニーズに的確に応えていく人材を育成するため、小松短期大学とこまつ看護学校を再編・発展させ、また、新たに国際系学部を設け、2018年4月に開学し、2022年には大学院「サステイナブルシステム科学研究科」を開設しました。

「地域と世界で活躍できるグローカル人材を育成する大学」、「持続的発展に向けて、生産システムや健康医療の科学技術を革新し、異文化交流を推進する大学」、「地域に対して貢献し、地域によって支えられ、地方を共創する大学」を基本理念に掲げ、アカデミアとして地方創生の一翼を担います。

PROFILE

●石川県南加賀地域の学術・文化・産業の持続的発展と教育研究の中核的拠点の形成を目標としています。
●地域の自治体や企業、教育機関と連携した教育研究を推進し、豊かな人間性と確かな基礎知識、国際的な視野と高い専門性、さらには問題発見・解決能力を有し、地域と世界で活躍する人材を育成します。

TOPICS

2023年6月に末広キャンパスに研究実験棟が完成しました。また、「総合知」に立脚した高度専門能力を備えた人材を養成するため、2024年4月に大学院博士後期課程を開設しました。研究実験棟の完成と大学院博士後期課程の開設で、教育研究環境のさらなる充実に努めていきます。

経済学部 M D
生物資源学部 M D
海洋生物資源学部 M D
看護福祉学部 M D

福井県立大学 Fukui Prefectural University

所在地　〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島4-1-1
交通　JR福井駅からバス35分
TEL　0776-61-6000　FAX　0776-61-6011
設置者　公立大学法人福井県立大学(福井県)
開学年　1992年　(法人設立年 2007年)
学生定員　1,903名　教員数　171名　職員数　42名






学長：岩崎行玄
IWASAKI Yukimoto
分子生物学、植物生化学
任期:2022.4～2025.3

福井の持続可能性を支える大学

HISTORY & MISSION

本学は永平寺・あわら・小浜・かつみの4キャンパスに大学院4研究科8専攻、4学部8学科、地域経済研究所、恐竜学研究所、学術教養センター、情報センターを擁する総合大学です。

2016年度からは「オープン・ユニバーシティ」を掲げ、キャンパスの開放や県民の学び直し応援を実施しています。さらには、県民・地域とのつながりを活かして、新学部新学科の開設を進めていきます。

PROFILE

2019年度から開始した「第3期中期計画」に基づき、福井の持続可能性の向上と県民に信頼され地域に貢献する大学を目指し、次の基本方針により大学運営を進めています。
●農林水産業を含めた地場産業の振興、地域の持続性を担える実力を備えた地域の課題解決に貢献できる人材を育成するため、福井県の資源や人材などの特色を活かした学部・学科を開設。
●チャレンジ精神や行動力など人物評価を重視する入学者選抜方式の導入、学部・大学院における社会人・外国人留学生の受入れ促進など、多様で意欲的な学生が学ぶことができる環境を整備。
●地域の教育力の活用や県内施設等を実習の場とする全県キャンパス化を進め、現場力と創造性を備えた人材を育成。また、大学が持つ学術研究資源を活かして、地域課題の解決につながる研究を強化。

TOPICS

2023年10月、福井県小浜市に、かつみキャンパス(先端増養殖科学科)を開設しました。

看護学部 M

敦賀市立看護大学 Tsuruga Nursing University

所在地　〒914-0814 福井県敦賀市木崎78号2番地1
交通　JR敦賀駅からバス14分
TEL　0770-20-5500　FAX　0770-20-5548
設置者　公立大学法人敦賀市立看護大学(敦賀市)
開学年　2014年　(法人設立年 2014年)
学生定員　224名　教員数　31名　職員数　13名







学長：内布敦子
UCHINUNO Atsuko
がん看護学
任期:2022.4～2026.3

地域医療の充実と発展に貢献できる人材を育成

HISTORY & MISSION

本学は、急速な高齢化と高度医療の進展への対応、地域医療の充実等の時代の要請に応えて、2014年4月に開学しました。

豊かな教養と総合的な判断力、高度な専門的知識と実践力を有する人材を育成するとともに、看護の発展に貢献できる質の高い研究に取り組むことを通して、人々の健康と福祉の向上に貢献できることを目指しています。

PROFILE

教育課程は一般教養科目、専門基礎科目、看護専門科目に分類し、さらに、看護専門科目を基礎看護、領域別看護、応用看護、統合看護と体系的に編成しています。一般教養科目は「知」の追求の楽しさと広い視野からの事象の分析、統合など科学的思考ができることに重点を置いています。また、看護専門科目の応用看護では、地域医療の充実と発展に貢献できる能力を身につけるという教育目的を受けて、看護学全般を学んだ上、救急・災害看護学、在宅看護学、地域看護学の3分野から1つを選択して深く学ぶカリキュラムを用意しています。

TOPICS

2018年度から大学院修士課程と助産学専攻科を開設しています。2つの研究センター(地域・在宅ケア研究センター、救急・災害看護研究センター)では、地域の看護職のためのセミナーなどを開催し、地域住民向けの公開講座では希望のある地区に出かけて開催しています。

2024年度から救急・災害看護研究センターを拡張し、シミュレーションとデブリーフィングができるよう整備し、警察や消防との協力体制も整えました。

看護学部 M D

岐阜県立看護大学 Gifu College of Nursing

所在地　〒501-6295 岐阜県羽島市江吉良町3047-1
交通　東海道新幹線岐阜羽島駅・名鉄羽島線新羽島駅から徒歩15分
TEL　058-397-2300　FAX　058-397-2302
設置者　公立大学法人岐阜県立看護大学(岐阜県)
開学年　2000年　(法人設立年 2010年)
学生定員　362名　教員数　57名　職員数　16名







学長：北山三津子
KITAYAMA Mitsuko
公衆衛生看護学
任期:2021.4～2025.3

創造的に問題解決行動ができる看護職者を育成

HISTORY & MISSION

岐阜県立看護大学は、県内の看護の質向上を図るために、看護学の教育・研究活動の中核機関として2000年に開学しました。2004年には看護学研究科修士課程を、2006年には博士後期課程を設置しました。2008年からは博士前期課程に専門看護師コースを併設しています。

本学では、看護専門職としての責任の遂行とともに、県内の保健・医療・福祉問題に対して理論に裏付けされた創造的・革新的な解決策を提言するなど、改革の原動力となる人材を育成し、また県下の看護職者とともに共同研究を推進し、看護実践の改善・充実に努めています。

PROFILE

- 看護実践に必要な基本的技術と知識を持つジェネラリストとしての能力を養う。
- 生活者としての人間に対する深い理解と総合的判断力、看護の対象とその家族、地域住民等の本来持つ問題解決能力を支え、健康問題の解決に貢献する能力を養う。
- 保健・医療・福祉等の関係者並びに地域の人々などケアに関わる人々と協働できる能力を養う。
- 看護学研究への関心を高め、看護実践の改革に貢献できる基礎的能力を養う。
- 看護学研究科では、看護実践の現場において個人の尊厳と人権の尊重を基盤に据えた利用者中心のケアを確実に導くことができる専門性の高い人材を育成する。

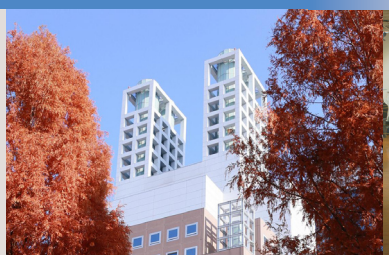
TOPICS

2017年度入学者選抜試験から、従来の学校推薦型選抜(岐阜県内高校推薦)に加え、大学入学共通テストを課す全国枠の学校推薦型選抜を導入しています。

（独立研究科・専門職大学院）
メディア表現研究科 M D

情報科学芸術大学院大学 Institute of Advanced Media Arts and Sciences

所在地　〒503-0006 岐阜県大垣市加賀野4丁目1-7
交通　JR大垣駅からバス、ソフトピアジャパン下車
TEL　0584-75-6600　FAX　0584-75-6637
設置者　岐阜県
開学年　2001年
学生定員　49名　教員数　19名　職員数　10名






学長：鈴木宣也
SUZUKI Nobuya
情報・デザイン工学
任期：2021.4 ～ 2025.3

科学と芸術の融合で高度な表現者

HISTORY & MISSION

本学（通称IAMAS）は、科学的知性と芸術的感性の融合を目指した学術の理論及び応用を教授研究し、未来社会の新しいあり方を創造的に開拓する「高度な表現者」を養成するとともに、学術文化の向上及び地域の振興に寄与することを目的に、岐阜県が2001年に開学した大学院大学です。いわば、イノベーションを牽引できる「次世代のクリエイティブリーダー」を育成することを使命としています。

PROFILE

●研究科はメディア表現研究科（一専攻）、課程は、博士前期課程（標準修業2年、入学定員1学年20名）、博士後期課程（標準修業3年、入学定員1学年3名）の2課程です。18名の充実した講師陣による少数精鋭の大学院として、国内のみならず海外でも認知度が高いのが特徴です。

●研究教育の特色は、①多分野の教員によるチームティーチング、②専門的かつ総合的なカリキュラム、③「プロジェクト」と呼ばれるメディア表現の社会実践研究の3つです。また、芸術、デザイン、哲学、理工学、社会学など専門が異なる教員や学生間のコラボレーションが互いを刺激し合う環境の中で、研鑽を積むことができます。

●キャンパスは岐阜県のIT産業集積地であるソフトピアジャパン地区にあり、24時間研究活動に打ち込めるよう充実した教育環境を提供しています。また、広汎な分野の第一線で活躍する卒業生ネットワークも大きな魅力です。

TOPICS

2019年度からは、1年で修士課程が修了できる「社会人短期在学コース」を設置。また、2021年度からは博士後期課程を新設しています。

薬学部 M D

岐阜薬科大学 Gifu Pharmaceutical University

所在地　〒501-1196 岐阜市大学西1丁目25-4
交通　JR岐阜駅・名鉄岐阜駅からバス30分
TEL　058-230-8100　FAX　058-230-8200
設置者　岐阜市
開学年　1949年
学生定員　761名　教員数　72名　職員数　25名






学長：原　英彰
HARA Hideaki
神経化学、眼科学、薬理学全般
任期：2021.4 ～ 2025.3

「グリーンファーマシー」を基本理念に薬学教育

HISTORY & MISSION

岐阜薬科大学は、1932年、広く国民の健康・福祉に貢献し、同時に化学工業の振興に寄与する「薬学専門の高等教育機関」として設立された岐阜薬学専門学校を起源としています。1949年、学制改革に伴い岐阜薬科大学として新たに発足、92年に及ぶ歴史と、「伝統の中からこそ真の革新的教育・研究が生まれる」との信念から、情熱的で優れた教授陣により充実した教育・研究を行っています。

PROFILE

●建学の精神である「強く、正しく、明朗に」をモットーに、高邁な人格形成と、「グリーンファーマシー」（ヒトと環境にやさしい薬学、安心・安全を提供できる薬学）を基本理念とした薬学教育を通じて、人類の健康・福祉に貢献できる人材を育成。

●病院・薬局などの医療機関をはじめ、製薬や化学工業、医薬品販売業、行政機関、さらに大学・研究所等の学問分野で、多数の人材が活躍。

TOPICS

2017年度から卒業生全員が薬剤師国家試験を受験できる薬学科のみの学生募集とし、実践力・研究力をもった人材を育成する「医療薬学コース」と「創薬育薬コース」の2コースを設け、薬剤師免許を取得した研究者“薬剤師研究者（ファーマティストサイエンティスト）”の育成を目指しています。

また、本学では、28の研究室に加えて、民間企業からの経費を活用して6つの寄附講座と2つの共同研究講座、さらには3つのサテライト研究室を開設し、教育研究の進展及び充実を図っています。

薬学部

食品栄養科学部

薬食生命科学総合学府 M D

国際関係学部 M

経営情報学部 M D

看護学部 M D

静岡県立大学 University of Shizuoka

所在地　〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1
交通　JR草薙駅からバス3分(徒歩15分)
TEL　054-264-5102　FAX　054-264-5099
設置者　静岡県公立大学法人(静岡県)
開学年　1987年　(法人設立年 2007年)
学生定員　3,029名　教員数　280名　職員数　93名







学長：今井康之
IMAI Yasuyuki
免疫学、糖鎖生物学
任期:2024.4～2027.3

県民の誇りとなる価値ある大学の実現に向かって!

HISTORY & MISSION

静岡県立大学は、1987年に旧県立3大学を改組、統合して開学しました。現在5学部とそれらの大学院を併設しており、草薙キャンパスと小鹿キャンパスで約3,000名の学生が学んでいます。2019年11月に「静岡県立大学SDGs宣言」を掲げて、「地域をつくる、地域をむすぶ、未来へつなぐ」をスローガンに、学術的・人的資源を最大限に活用し、研究、教育、地域貢献及び国際交流に取り組んでいます。

PROFILE

●たゆみなく発展する大学
●卓越した教育と高い学術性を備えた研究を推進する大学
●学生生活の質を重視した勉学環境を整備した大学
●存在価値を向上させる経営体制を確立した大学
●地域社会と協働する広く県民に開かれた大学

TOPICS

静岡県は、少子高齢化、若者の県外流出、地域産業の衰退といった地域課題を抱えており、人口の維持や健康長寿社会の実現には、魅力ある地域づくりと人材育成が不可欠です。

本学では、経営面と教育研究面の両面を戦略的かつ機動的に運営するため、2021年度に理事長・学長一体型へと変更し、2022年度に事務局組織の改編を行いました。

また、グローバル化促進のため、2022年4月、日本人学生と外国人留学生の混住型となる国際学生寮として、「富学寮」を開寮しました。

私たちは大学の知を結集して、地域と一体となって課題解決に取り組み、未来にはばたく人材を世界に送り出す大学としての使命を果たしたいと考えています。

文化政策学部 M

デザイン学部 M

静岡文化芸術大学 Shizuoka University of Art and Culture

所在地　〒430-8533 静岡県浜松市中央区中央2-1-1
交通　JR浜松駅から徒歩15分
TEL　053-457-6111　FAX　053-457-6123
設置者　公立大学法人静岡文化芸術大学(静岡県)
開学年　2000年　(法人設立年 2010年)
学生定員　1,320名　教員数　92名　職員数　77名







学長：横山俊夫
YOKOYAMA Toshio
日本文化史、文明学
任期:2016.4～2026.3

文化とデザインで次代を拓く人材を養成

HISTORY & MISSION

静岡文化芸術大学は、2000年4月に静岡県、浜松市、地元産業界が協力運営する公設民営の大学として開学。2010年4月、静岡県設置の公立大学法人へと移行。県内の文化振興や産業創生を担う知の1拠点としての存在感を高めています。大学運営にあたっては、文化政策やデザインに関わる多くの分野で、地域はもとより国境を越えて活躍できる感性と知性に富む人が育つよう、努めています。キャンパスでは、現代の地球社会が求める持続可能な新文明への地域独自の貢献をめぐり、分野を越える対話を日々重ねています。

PROFILE

●育成する人材像
・豊かな人間性と時代や社会の的確な認識を持ち、国内外で課題解決の実践力を発揮できる人材
・ユニバーサルデザインを基本に、多様な人々に良質な生活と環境を合わせて提案できる人材

TOPICS

2018年、アジア初のフェアトレード大学認定を受け、2022年に更新されました。学内、地域社会において、環境向上に寄与する消費文化の普及活動に取り組んでいます。

2019年4月、文化政策学部に文明観光学コース、デザイン学部に匠領域を開設、地域の歴史や伝統と現代世界をつなぐ教育プログラムを展開してきました。

また、2025年4月からの新カリキュラム運用開始に向け、両学部生がこれまで以上に文化とデザイン双方に通じる学びを深める仕組みを整えようとしています。

生産環境経営学部

静岡県立農林環境専門職大学 Shizuoka Professional University of Agriculture

所在地　〒438-8577 静岡県磐田市富丘678-1
交通　JR磐田駅から遠鉄バス、「図書館前」バス停より徒歩10分
TEL　0538-31-7901　FAX　0538-34-4445
設置者　静岡県
開学年　2020年
学生定員　96名　教員数　24名　職員数　20名







学長：鈴木滋彦
SUZUKI Shigehiko
農学、セルロース・ナノ・ファイバー研究
任期：2020.4 ～ 2026.3

農林業経営のプロフェッショナルを養成

HISTORY & MISSION

静岡県立農林環境専門職大学は、1900年（明治33年）に端を発する県立農林大学校を母体とし、全国初の農林業分野の専門職大学として、2020年4月に開学しました。農業のグローバル化や6次産業化、スマート農業の進展、農山村地域における人口減少や高齢化の進行など、近年、農林業を取り巻く環境は大きく変化しており、本学では、こうした環境変化に対応できる能力を身に付けて、将来の農林業経営の現場を支えていくとともに、農山村の景観や環境、文化などについても学び、地域社会のリーダーとして、それらを守り育んでいくことができる人材の養成を目指しています。

PROFILE

●生産環境経営学部生産環境経営学科の1学部1学科で、2年次から、「栽培コース」「林業コース」「畜産コース」の3コースに分かれて各分野の専門科目を履修します。実習や演習に重点を置いたカリキュラムが特徴で、実習等が授業科目の3分の1以上を占めています。

●基礎的な生産技術に加え、経営管理や加工・流通・販売に関する専門知識、先端技術への対応力など、農林業経営体の中核を担う人材に求められる幅広い知識・技術の修得を目指すとともに、先進的な経営体での長期のインターンシップ（臨地実務実習）を必修とするなど、農林業経営における実践力の養成を重視した教育を行います。

TOPICS

2021年3月に図書館、食堂を備えた新校舎が完成。2022年3月には、新しい学生寮も完成しました。

（独立研究科・専門職大学院）
社会健康医学研究科 M D

静岡社会健康医学大学院大学 Shizuoka Graduate University of Public Health

所在地　〒420-0881 静岡市葵区北安東4丁目27番2号
交通　JR静岡駅よりバスで約25分
TEL　054-295-5400　FAX　054-248-3520
設置者　公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学（静岡県）
開学年　2021年　（法人設立年 2021年）
学生定員　24名　教員数　26名　職員数　17名







学長：宮地良樹
MIYACHI Yoshiki
皮膚科学、アレルギー学
任期：2021.4 ～ 2025.3

その挑戦が、世界をもっと健康にする。

HISTORY & MISSION

本学は、社会健康医学に関する単科の大学院としては全国初の大学院大学として、2021年4月に開学しました。

社会健康医学とは、伝統的な公衆衛生学にゲノム医学や医療ビッグデータ解析などの新しい学術領域を加えることで、社会における人の健康を幅広い視点から考究・社会実装する学問です。

本学は、健康と医療、環境を統合する俯瞰的な視点を機軸とし、健康寿命の延伸に資する教育研究を通じ、国際社会に貢献する「知と人材の拠点」を目指しており、社会健康医学の学識を社会に還元し、医療・保健・福祉の現場でその向上に貢献できるプロフェッショナルな人材を育成します。

PROFILE

●臨床・予防医学の高度化、健康増進・疾病予防対策の最適化に資する最先端の疫学研究、ゲノムコホート研究、医療ビッグデータ解析に取り組みます。

●公衆衛生専門職教育の国際的水準である基本5領域のみならず、幅広い学識の修得を目指します。

●豊富な研究実績を持つ教授陣による少人数制の授業、金曜日午後と土曜日を中心とした時間割、オンラインやオンデマンドでの遠隔授業と教育研究指導など、仕事と学業との両立が可能な環境を整えています。

TOPICS

2023年4月に博士後期課程を開設しました。また、博士前期課程の特別コースとして2023年4月に「聴覚・言語コース」を開設し、2024年4月には修了後に認定遺伝カウンセラーの受験資格が得られる「遺伝カウンセラー養成コース」を設置しました。

外国語学部 M D

日本文化学部 M D

教育福祉学部 M D

看護学部 M D

情報科学部 M D

愛知県立大学 Aichi Prefectural University

所在地　〒480-1198 愛知県長久手市茨ケ廻間1522-3
交通　東部丘陵線(リニモ)愛・地球博記念公園駅から徒歩5分
TEL　0561-76-8811　FAX　0561-64-1101
設置者　愛知県公立大学法人(愛知県)
開学年　2009年　(法人設立年 2007年)
学生定員　3,037名　教員数　212名　職員数　102名





学長：川畑博昭
KAWABATA Hiroaki
憲法学
任期:2024.4～2027.3

愛知に根ざし、世界を思いやる

HISTORY & MISSION

愛知県立大学は2009年4月、旧愛知県立大学と愛知県立看護大学を統合し、学部・大学院を再編して新大学として出発。旧県立大は1947年設置の愛知県立女子専門学校を1966年に男女共学の四年制大学に改組。一方、旧県立看護大学は1995年に四年制大学として開学。

長久手キャンパスは瀬戸の山並みに囲まれた丘陵地帯に4つの学部を擁し、守山キャンパスの看護学部は、しだれ桜の名所・東谷山の麓にあります。本学は文理5学部を有する複合大学として学部間そして学外機関との連携による共同研究を推進し教育に活かします。また学術交流を通じて、国内外への成果発信と深い異文化理解を目指します。

PROFILE

●知の探究に挑戦する教員と、知の獲得に情熱を燃やす学生の拠点。文化を異にする学生の学びと少人数教育。
●学生のボランティア活動支援や地域との多様な連携。
●海外60の機関との学術交流・交換留学。
●ブラジルとウズベキスタン両国の駐日公館との緊密な関係に基づき、両国学術機関との活発な研究教育交流。

TOPICS

2021年度開講の新教養教育「県大世界あいち学」のカリキュラムは、地域密着型かつ国際的内容を含むものとして三菱みらい育成財団の助成金を獲得。大学院にコミュニティ通訳学コースを開講し、教育・研究・地域貢献を兼ね備えた人材育成を目指す。複数のポルトガル語ネイティブ教員を迎え、外国籍住民の多い愛知において教育・地域貢献分野で活動を開始。今後は自治体や企業、海外の関係機関との連携によってスタートアップにも力を注いでいきます。

美術学部 M D

音楽学部 M D

愛知県立芸術大学 Aichi University of the Arts

所在地　〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ケ峯1-114
交通　東部丘陵線(リニモ)芸大通駅から徒歩約10分
TEL　0561-76-2492　FAX　0561-62-2720
設置者　愛知県公立大学法人(愛知県)
開学年　1966年　(法人設立年 2007年)
学生定員　944名　教員数　88名　職員数　47名





学長：白河宗利
SHIRAKAWA Noriyori
油画
任期:2024.4～2028.3

“愛・知・芸術のもり”からの創造と発信

HISTORY & MISSION

愛知県立芸術大学は、全国でも数少ない美術学部と音楽学部を併設した公立の芸術大学として1966年に開学し、2009年には大学院博士後期課程を開設しました。

芸術力と人間力を育む大学を目指し、〈芸術文化にたずさわる優れた人材を育成する〉〈国際的な芸術文化の創造・発信拠点となる〉〈社会と連携し、芸術文化の発展に貢献する〉ことを目標としています。

PROFILE

●学生の個性を尊重した個別指導・少人数教育。
●各界で活躍する芸術家、演奏家、研究者、教育者を輩出。
●芸術の複合領域での教育研究体制を強化。

TOPICS

社会と連携し芸術文化の発展に貢献するため、美術学部が創り上げる舞台で音楽学部の学生が演じるオペラ公演をはじめ、学内の芸術資料館や奏楽堂・室内楽ホール及び県内各地の美術館やホールで展覧会・演奏会を活発に行っているほか、市民向けの講座やワークショップを開いています。

教育に関しては、国内外の著名な芸術家を招き、授業や様々なイベントを行う「アーティスト・イン・レジデンス」や、海外協定校への派遣留学事業も始め、国際交流事業に積極的に取り組んでいます。また、文化財保存修復研究所では、主に中部地方の文化財保護を目的に、保存修復事業等を行っています。2024年4月から彫刻専攻は新専攻棟に移り、新しいカリキュラムがスタートします。

医学部 M D
薬学部 M D
経済学部 M D
人文社会学部 M D
芸術工学部 M D
看護学部 M D
総合生命理学部 M D
データサイエンス学部

名古屋市立大学 Nagoya City University

所在地　〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1
交通　市営地下鉄桜通線桜山駅下車すぐ
TEL　052-853-8005　FAX　052-841-6201
設置者　公立大学法人名古屋市立大学（名古屋市）
開学年　1950年　（法人設立年 2006年）
学生定員　5,005名　教員数　794名　職員数　260名



学生・研究者・市民に選ばれ、世界をリードする大学をめざす



学長：浅井清文
ASAI Kiyofumi
分子神経生物学
任期：2022.4 ～ 2026.3

HISTORY & MISSION

本学は、1884年創設の薬学部と1943年創設の医学部を源流として1950年に開学され、その後、経済学部、人文社会学部、芸術工学部、看護学部、総合生命理学部、データサイエンス学部を加えた8学部7研究科と5つの附属病院からなる総合大学へと発展してきました。2014年制定の「大学憲章」と「名市大未来プラン」を踏まえ、「名市大未来プラン2021」を策定し、全ての市民が誇りに思い、愛される大学、世界をリードする魅力ある大学を目指して歩んでいます。

PROFILE

●世界に発信、地域に還元する先端的な研究を推進します
●次世代をリードする未来志向の人材を育成します
●健康福祉の増進に資する医療・研究・教育を遂行します
●名古屋市等と連携しイノベーションを創出します

TOPICS

本学は、研究科・学部間の壁を超えた研究・教育を基本とし、社会の変化に対応した大学づくりに努めています。2023年4月には東海地方初の「データサイエンス学部」を開設。1学年80名の学生が「ビッグデータ」の解析などを学んでいます。看護学部では、入学定員を120名に増員し、東海三県の国公立大学で最大の規模となりました。また、名古屋市との連携のもと「なごや共創研究基金」を創設し、研究力強化、若手研究者育成に取り組んでいます。加えて、滝子キャンパス・田辺通キャンパスの再編整備に着手し、充実した研究・教育環境の中で地域に貢献できる人材の育成を図ってまいります。附属病院は、総数約2,200床の5病院体制となり、全国最大規模の「救急災害医療センター」の建設を進めています。

看護学部 M

三重県立看護大学 Mie Prefectural College of Nursing

所在地　〒514-0116 津市夢が丘1丁目1番地1
交通　近鉄・JR津駅からバス15分
TEL　059-233-5600　FAX　059-233-5666
設置者　公立大学法人三重県立看護大学（三重県）
開学年　1997年　（法人設立年 2009年）
学生定員　430名　教員数　51名　職員数　15名



未来の医療・福祉を創生する看護プロフェッショナル育成



学長：片田範子
KATADA Noriko
看護理論、看護倫理
任期：2022.4 ～ 2026.3

HISTORY & MISSION

本学は、三重県の看護の教育研究の拠点として、1997年に県内で最初の看護系大学（看護学部看護学科）として開学しました。さらに2001年4月には、看護系大学院（看護学研究科修士課程）を県内で最初に開設し、看護の高等教育機関として地域に根づいてきました。人々の保健・医療・福祉の向上に寄与する看護職者の育成、看護学の進歩に寄与する看護教育者及び研究者の育成をめざしています。

PROFILE

●生命の尊厳に基づく倫理観と柔軟な思考力を備え、人間を全人的に理解し、行動できる能力を養います。
●看護の専門職に必要な知識・技術を教授し、人々がより良く生き、より良く生を終えるために、生涯を通じての看護ニーズに対応し得る能力を養います。
●多職種の人々と連携し、看護をより有効的に機能させ、地域社会のニーズに適切に対応できる能力を養います。

TOPICS

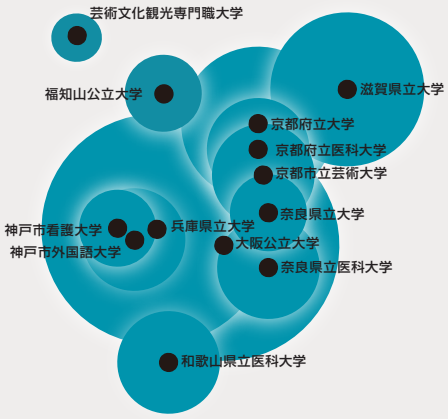
●本学では県内の13病院・2市と協定を締結し、学生の実習や人事交流などを行い、臨床能力に優れた質の高い看護職者の教育・育成等に取り組んでいます。
●地域交流センターを設置し、全教員が構成員となって、本学の教育・研究の成果を地域社会に還元するとともに、地域社会の多様な主体との連携・協働や地域住民との交流をとおして地域づくりに貢献する取り組みを行っています。①教員自らが提案する「みえ保健・看護力向上支援事業、県民のヘルスリテラシー向上支援事業」、②出前講座等の講師派遣事業、③看護研究支援事業、④公開講座、⑤卒業生支援事業、⑥リカレント教育等を展開しています。

近畿地区 Kinki

1950年代まで、公立大学の3分の1以上は近畿地区に集中して設置されており、長い歴史を持つ大学が多い。この地区には、医学部を有する8公立大学のうち4大学が設置されている。

2004年に兵庫県立の3大学、2005年に大阪府立の3大学が統合したため大学数は減ったが、比較的規模の大きい公立大学が集中して設置されている状況に変わりはない。

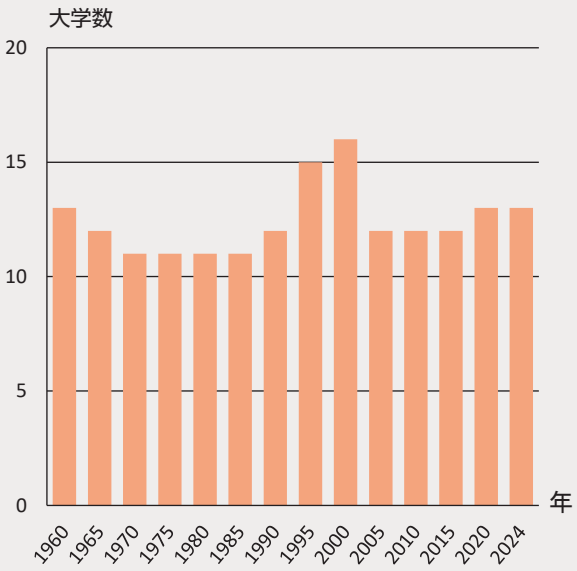
2016年、福知山公立大学が公立大学に加わり、2021年、芸術文化観光専門職大学が開学した。2022年に大阪府立大学と大阪市立大学が統合し、公立大学で最大の規模となる大阪公立大学が開学し、合計13大学となった。



近畿地区の公立大学の設置動向

1948年4月	（開学）神戸商科大学
1949年4月	（開学）西京大学、大阪府立浪速大学、大阪女子大学、大阪市立大学、兵庫農科大学、神戸市外国語大学、姫路工業大学
1950年4月	（開学）京都市立美術大学
1952年4月	（開学）京都府立医科大学、大阪市立医科大学、奈良県立医科大学、神戸医科大学、和歌山県立医科大学
1955年4月	（統合）大阪市立医科大学が大阪市立大学へ統合
1955年9月	（改称）大阪府立浪速大学が大阪府立大学に
1959年5月	（改称）西京大学が京都府立大学に
1964年4月	（移管）神戸医科大学が神戸大学医学部へ
1966年4月	（移管）兵庫農科大学が神戸大学農学部へ
1969年4月	（改称）京都市立美術大学が京都市立芸術大学に（京都市立音楽短期大学と統合）
1990年4月	（開学）奈良県立商科大学
1993年4月	（開学）兵庫県立看護大学
1994年4月	（開学）大阪府立看護大学
1995年4月	（開学）滋賀県立大学
1996年4月	（開学）神戸市看護大学
2001年4月	（改称）奈良県立商科大学が奈良県立大学に
2004年4月	（開学）兵庫県立大学（神戸商科大学、姫路工業大学、兵庫県立看護大学の3大学を改組・統合）
2005年4月	（開学）大阪府立大学（大阪府立大学、大阪女子大学、大阪府立看護大学の3大学を改組・統合）
2016年4月	（設置者変更）福知山公立大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）
2021年4月	（開学）芸術文化観光専門職大学
2022年4月	（開学）大阪公立大学（大阪府立大学と大阪市立大学を改組・統合）

近畿地区の公立大学数の推移



環境科学部 M D
工学部 M D
人間文化学部 M D
人間看護学部 M

滋賀県立大学 The University of Shiga Prefecture

所在地　〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500
交通　JR南彦根駅からバス15分
TEL　0749-28-8200　FAX　0749-28-8470
設置者　公立大学法人滋賀県立大学（滋賀県）
開学年　1995年　（法人設立年 2006年）
学生定員　2,687名　教員数　203名　職員数　70名





学長：井手慎司
IDE Shinji
水環境管理
任期：2023.4 ～ 2027.3

地域に根ざし、地域に学び、地域に貢献する

HISTORY & MISSION

滋賀県立大学は、1950年に創設された滋賀県立短期大学を前身とし、そこで培われ蓄積された伝統を継承し、「環境と人間」をキーワードに、「地域に根ざし、地域に学び、地域に貢献する」大学を目指して1995年に開学しました。2006年には、時代の変化により柔軟に対応できるように、新たに公立大学法人としてスタートしました。

PROFILE

「キャンパスは琵琶湖。テキストは人間。」をモットーに、フィールドワークや実験・実習を積極的に取り入れた実践的な教育・研究を通して、“地”に足のついた「専門性」と他者への「思いやりの心」をそなえた「人が育つ大学」です。

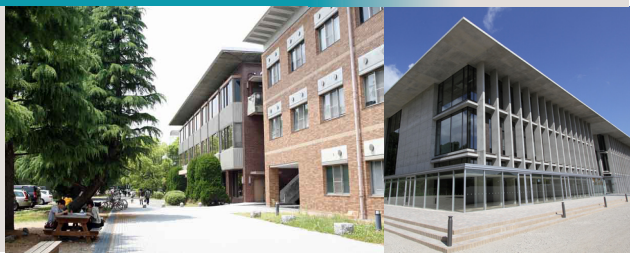
TOPICS

- 「JST女子中高生の理系進路選択支援プログラム」に採択。自治体や県内協力企業と連携して、「集まれ！未来で輝くクリエイター＋系女子 in 滋賀」をテーマに、女子中高生や保護者、教員を対象に、理系に対する興味や関心を高め、女性の理系進学者を増やすための取り組みを行っています。
- 2018年に「滋賀県立大学 SDGs宣言」を行い、毎年「キャンパス SDGs びわ湖大会」を開催。
- 地域活性化への貢献を通して地域社会へ根付いていく学生主体の活動「近江楽座」。
- 県内市町と連携協力して地域課題を解決（県内19市町のうち、16市町と連携協定締結）。

文学部 M D
公共政策学部 M D
農学食科学部 M D
生命理工情報学部 M D
環境科学部 M D

京都府立大学 Kyoto Prefectural University

所在地　〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町1-5
交通　市営地下鉄烏丸線北山駅から徒歩7分
TEL　075-703-5101　FAX　075-703-5149
設置者　京都府公立大学法人（京都府）
開学年　1949年　（法人設立年 2008年）
学生定員　2,124名　教員数　154名　職員数　61名





学長：塚本康浩
TSUKAMOTO Yasuhiro
獣医学、伝染病学
任期：2020.4 ～ 2026.3

魅せる公立大学

HISTORY & MISSION

京都府立大学は、京都府簡易農学校（1895年創立。のちに農林専門学校と改称）と京都府立女子専門学校（1927年創立）にその起源をもち、130年近い歴史を有しています。

2024年4月から、教育・研究領域をより強化するため、生命環境学部を「農学食科学部」「生命理工情報学部」「環境科学部」の3学部に発展させ、文学部、公共政策学部と合わせて5学部の総合大学となりました。京都府における知の拠点として、自由な学風を基にした京都らしい基礎分野の教育・研究の推進、さらに地域貢献活動や産学公連携による社会実装化といった特色ある教育・研究を展開しています。

PROFILE

- 教員一人当たりの学生数が約13名という、教員・学生相互の密度の高いコミュニケーションをベースに、実験・実習、フィールドワークなど質の高い現場重視型の教育を実現。
- 府立京都学・歴彩館、府立植物園、京都コンサートホールなどが立地する文教地区「北山エリア」にあり、最寄りの地下鉄北山駅からJR京都駅には15分とアクセス良好。
- 京都府内にある附属農場と6つの演習林で実践的な教育・研究を行っています。公立大学で日本一の面積を有しています。

TOPICS

- 大学院に「食の文化学位プログラム」を新設。文理融合の教育・研究を展開し、「食」を巡る課題に取り組みます。
- 本学初の海外拠点として、シンガポールにサテライトオフィスを開設し、国際交流をさらに活発化していきます。

医学部 M D

京都府立医科大学 Kyoto Prefectural University of Medicine

所在地　〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465
交通　JR京都駅からバス20分
TEL　075-251-5111　FAX　075-211-7093
設置者　京都府公立大学法人（京都府）
開学年　1921年（旧制大学）（法人設立年 2008年）
学生定員　1,307名　教員数　456名　職員数　108名







学長：夜久　均
YAKU Hitoshi
心臓血管外科学
任期：2023.4 ～ 2026.3

世界トップレベルの医学を地域へ

HISTORY & MISSION

本学は、1872年に西洋医学の導入を願った京都府民等のために東山の門跡寺院青蓮院に開設された療病院で、診療と医師の育成を始めたことに由来します。2021年に大学令による大学昇格100周年、2022年に大学創立150周年を経て、新たな歴史を踏み出しました。

今後も引き続き、地域社会の要請に応えることのできる優れた医療人、研究者を養成する使命を担い、教育・研究・診療の全てで実績を残し、公立医系単科大学として社会に貢献できるよう尽力いたします。

京都御所に隣接し、美しい景観に恵まれたキャンパスに、附属病院も併設されています。質の高い医学研究や世界トップレベルの最先端医療に触れ、豊かな教養と深い知識を身につけた、地域医療に貢献する医療人・研究者を育成してまいります。

PROFILE

●医学科：幅広い教養と、医学的知識・技術及び高い倫理観を持ち、独創的な創造力を備え、国際的な視野に立てる人材を育成します。卒業生は京都府を中心に全国でも医学・医療の第一線で活躍しています。
●看護学科：看護専門職として総合的な能力を有し、看護学の発展及び保健医療と福祉の向上に貢献できる人材を育成し、京都府を中心に看護の発展・充実に寄与しています。

TOPICS

2014年より本学、京都府立大学、京都工芸繊維大学の3大学による教養教育共同化がスタートし、幅広い教養科目の選択が可能となりました。また京都府北部での医療実習などを通じ、地域医療を担う使命感と探究心を持ちながらも世界に発信できる臨床医の育成を推進しています。

美術学部 M D
音楽学部 M D

京都市立芸術大学 Kyoto City University of Arts

所在地　〒600-8601 京都市下京区下之町57-1
交通　JR各線・地下鉄烏丸線・近鉄京都線 京都駅から徒歩6分
TEL　075-585-2000　FAX　075-585-2019
設置者　公立大学法人京都市立芸術大学（京都市）
開学年　1969年　（法人設立年 2012年）
学生定員　1,027名　教員数　96名　職員数　32名







学長：赤松玉女
AKAMATSU Tamame
絵画
任期：2019.4 ～ 2025.3

文化首都・京都における芸術の創造拠点を目指す

HISTORY & MISSION

本学は公立学校としては日本で最も長い歴史を持つ芸術大学で、その歴史は1880年に日本初の公立の絵画専門学校として開設された京都府画学校に始まります。その後、1950年に市立美術大学となり、1969年には、日本初の公立音楽大学として創設された京都市立音楽短期大学と統合し、美術学部と音楽学部からなる京都市立芸術大学となりました。

140年以上にわたって、国内外の芸術界・産業界で活躍する優れた人材を輩出し、美術と音楽の屋台骨を支えてきた伝統を継承しつつ、創造的な精神と技術によって広く社会や文化に貢献することを目指します。

PROFILE

●本学独自の伝統を踏まえ、芸術の教育研究を「創造活動」として推進する。
●少人数を対象とした濃密で高度な教育体制を維持・展開する。
●地域社会と連携しつつ、文化首都・京都の特質を活かした国際的な芸術文化の交流拠点となる。

TOPICS

2023年10月にJR京都駅近くへキャンパスを移転し、未来に向けた大学像をまちに開かれた「テラスのような大学」と定めました。地域の歴史や文化と緩やかにつながりながら新たな「創造の現場」となり、様々な人々や機関との交流を通じて得た刺激や情報を教員・学生が作品、演奏、研究に昇華させていきます。

地域経営学部

情報学部

地域情報学研究科 M

福知山公立大学 The University of Fukuchiyama

所在地　〒620-0886 京都府福知山市字堀3370
交通　JR福知山駅からバス10分
TEL　0773-24-7100　FAX　0773-24-7170
設置者　公立大学法人福知山公立大学(福知山市)
開学年　2000年　(法人設立年 2016年)
学生定員　818名　教員数　45名　職員数　33名





学長：川添信介
KAWAZOE Shinsuke
西洋中世哲学
任期：2022.4～2026.3

地域貢献の「福知山モデル」構築をめざして

HISTORY & MISSION

福知山公立大学は、2016年4月、公立大学として開学しました。基本理念「市民の大学、地域のための大学、世界とともに歩む大学」を掲げ、北近畿地域をフィールドに人々との協働を通じて地域課題に取り組んでいます。社会貢献を教育研究活動全般が「そこから発想され、そこに向けて」行われる基本軸とする「福知山モデル」を構築し、持続可能な社会の形成に寄与することをめざしています。

PROFILE

- 地域経営学部と情報学部の文理2学部で、1学年の入学定員が200名のコンパクトな大学です。
- 大学院地域情報学研究科は、「情報学」又は「学術」の学位を認定する、文理融合の学びを提供します。
- 「地域協働型教育研究」を掲げ、地域の具体的な課題を地域の人々とともに学び、課題解決の力を伸ばすことができます。入学者の出身地は北近畿だけでなく全国に広がっており、卒業後にはそれぞれの地元に戻って地域の発展に貢献する学生も多くいます。

TOPICS

- 2024年4月に大学院地域情報学研究科を開設しました。「地域社会に貢献する情報学の深化と研究開発」と「情報学による地域にねざした実践的プロジェクトの遂行」を2本の柱とする、2つのコースを設けています。
- 市民を対象とした「市民講座」や「シニアワークカレッジ」の開講をはじめ、近隣自治体職員や、起業をめざす方、小中学生を対象とした講座を実施し、北近畿地域の人材を育成する各種プログラムを展開しています。

現代システム科学域 M D
文学部 M D
法学部 M D
経済学部 M D
商学部 M D
理学部 M D
工学部 M D
農学部 M D
獣医学部 D
医学部 M D
※M・D＝リハビリテーション学研究科含む
看護学部 M D
生活科学部 M D

(独立研究科・専門職大学院)
法学研究科 法曹養成専攻
都市経営研究科 M D
情報学研究科 M D

大阪公立大学 Osaka Metropolitan University

所在地　〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町一丁目2番7
交通　JR、地下鉄(御堂筋線・谷町線)天王寺駅より徒歩9分
TEL　06-6645-3040　FAX　06-6646-6064
設置者　公立大学法人大阪(大阪府、大阪市)
開学年　2022年　(法人設立年 2019年)
学生定員　15,094名　教員数　1,353名　職員数　453名







学長：辰巳砂昌弘
TATSUMISAGO Masahiro
無機材料化学、固体イオニクス、ガラス科学
任期：2022.4～2025.3

総合知で、超えていく大学。

HISTORY & MISSION

大阪公立大学は、2022年4月、ともに約140年の歴史を持つ大阪府立大学と大阪市立大学が統合し、開学しました。フルラインナップの研究分野の強みを生かし、高度研究型大学として地域の発展と世界レベルの課題解決に貢献する「知の拠点」となることを目指しています。

PROFILE

- 1学域・11学部・15研究科の幅広い学問領域と約1万6千人の学生を擁する全国最大規模の公立総合大学です。
- 1年次全学生必修科目「初年次ゼミナール」など、多数の専任教員で構成する国際基幹教育機構が多彩な学問領域を生かした充実の基幹教育をマネジメントしています。
- 産学官民共創による社会実装に向けた実証実験の場であるリビングラボを各キャンパスに配置し、社会課題の解決や新しい価値の創造とともに、その過程から人材の育成やスタートアップ企業が輩出されることを目指して「イノベーションアカデミー事業」を推進しています。

TOPICS

- 2025年秋に、森之宮地区に約6,000人の学生・教職員が集うメインキャンパスが誕生します。「次世代型キャンパスシティ：大阪城東部地区」のまちづくりの先導役となり、新たなイノベーションの誘発をはかります。
- 2025年大阪・関西万博では、企業と共同でパビリオンを出展します。学生・大学・企業の視点から、本学がもつ幅広い「知」を活用し、「いのち輝く未来社会」の実現に寄与します。
- 文部科学省「令和5年度地域中核・特色ある研究大学強化促進事業」に、公立大学で唯一採択されました。

国際商経学部
社会情報科学部
工学部 M D
理学部 M D
環境人間学部 M D
看護学部 M D
（独立研究科・専門職大学院）
社会科学研究科 M D
情報科学研究科 M D
地域資源マネジメント研究科 M D
減災復興政策研究科 M D
緑環境景観マネジメント研究科

兵庫県立大学 University of Hyogo

所在地　〒651-2197 神戸市西区学園西町8丁目2-1
交通　市営地下鉄西神・山手線学園都市駅から徒歩10分
TEL　078-794-6580　FAX　078-794-5575
設置者　兵庫県公立大学法人（兵庫県）
開学年　2004年　（法人設立年 2013年）
学生定員　6,366名　教員数　508名　職員数　122名




学生ファーストを基軸に、特色ある先進的な教育研究を展開



学長：髙坂　誠
KOSAKA Makoto
国際政治学
任期：2023.4 ～ 2027.3

HISTORY & MISSION

兵庫県立大学は、2024年4月に開学20周年を迎えますが、前身の神戸商科大学、姫路工業大学、兵庫県立看護大学を含めると、90有余年の歴史と伝統があります。学生ファーストを基軸に、先導的・独創的な研究を行う個性豊かな大学として、世界に開かれ、地域と共に発展することを目指して、様々な取組を展開しています。

PROFILE

兵庫県立大学は、国際商経、社会情報科学、工、理、環境人間、看護の6学部と9大学院研究科、5附置研究所のほか、附属中学校・高等学校を有する公立総合大学です。スーパーコンピュータ「富岳」や大型放射光施設「SPring-8」等の県内の高度な研究基盤や兵庫特有の多様な地域資源を活用した先進的な教育研究を推進しています。

TOPICS

- 2023年11月　国際商経学部グローバルビジネスコースが、2020年度に引き続き、学部生対象のものでは、公立大学で唯一、「国費外国人留学生の優先配置を行う特別プログラム」に採択。
- 2023年4月　姫路工学キャンパスの耐震改修により、最先端の設備を備えた新たな教育研究棟が完成。
- 2022年4月　医療関連機器の研究開発やデジタルヘルスなどの研究を推進する附置研究所として、「県立はりま姫路総合医療センター」の教育研修棟に「先端医療工学研究所」を開設。
- 2021年4月　新規・融合領域に対応しうる教育研究体制を整えるため、大学院8研究科を統合改編し、社会科学研究科、理学研究科、情報科学研究科を設置。

芸術文化・観光学部

芸術文化観光専門職大学 Professional College of Arts and Tourism

所在地　〒668-0044 兵庫県豊岡市山王町7-52
交通　JR豊岡駅から徒歩7分
TEL　0796-34-8123　FAX　0796-34-8124
設置者　兵庫県公立大学法人（兵庫県）
開学年　2021年　（法人設立年 2013年）
学生定員　320名　教員数　36名　職員数　14名




芸術文化と観光、二つの視点を持つ新しい専門職業人を育成



学長：平田オリザ
HIRATA Oriza
演劇、演劇的手法を取り入れたコミュニケーション教育
任期：2021.4 ～ 2025.3

HISTORY & MISSION

芸術文化観光専門職大学は、芸術文化と観光の双方の視点を生かし、地域に新たな活力を創出する専門職業人を育成するとともに、地域に根ざした教育研究活動の推進と地域及び国際社会への貢献を目指し、2021年4月に開学しました。

PROFILE

- 芸術文化及び観光の両分野の基礎となる知識・技能の養成に加えて、分野を超えた教育課程を編成するとともに、両分野が密接に連携した教育を実施
- 1年次に全学生が演劇の手法を用いた「コミュニケーション演習」を履修し、対話的コミュニケーション能力を養成
- 学年暦を4期に区切るクォーター制を導入し、「系統学修」と「実践学修」を交互に行うラーニング・ブリッジングにより、学生の学びを深化
- 専門実務から企画運営・マネジメントに至るまで段階的に体系化した、卒業単位の1/3（800時間以上）を占める実習カリキュラムを編成
- 「地域リサーチ&イノベーションセンター」を拠点に、地域の企業や行政、住民と協働しながら、地域課題解決に向けた創造活動を展開
- 舞台芸術学修のための劇場やスタジオ等を備えた実習棟、及び反転授業における事前学修等のグループディスカッションを行う場としての学生寮を整備

TOPICS

初年度から地元但馬地域すべての自治体と連携事業を実施し、地元経済団体、企業と連携協定を締結するなど地域課題解決や地域貢献に向けて積極的に取り組んでいます。

外国語学部 M D

神戸市外国語大学 Kobe City University of Foreign Studies

所在地　〒651-2187 神戸市西区学園東町9-1
交通　市営地下鉄西神・山手線学園都市駅から徒歩すぐ
TEL　078-794-8121　FAX　078-792-9020
設置者　神戸市公立大学法人（神戸市）
開学年　1949年　（法人設立年 2007年）
学生定員　1,870名　教員数　74名　職員数　88名






学長：田中　悟
TANAKA Satoru
産業組織論
任期：2021.4 ～ 2025.3

様々な分野で国際的視野を持って活躍できる「行動する国際人」を育成する

HISTORY & MISSION

神戸市外国語大学は、1946年に創設された神戸市立外事専門学校を母体として、1949年に開学しました。

外国語並びに国際社会・文化に関する理論及び実際を教授研究し、高い外国語運用能力、広範な知識、円満な人格を備えた国際的人材を育成し、我が国その他世界の高等教育及び学術研究の向上に寄与することを目的としています。

PROFILE

●複数の外国語習得だけでなく、言語の特性と背後に広がる文化や社会に通じた「洗練された外国語能力」を備える人材の育成を目指し、語学教育を実践しています。
●世界40超の大学と交流協定を締結し、長期・短期留学派遣制度等で留学を目指す学生の支援を行っています。
●就職支援として、多種多様なセミナーを開催。学生を大手企業へ多数輩出し、高い就職率を誇っています。
●教員向けの英語教育法の研修や市民講座の実施など、本学の特色を生かした地域貢献事業も行っています。

TOPICS

●国際問題等への理解を深める教育活動である「模擬国連」の世界大会を2022年11月に本学が神戸で主催しました。世界各国から神戸に学生が集まり、実際の国連さながらに英語での交渉・議論が繰り広げられました。
●2021年度より専門教育を担うコース制を再編し、「語学文学」「国際法政」「経済経営」「多文化共生」「リベラルアーツ」の5コースを設置（外国語学部第2部除く）。現代社会のニーズに応え、伝統ある語学教育に支えられたコミュニケーション能力と専門教育により培われた確かな洞察力を備える人材を育成していきます。

看護学部 M D

神戸市看護大学 Kobe City College of Nursing

所在地　〒651-2103 神戸市西区学園西町3丁目4番地
交通　市営地下鉄西神・山手線学園都市駅から徒歩10分
TEL　078-794-8080　FAX　078-794-8086
設置者　公立大学法人神戸市看護大学（神戸市）
開学年　1996年　（法人設立年 2019年）
学生定員　465名　教員数　54名　職員数　17名






学長：江川幸二
EGAWA Koji
急性期看護学
任期：2023.4 ～ 2027.3

人間性豊かな看護専門職のリーダーを育成

HISTORY & MISSION

神戸市看護大学は、神戸市立高等看護学院（1959年開設）を母体に、その後短期大学として24年を経て、阪神淡路大震災の翌年1996年に開学しました。

神戸市では、地域における看護や学校保健、産業保健への対応など、市民から多様な期待が寄せられ、より高度な専門知識と、豊かな人間性を併せ持つ看護職を養成するため、4年制大学における看護基礎教育の必要性が種々の施策のうちの最重点項目として挙げられていました。

神戸市看護大学は、大震災からの復興を願う人々の祈りと期待に支えられて誕生した、文字どおり神戸市の復興と共に歩んできた大学です。苦難と闘い、危機を乗り越えてきた人々の強さと優しさは、建学の精神となっています。

PROFILE

●人間の生命への直接的な関わりとしてのケアを学問的に探求し、その成果を地域で機能させるためのシステム開発を行いながら、看護学の発展に寄与することを目指す。
●看護の実践・教育の分野においてリーダーとして貢献できる資質、看護学を発展させる研究者として活躍するため必要となる基礎的能力を備えた看護職を育成する。

TOPICS

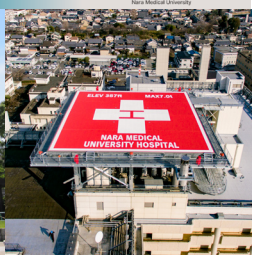
●2012年12月にアメリカのワシントン大学と、2016年5月にベトナムのダナン大学と学術協定を締結しています。
●2019年4月に「公立大学法人神戸市看護大学」を設立しました。
●2021年4月に「いちかんダイバーシティ看護開発センター」を開設しました。

医学部 MD

奈良県立医科大学 Nara Medical University

所在地　〒634-8521 奈良県橿原市四条町840番地
交通　JR畝傍駅･近鉄橿原線八木西口駅から徒歩10分
TEL　0744-22-3051　FAX　0744-25-7657
設置者　公立大学法人奈良県立医科大学(奈良県)
開学年　1952年　(法人設立年 2007年)
学生定員　1,214名　教員数　301名　職員数　108名







学長：細井裕司
HOSOI Hiroshi
耳鼻咽喉・頭頸部外科学
任期:2014.4～2026.3

MBT構想により産業の創生を

HISTORY & MISSION

奈良県立医科大学は、1945年4月に奈良県立医学専門学校として設立されました。1948年に奈良県立医科大学(旧制)学部を開設、1952年には新制大学として奈良県立医科大学医学部医学科が設置されています。また、2004年には医学部看護学科が開設されました。このときより本学は医学部医学科、看護学科を擁する医科大学となり、以後着実に歩みを続けています。

PROFILE

●医学、看護学および関連領域で、地域のみならず国際的に通用する高度の医療と研究を通じて、地域社会さらには広く人類の福祉に寄与する。
●基本的知識･技能および生命倫理･医の倫理を習得させるとともに、臨床･研究･教育のいずれの分野でも活躍できる独創性、応用力と豊かな人間性を身につけた人材を育成する。
●附属病院は、新しい社会的要請に対応できる体制を確立するとともに、先進的高度医療と地域のニーズを担う。

TOPICS

●MBT構想(医学を基礎とするまちづくり)を推進しています。少子高齢社会を迎えた今、医師がもつ知見をもっと社会に役立てたいと考えています。人が関わるすべてのものを医学的見地からサポートし、新たな産業の創生を目指します。
●2016年に設立したMBTコンソーシアムには現在約200の企業･団体が参画し、活動しています。
●2021年より、経団連と連携し、医療･介護等における産医連携の全国展開を行っています。

地域創造学部

奈良県立大学 Nara Prefectural University

所在地　〒630-8258 奈良市船橋町10
交通　JR奈良駅･近鉄奈良駅から徒歩10分
TEL　0742-22-4978　FAX　0742-22-4991
設置者　公立大学法人奈良県立大学(奈良県)
開学年　1990年　(法人設立年 2015年)
学生定員　600名　教員数　32名　職員数　20名







学長：尾久土正己
OKYUDO Masami
天文学
任期:2024.4～2028.3

奈良の再発見を通して日本と世界に貢献する

HISTORY & MISSION

1953年に奈良県立短期大学として開学した本学は、奈良県立商科大学を経て奈良県立大学となり、2001年に全国初の地域創造学部を設置しました。

日本の歴史文化の原点である奈良の地で、歴史という時間軸と地域という空間軸の両面から現代社会の諸問題を探究し、ローカルかつグローバルな視点を持って活躍できる人材を育成しています。

PROFILE

本学では、学生一人ひとりのコミュニケーション能力を高める少人数対話型のゼミと、主体性の向上を図る体験型学習のフィールドワークを教育の特色としています。

また、ゼミの集大成としての卒業研究では、社会科学および人文科学の専門的知見を駆使して課題解決に取り組むことで、実践に裏付けられた専門性を身に付けることができます。

TOPICS

2022年4月に開校した附属高校の3年生を対象に、ゼミや講義を大学で受講する高大接続科目等履修プログラムを2024年度から開講します。さらには(仮称)教育研究棟をはじめとするキャンパス整備、カリキュラム改革や大学院設置の構想も進めています。また、地域のシンクタンク機能や教員の研究支援を強化する「地域創造研究センター」は、県内各地のまちづくりを支援し、教員と学生が活躍する場を提供しています。

少人数対話型教育を一層充実し、確かな知識と技能に加えて、柔軟な思考力、的確な判断力、豊かな表現力を備え、未来社会で活躍する人材育成に取り組んでいます。

医学部

保健看護学部 MD

薬学部

医学薬学総合研究科 MD

和歌山県立医科大学 Wakayama Medical University

所在地　〒641-8509 和歌山市紀三井寺811-1
交通　JR紀三井寺駅から徒歩10分
TEL　073-447-2300　FAX　073-441-0713
設置者　公立大学法人和歌山県立医科大学（和歌山県）
開学年　1952年　（法人設立年 2006年）
学生定員　1,759名　教員数　438名　職員数　125名







学長：中尾直之
NAKAO Naoyuki
脳神経外科学
任期：2024.4 ～ 2027.3

地域を支え、世界に挑む：医療の未来を築く医療系総合大学

HISTORY & MISSION

和歌山県立医科大学は、1945年に開学した和歌山県立医学専門学校を母体とする大学です。2004年に保健看護学部、2021年に薬学部を開設しました。また、2024年には既存の大学院医学研究科を改組し、大学院医学薬学総合研究科を開設しました。医学、薬学、保健看護学、医療の様々な分野で活躍する資質の高い人材の養成に取り組んでいます。

PROFILE

●本学は「豊かな人間性と高邁な倫理観に富む資質の高い医療人を育成する」ことを教育理念に掲げ、地域社会及び国際社会で活躍できる医療人の育成をめざしています。医薬看3学部相互の他職種連携教育、ケアマインド教育及び参加型実習を通して、社会人として必要な教養を涵養し、医療人として必要な倫理観、共感的態度、コミュニケーション能力及びケアマインドを育成します。

●国際水準の教育・研究を推進するため、海外大学との交流の拡大・強化に努めています。

●附属病院は、県がん診療連携拠点病院、総合周産期母子医療センター、災害拠点病院など、あらゆる診療における県の基幹施設となっています。手術支援ロボットによる手術など、最先端の医療を提供し、また、ドクターヘリを早くから導入した高度救命救急センターは全国的にも高い評価を得ています。

TOPICS

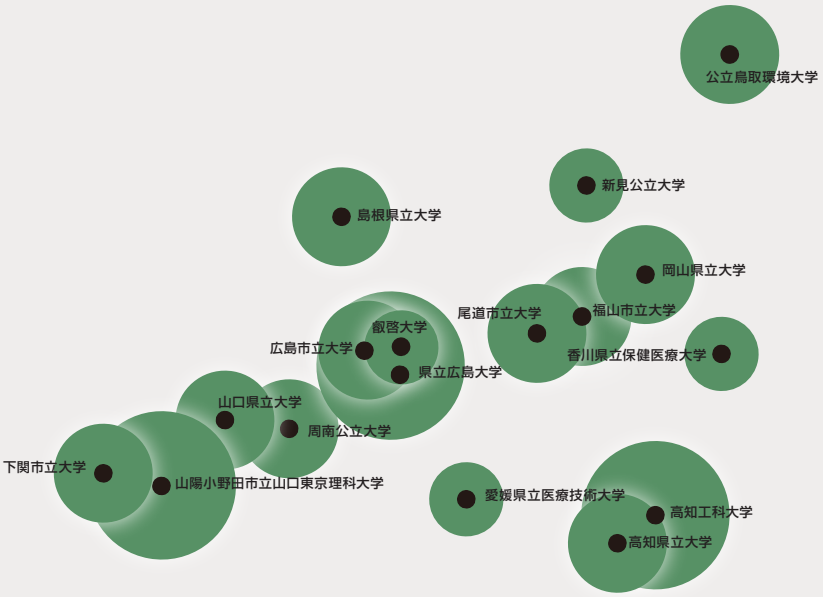
● 2024年4月に医学薬学総合研究科を開設し、医薬横断的な研究により、世界に貢献する研究者を育成します。

● 2024年4月にデータサイエンスセンターを開設し、医療データサイエンスの研究・教育を推進します。

中国・四国地区 Chugoku & Shikoku

中国・四国地区には、戦後設置された医科大学、農科大学が国立に移管された後は、高知女子大学（現在の高知県立大学）、下関市立大学、広島女子大学（現在の県立広島大学）などごく少数の公立大学しか存在しなかったが、90年代以降に設置ラッシュが訪れる。

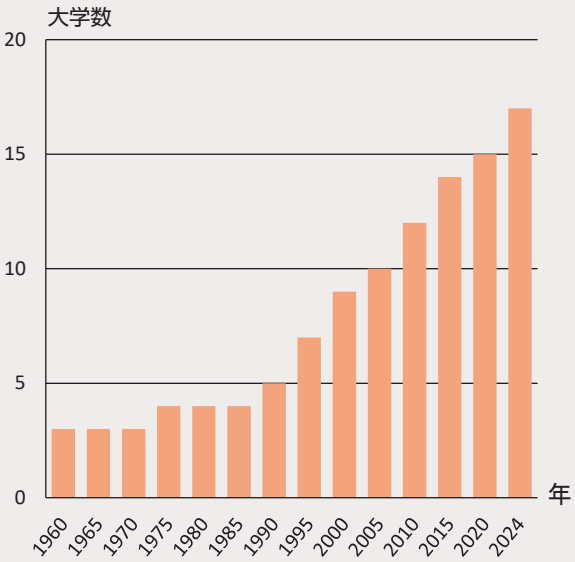
2010年に新見公立大学、2011年に福山市立大学が開学した。2012年に鳥取環境大学（現・公立鳥取環境大学）、2016年に山陽小野田市立山口東京理科大学が公立大学に加わった。2021年に叡啓大学が新たに開学、2022年には周南公立大学が公立大学に加わり、合計17大学となった。



中国・四国地区の公立大学の設置動向

1949年4月	（開学）高知女子大学、愛媛県立松山農科大学、山口県立医科大学
1950年4月	（開学）香川県立農科大学
1951年4月	（開学）島根農科大学
1952年4月	（開学）広島医科大学
1954年4月	（移管）愛媛県立松山農科大学が愛媛大学農学部へ
1955年4月	（移管）広島医科大学が広島大学医学部へ
1956年4月	（移管）香川県立農科大学が香川大学農学部へ
1962年4月	（開学）下関市立大学
1964年4月	（移管）山口県立医科大学が山口大学医学部へ
1965年4月	（開学）広島女子大学 （移管）島根農科大学が島根大学農学部へ
1975年4月	（開学）山口女子大学
1989年4月	（開学）広島県立大学
1993年4月	（開学）岡山県立大学
1994年4月	（開学）広島市立大学
1996年4月	（改称）山口女子大学が山口県立大学に
2000年4月	（開学）島根県立大学、広島県立保健福祉大学 （改称）広島女子大学が県立広島女子大学に
2001年4月	（開学）尾道大学
2004年4月	（開学）香川県立保健医療大学、愛媛県立医療技術大学
2005年4月	（開学）県立広島大学（県立広島女子大学、広島県立大学、広島県立保健福祉大学の3大学を改組・統合）
2009年4月	（設置者変更）高知工科大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）
2010年4月	（開学）新見公立大学
2011年4月	（開学）福山市立大学 （改称）高知女子大学が高知県立大学に
2012年4月	（設置者変更）鳥取環境大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更） （改称）尾道大学が尾道市立大学に
2015年4月	（改称）鳥取環境大学が公立鳥取環境大学に
2016年4月	（設置者変更）山陽小野田市立山口東京理科大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）
2021年4月	（開学）叡啓大学
2022年4月	（改称・設置者変更）徳山大学が周南公立大学に（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）

中国・四国地区の公立大学数の推移



環境学部

経営学部

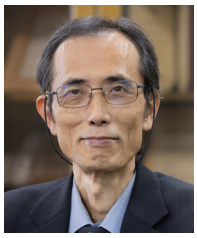
環境経営研究科 M

公立鳥取環境大学 Tottori University of Environmental Studies

所在地　〒689-1111 鳥取市若葉台北1丁目1-1
交通　JR津ノ井駅から徒歩20分
TEL　0857-38-6700　FAX　0857-38-6717
設置者　公立大学法人公立鳥取環境大学(鳥取県、鳥取市)
開学年　2001年　(法人設立年 2012年)
学生定員　1,230名　教員数　60名　職員数　71名







学長：小林朋道
KOBAYASHI Tomomichi
動物行動学、進化心理学
任期:2024.4～2028.3

「人と社会と自然との共生」を実現していくための人材を育成

HISTORY & MISSION

本学は、「人と社会と自然との共生」を基本理念に掲げ、鳥取県と鳥取市が設置する公設民営の私立大学として2001年4月に開学しました。2012年4月、鳥取県と鳥取市が公立大学法人を設立し、公立大学として生まれ変わるとともに、環境学部と経営学部を設置。自然環境の保全と人類の経済発展の両面にわたりグローバルに活躍できるバランス感覚に優れた人材を育成しています。

PROFILE

●環境学部：幅広い分野の環境関連科目を設置。人と社会と自然が共存するための"環境"問題解決能力をはじめ、行動力やコミュニケーション力といった人間力にも磨きをかけます。また、教職課程（中高理科）を設置しています。
●経営学部：多様なビジネス社会で活躍するためのマネジメント基礎力を養うとともに、企業、地域、情報の視点から経営学を修得します。鳥取県を学びの舞台として地域課題の解決に挑戦しながら、これからの日本や世界のビジネス社会で求められる提案力や実行力を養います。

TOPICS

●2018年度に本学の理念に一致する「持続可能な開発目標(SDGs)」への取組宣言を行いました。
●2019年度よりCOC+事業の成果としてCOC関連科目を修了し地域活性化に係る活動や研究に意欲的に取り組む学生に「TUES麒麟マイスター」認定制度を創設しました。
●2021年度に創立20周年を迎え、副専攻制度を導入するなど、地域に必要とされる大学として魅力ある大学づくりに取り組んでいます。

国際関係学部 M D

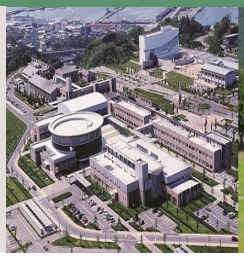
地域政策学部 M D

看護栄養学部 M D

人間文化学部

島根県立大学 The University of Shimane

所在地　〒697-0016 島根県浜田市野原町2433-2
交通　JR浜田駅からバス15分
TEL　0855-24-2200　FAX　0855-24-2208
設置者　公立大学法人島根県立大学(島根県)
開学年　2000年　(法人設立年 2007年)
学生定員　1,896名　教員数　143名　職員数　88名









学長：山下一也
YAMASHITA Kazuya
神経内科学
任期:2023.4～2027.3

地域を見つめる目、世界を知る心を育てる

HISTORY & MISSION

島根県立大学は、2000年に総合政策学部（浜田キャンパス）1学部で開学。2007年には法人化を果たしました。2012年に設置した看護学部（出雲キャンパス）を2018年に看護栄養学部へ改組すると同時に、人間文化学部（松江キャンパス）を設置しました。さらに2021年には総合政策学部を国際関係学部と地域政策学部へ改組。4学部を擁する地方の公立大学としての役割を果たしながら「地域貢献日本一」の大学を目指していきます。

PROFILE

●国際関係学部：グローバル化に伴い複雑化した国内外の諸問題を理解し、外国語活用能力を駆使しながら、適切な学術的方法や専門的視角に基づき、多文化社会の課題解決に取り組む姿勢を養う。
●地域政策学部：地域社会のさまざまな問題について多様な知識を融合し、また多様な関係者と協働しながら、地域の自律と持続的な発展にむけた課題の解決策を提示できる能力を養う。
●看護栄養学部：市民的教養と、看護学、栄養学の高度な知識・技術を修得し、深い人間愛と倫理観を基盤としたヒューマンケアの基本と実践能力を養う。
●人間文化学部：人間形成と人間によって歴史的に創出・形成されてきた文化について探求し、地域における文化の発見と継承、再生に取り組み、地域で活躍できる実践力を養う。

TOPICS

島根県内における就職を希望する、本学の学生に対する給付型の奨学金制度を創設しました。

保健福祉学部 M D

情報工学部 M D

デザイン学部 M

岡山県立大学 Okayama Prefectural University

所在地　〒719-1197 岡山県総社市窪木111
交通　JR桃太郎線（吉備線）服部駅から徒歩5分
TEL　0866-94-2111　FAX　0866-94-2196
設置者　公立大学法人岡山県立大学（岡山県）
開学年　1993年　（法人設立年 2007年）
学生定員　1,689名　教員数　150名　職員数　55名







学長：沖　陽子
OKI Yoko
雑草学、環境学
任期：2019.4 ～ 2025.3

感性を磨き、未来社会で活躍する雑草型人材の育成

HISTORY & MISSION

1993年、本学は「人間尊重と福祉の増進」を建学の理念とし、超高齢社会の到来、情報化・国際化の進展等に的確に対応するため、学際色の濃い学術分野を専門領域とする3学部の構成で開学しました。

「知識・感性・技術のハーモニーが奏でる地域共生型拠点大学」として専門性とグローバルセンスを備え、未来型社会を牽引する地域リーダーを輩出します。

PROFILE

●本学は、学術の進展と教育の振興を図り、福祉の増進、文化の向上、地域産業の発展等に寄与する研究活動に取り組むとともに、知性と感性を育み、豊かな教養と深い専門性を備えて新しい時代を切り拓く知識と高度な技術を身に付けた実践力のある人材を育成します。

●保健福祉学部では人間の健康や福祉を、情報工学部では人間の知性や行動を、デザイン学部では人間の感性や感動を探求することにより、社会から期待される実学を創造し、地域に貢献するとともに、国際社会へとそのフィールドを広げています。

TOPICS

2023年に開学30周年の節目を迎え、地域との絆をさらに深めながら、文部科学省に選定された「大学による地方創生人材教育プログラム構築事業（COC+R）」等を基盤に、高い専門性と幅広い人間力を養う副専攻「吉備の杜」を充実させ、「大学×地域×企業」が一体となった合体教育により、予測不可能で急速な変化が生じる未来社会で活躍する、未来型思考と地域力を有した「雑草型人材」の育成を進めています。

健康科学部 M D

新見公立大学 Niimi University

所在地　〒718-8585 岡山県新見市西方1263番地2
交通　JR新見駅から徒歩25分
TEL　0867-72-0634　FAX　0867-72-1492
設置者　公立大学法人新見公立大学（新見市）
開学年　2010年　（法人設立年 2008年）
学生定員　735名　教員数　71名　職員数　25名







学長：公文裕巳
KUMON Hiromi
医学
任期：2016.4 ～ 2028.3

地域を拓く保育、看護、福祉の高度専門職育成

HISTORY & MISSION

新見公立大学は、新見公立短期大学（1980年開学）を母体として2010年に開学、看護学部看護学科を設置しました。2017年に看護学部を健康科学部に名称変更し、2019年より新・健康科学部として、看護学科に加えて健康保育学科、地域福祉学科（短期大学の2学科を改組）を新設し、1学部3学科体制としました。人口2万7千人弱の課題先進地域・新見市にあることを地の利として、日本の中山間地域における持続可能なまち創りとして共生社会構築に求められる各学科の役割と多職種連携を実践的に研究、教育する特色のある公立大学を目指しています。

PROFILE

●専門職として知識、技能の修得とともに、建学の精神である「誠実、夢、人間愛」を基盤に人間力の向上に努めています。

●「健やかな子どもの発達、心の豊かさの向上、高齢者の健康寿命の延伸」を目標として、「地域を拓く健康科学」の体系化を目指しています。

●2023年4月に大学院を健康科学研究科に名称変更し、新たに地域福祉学専攻（修士課程）ならびに看護学専攻（博士後期課程）を開設しました。中山間地域での全世代型地域包括ケアの課題を追求していきます。

TOPICS

2023年4月の大学院改組にあわせて、「全世代型地域包括ケア研究センター」を創設しました。地域共生社会の実現に向けて、少子高齢化によるコミュニティ機能の低下、産業活動の低迷等による中山間地域の生活課題解決の方策を研究するとともに、実践モデルの構築に取り組んでいます。

地域創生学部 M

生物資源科学部 M D

保健福祉学部 M D

（独立研究科・専門職大学院）
経営管理研究科

県立広島大学 Prefectural University of Hiroshima

所在地　〒734-8558 広島市南区宇品東1丁目1番71号
交通　市内電車宇品線県病院前から徒歩7分
TEL　082-251-5178　FAX　082-251-9405
設置者　広島県公立大学法人（広島県）
開学年　2005年　（法人設立年 2007年）
学生定員　2,350名　教員数　211名　職員数　108名





学長：森永　力
MORINAGA Tsutomu
応用微生物学
任期：2021.4 ～ 2025.3

「地域に根ざした、県民から信頼される大学」を目指して

HISTORY & MISSION

2021年4月、公立大学法人県立広島大学は、法人名を「広島県公立大学法人」に改め、同法人のもとに新たに叡啓大学を開学、「1法人2大学」としてスタートを切りました。県立広島大学は地域に貢献する「知」の創造・応用・蓄積を図り、「地域に根ざした、県民から信頼される大学」を目指して、教育・研究・地域貢献活動を積極的に推進しています。

PROFILE

●本学は、「主体的に考え、課題解決に向けて行動できる実践力と豊かなコミュニケーション能力を備え、幅広い教養と高度な専門性に基づいて、高い志とたゆまぬ向上心を持って地域や国際社会で活躍できる人材の育成」を目標に掲げ、取り組んでいます。
●科学研究費助成事業については、2023年度は84件の採択を受け、活発な研究活動を展開しています。
●地域で活躍できる人材の育成や地域の課題への対応等、地域貢献活動にも積極的に取り組んでいます。

TOPICS

グローバル化や情報化の進展など変化の著しい社会環境の中で生き抜く力を育む「アクティブ・ラーニング」を提供、コロナ禍においてもオンラインを併用した双方向の授業に取り組んでいます。「地域・ひろしま」を学びのフィールドとして、地域との交流や課題の発見、解決を積極的に行うとともに、学生の能力を高めるさまざまな教育プログラムを提供します。主体的に考え、課題解決に向け行動できる実践力、多様性を尊重する国際感覚や豊かなコミュニケーション能力を身につけ、生涯学び続ける自律的な学修者として、地域創生に貢献できる「課題探究型地域創生人材」を育成します。

ソーシャルシステムデザイン学部

叡啓大学 Eikei University of Hiroshima

所在地　〒730-0016 広島市中区幟町1-5
交通　JR広島駅から徒歩10分
TEL　082-225-6201　FAX　082-225-6171
設置者　広島県公立大学法人（広島県）
開学年　2021年　（法人設立年 2007年）
学生定員　400名　教員数　24名　職員数　30名







学長：有信睦弘
ARINOBU Mutsuhiro
工学
任期：2021.4 ～ 2025.3

未来を、社会を、デザインする「22世紀型大学」

HISTORY & MISSION

2021年4月、新しい県立大学として広島に開学しました。社会を俯瞰する視野を持ち、他者との協働のもと、文理の枠を越えた知識やスキルを組み合わせて課題の解決を図り、新たな価値を創り出すことのできる人材を育成し、地域から国際社会まで広く貢献することを目的としています。

PROFILE

本学は、社会を変える「実践力」と世界で通じる「教養力」を培い、社会を前向きに変える「チェンジ・メーカー」を育てます。実社会のリアルな課題に挑む課題解決演習や国内外でのインターンシップ等により実践力を、リベラルアーツ科目、デジタルスキル、思考力、実践英語により教養力を磨き、知識・スキルの修得と実社会での実践を繰り返すことで、これらの力がさらに高まっていきます。

卒業に必要な124単位のうち62単位以上は英語での単位修得を要件としており、一部科目を除き、同一科目を英語と日本語両方で開講するため、全ての科目を英語により履修し卒業することができます。

TOPICS

「キャリアデザインオフィス」をハブステーションとして、キャリアメンター、叡啓大学実践教育プラットフォーム協議会、起業家育成コミュニティなどの関係団体とネットワークを構築し、学生の活動や多様なキャリアデザインをサポートしています。また、専属のキャリアアドバイザーによるキャリア相談を随時受け付け、キャリアに関する図書等の閲覧や学生が職員やキャリアメンターと談話するオープンスペース、企業とのオンライン面談用のプライベートブースを整えています。

国際学部 M D

情報科学部 M D

芸術学部 M D

（独立研究科・専門職大学院）
平和学研究科 M D

広島市立大学 Hiroshima City University

所在地　〒731-3194 広島市安佐南区大塚東3-4-1
交通　広島バスセンターからバス12分
TEL　082-830-1500　FAX　082-830-1656
設置者　公立大学法人広島市立大学（広島市）
開学年　1994年　（法人設立年 2010年）
学生定員　1,973名　教員数　201名　職員数　76名





学長：若林真一
WAKABAYASHI Shin'ichi
情報工学
任期：2019.4 ～ 2025.3

「国際、情報、芸術、平和」の「知」の拠点

HISTORY & MISSION

本学は、1994年に「科学と芸術を軸に世界平和と地域に貢献する国際的な大学」を建学の基本理念として開学しました。この理念の下、「国際平和文化都市の『知』の拠点ー地域と共生し、市民の誇りとなる大学ー」を目指し、「国際、情報、芸術、平和」をキーワードに特色ある教育研究活動を行っています。また、本学は、地域と世界に貢献するため、学術研究を推進し、その成果を広く発信するとともに、創造性と人間性豊かな人材を養成しています。

PROFILE

●国際学部：国際政治・平和、公共政策・NPO、多文化共生、国際ビジネス、言語・コミュニケーションを柱とした学際的なカリキュラム
●情報科学部：高度情報化社会を支える情報技術の基礎教育と情報工学科、知能工学科、システム工学科及び医用情報科学科配属による効果的な専門分野の教育
●芸術学部：日本画、油絵、彫刻、デザイン、工芸各領域における基礎実技を重視した教育と映像メディア造形、現代表現など先端領域の教育
●全学部の1・2年生を対象とした英語訓練授業「CALL英語集中」及び「eラーニング英語」と能力別少人数クラス「英語応用演習」による充実した英語教育

TOPICS

2024年度に開学30周年を迎えます。これを機に建学の基本理念に立ち返り、開学30周年キャッチフレーズ「ひとと、まちと、これからも。」を具現化すべく、地域社会の要請に的確に応えるとともに、広く社会に貢献する人材の育成に取り組んでまいります。

経済情報学部 M

芸術文化学部 M

尾道市立大学 Onomichi City University

所在地　〒722-8506 広島県尾道市久山田町1600番地2
交通　JR尾道駅からバス25分・JR新尾道駅からバス15分
TEL　0848-22-8311　FAX　0848-22-5460
設置者　公立大学法人尾道市立大学（尾道市）
開学年　2001年　（法人設立年 2012年）
学生定員　1,252名　教員数　60名　職員数　26名





学長：荒井貴史
ARAI Takashi
公共経済学
任期：2024.4 ～ 2028.3

「知と美」への探究心と豊かな人間性を培う教育

HISTORY & MISSION

本学は、終戦翌年の1946年開学の尾道市立女子専門学校を前身に、1950年に尾道短期大学、2001年に4年制の尾道大学へと再編し、2012年には公立大学法人化を契機に尾道市立大学と改称しました。尾道市は、古くから瀬戸内の要衝として経済的に発展するなかで優れた芸術文化を継承してきました。その地の特性を反映した本学は、ユニークな学部・学科構成と少人数教育の利点を生かしながら、教員と学生が人間的な触れ合いのなかで共に学ぶという精神のもと、「知と美」に対する好奇心と探究心、しっかりとした基礎学力と高い専門能力、そして幅広い視野と豊かな人間性を培う教育を行い、グローバルに通用する人材の育成を目指しています。

PROFILE

●経済情報学部・経済情報学科：経済・経営・情報の3分野にわたって基礎を学んだ後、3年次にこの3分野から専攻するコースを決定する。各自が選択したコースの専門科目や専門演習を履修し、卒業論文を作成する。
●芸術文化学部・日本文学科：各分野の基礎を学び、各自が選ぶ古典文学・近現代文学・日本語学・民俗学等の専門科目・演習を履修し、卒論を作成。「文芸創作」も開講。
●芸術文化学部・美術学科：1年次はデッサン・構成・彫刻実習が全員の共通課題。日本画・油画・デザインの3コースの課題を体験し、2年次から専攻するコースを決定。

TOPICS

授業には「尾道学入門」をはじめ、地域のことを学ぶ科目を多く採り入れています。また、教養講座や文学談話会などの学外公開講座の開催や、大学美術館での展示によって、地域の皆さまへ学問の還元を行っています。

教育学部 M

都市経営学部 M

福山市立大学 Fukuyama City University

所在地　〒721-0964 広島県福山市港町二丁目19-1
交通　JR福山駅南口からバス9分
TEL　084-999-1111　FAX　084-928-1248
設置者　公立大学法人福山市立大学（福山市）
開学年　2011年　（法人設立年 2021年）
学生定員　1,032名　教員数　52名　職員数　51名







学長：佐藤利行
SATO Toshiyuki
中国文学
任期：2023.4 ～ 2027.3

地域社会を支える実践的な課題解決者を育成

HISTORY & MISSION

福山市立大学は、2011年に教育学部と都市経営学部の2学部からなる公立大学として開学しました。その後、2015年に大学院教育学研究科修士課程と大学院都市経営学研究科修士課程の2研究科を開設し、2021年に公立大学法人に移行しました。

持続可能な地域社会の発展に寄与する人材の育成（知の伝達）、社会の課題解決に向け地域社会と連携した実践的で学際的な学術研究の推進・新しい学問の創出（知の創造）、地域に開かれた教育研究拠点としての地域文化の向上・国際化時代に相応しい地域社会への貢献（知の発信）を使命としています。

PROFILE

●段階的・集中的・効果的な履修をめざし、1学期8週間を基本とする4学期制の導入。
●福山市全体をフィールドとして、地域課題をテーマに地域の実情に触れる体験型・参加型授業の充実。
●教育・保育実習に加え、子どもたちと触れ合い、実践的に学ぶ「実地体験活動」を展開。

TOPICS

国の「大学・高専機能強化支援事業」の選定を受け、「情報工学部（仮称）」の新設（2027年度開設予定）に向けた準備に取り組んでいます。地域の発展と企業の成長を支え、新たな価値を創出できる理工系人材を育成します。

国際交流においては、新たに交流を始めた大学との国際交流に力を入れる方針です。また、地域と連携したプロジェクトの推進などを行う新キャンパス棟の整備（2024年度供用開始予定）も進行中です。

国際文化学部 M

社会福祉学部 M D

看護栄養学部 M D

山口県立大学 Yamaguchi Prefectural University

所在地　〒753-8502 山口市桜畠6-2-1
交通　JR宮野駅から徒歩10分
TEL　083-929-6600　FAX　083-929-6630
設置者　公立大学法人山口県立大学（山口県）
開学年　1975年　（法人設立年 2006年）
学生定員　1,317名　教員数　117名　職員数　39名







学長：田中マキ子
TANAKA Makiko
看護学、保健医療
任期：2022.4 ～ 2026.3

「創造する力」を磨く人材養成

HISTORY & MISSION

1941年に設立された山口県立女子専門学校を母体とし、以後、山口県立女子短期大学（1950年設置）、山口女子大学（1975年設置）と発展。1996年に男女共学の複合大学となり、山口県立大学と改称しました。2006年には中四国地方の公立大学の中で最初の独立行政法人化を果たし、2021年に創立80周年を迎えました。

「人間性の尊重」「生活者の視点の重視」「地域社会との共生」「国際化への対応」の4つを教育理念として掲げ、「地域貢献型大学」として、健康や文化の分野で専門的教育と研究を行い、優れた地域人材を輩出するとともに、研究成果を還元することを目指しています。

これらを実現し、学生や県民から信頼され「存在感のある大学」となるために、教職員一人ひとりの意識改革を推進し、大学運営に「調和と結集」で取り組んでいます。

PROFILE

社会全体のデジタル化への対応が県政課題としてあげられ、これに対応するため「文系DX人材養成」を強化するための学部学科の再編を検討しています。理学・工学によるデジタル化とデザイン思考等文系能力によるトランスフォーメーションが重要と捉えています。本学の強みにデジタル思考等を加え、地域を拓く人材養成へ舵をきっていきます。

TOPICS

文部科学省「SPARC」に採択されました。「ひとや地域（まち・文化・教育）のWell-beingに貢献する文系DX人材」と題し、文理横断・地域課題PBLなど、多彩なカリキュラムを通じて、本学の魅力・特長が一層際立つよう、「DX推進に女性の視点を活かすことができる」を核に進めます。デジタル社会での女性活躍・進出に貢献できるよう取り組んでいきます。

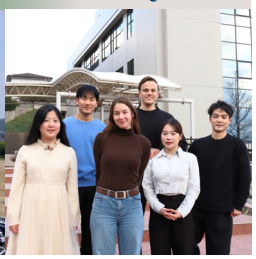
経済学部 M

データサイエンス学部

下関市立大学 Shimonoseki City University

所在地　〒751-8510 山口県下関市大学町2-1-1
交通　JR幡生駅から徒歩20分
TEL　083-252-0288　FAX　083-252-8099
設置者　公立大学法人下関市立大学（下関市）
開学年　1962年　（法人設立年 2007年）
学生定員　1,870名　教員数　63名　職員数　55名







学長：韓　昌完
HAN Chang-wan
教育経済学
任期：2022.4 ～ 2025.3

未来の、ひとつ先へ。自由で開かれた学びとともに。

HISTORY & MISSION

下関市立大学は、1956年に地元の勤労青年有志の熱意によって設立された夜間短期大学「下関商業短期大学」を起源として、1962年に開学（経済学部経済学科）しました。その後、1983年に国際商学科、2000年に大学院経済学研究科修士課程、2011年に公共マネジメント学科、2024年にはデータサイエンス学部を開設しました。また、2020年に附属リカレント教育センター、2021年に特別支援教育特別専攻科を設置するなど、時代や地域のニーズに沿った大学へと発展しています。

今後も先進的な研究で社会課題の解決に貢献し、地域の課題に向き合い地域とともに解決を目指す。過去から現在、そして未来へ、社会を牽引し続ける大学を目指します。

PROFILE

●教育と研究の一体性に基づく新たな知の創造：教育と研究の一体性を堅持し、教員の教育·研究能力と学生の「学ぶ力」をともに高めて、新たな知の創造に努めます。
●広く世界に目を向けた教育と研究：地の利を活かして、東アジアを中心に国際社会における人々の交流と共生のあり方への理解を深め、新たな展望を切りひらくことを目指します。
●市民の生涯学習への対応などのために、大学の知的資源を積極的に開放し、市民を交えた知の交流と創造の場として、地域社会の知的センターとなることを目指します。

TOPICS

データサイエンス学部に続き、2025年4月には看護学部（仮称・設置認可申請中）を開設予定。3学部5学科、1研究科、1専攻科を有する総合大学へと生まれ変わります。

工学部 M D

薬学部 D

山陽小野田市立山口東京理科大学 Sanyo-Onoda City University

所在地　〒756-0884 山口県山陽小野田市大学通1-1-1
交通　JR雀田駅から徒歩5分
TEL　0836-88-3500　FAX　0836-88-3400
設置者　公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学（山陽小野田市）
開学年　1995年　（法人設立年 2016年）
学生定員　2,004名　教員数　112名　職員数　52名







学長：武田　健
TAKEDA Ken
環境衛生化学
任期：2024.4 ～ 2028.3

公立薬工系大学として地域のキーパーソンを育成

HISTORY & MISSION

1881年、山口県萩出身で松下村塾門下生の中村精男は、有志と共に東京理科大学の前身、東京物理学講習所を創設しました。時を経て1995年、東京理科大学のルーツともいえる山口県に、公私協力方式で開学したのが山口東京理科大学です。2016年4月から公立大学法人に移行し、2018年4月、山口県で初となる薬学部を開設。工学部と薬学部が一つのキャンパスで学ぶ「公立薬工系大学」として、地方創生に貢献します。

PROFILE

【工学部】
●機械工学科：機械制御工学、ロボティクス·メカトロニクス、設計等を専門とした教育研究を行います。
●電気工学科：電気工学、電子工学、コンピュータ·情報科学を専門とした教育研究を行います。
●応用化学科：有機化学、無機化学、物理化学を基軸に、物質と環境に視点をおいた教育研究を行います。
●数理情報科学科：数学を基礎として情報を数量化し、科学的に分析することを専門とした教育研究を行います。
●医薬工学科：医薬品·医療機器開発に関するライフサイエンスとデータサイエンスについて教育研究を行います。
【薬学部】
●薬学科：医療·臨床薬学、創薬科学、社会健康薬学の領域で活躍できる、質の高い薬学教育を行います。

TOPICS

2024年4月、工学部に「医薬工学科」が誕生しました。医薬工学科は、ライフサイエンスとデータサイエンスの知識と研究能力を持った人材を育成します。

経済経営学部

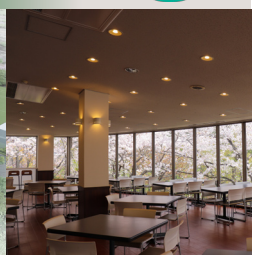
人間健康科学部

情報科学部

周南公立大学 Shunan University

所在地　〒745-8566 山口県周南市学園台843-4-2
交通　JR徳山駅よりバス20分
TEL　0834-28-0411　FAX　0834-28-8790
設置者　公立大学法人周南公立大学（周南市）
開学年　1971年　（法人設立年2022年）
学生定員　1,320名　教員数　55名　職員数　45名







学長：髙田　隆
TAKATA Takashi
病理学
任期：2022.4 ～ 2026.3

地域の持続的発展と価値創造に貢献する人材を育成

HISTORY & MISSION

公設民営大学として1971年に誕生した本学は、2022年4月、周南市を設置団体とする「周南公立大学」に生まれ変わりました。

「日本一のまちづくりの中核」として、地域の持続的発展と価値創造の「成長エンジン」の役割を果たし、人材育成と研究成果の地域への還元を通じ「地域に輝く大学」となるため、今後も様々な改革を強力かつ迅速に進めます。

PROFILE

●課題探求に必須のデータを取捨選択して分析する「データ活用能力」を身につける数理・データサイエンス・AI教育プログラム（リテラシー・応用基礎）の実施。
●地域の発展に寄与、あるいは地域の持つコンテンツを世界で広く活用する中で、コミュニケーション、情報の入手等を行う際に重要なツールとなる「実践的な英語力」を身につけるカリキュラムの整備。
●1年次に行う周南圏域の企業での短期就業体験・実習等（キャリア形成活動Iなど）と2年次以上で行う長期インターンシップ、または卒業後の職業に関わる実習等を、地域の企業、機関、団体の協力を受けて実施。地域とともに人材育成に努めます。

TOPICS

地域と社会の要請に応え、2学部3学科から「経済経営学部」「情報科学部」、「人間健康科学部（スポーツ・看護・福祉）」の3学部5学科体制となり、入学定員も280名から480名に大きく増加します。新校舎の建設、各学科の特性に合わせた既存校舎の改装も完成し、学生の学ぶ環境も充実しました。

保健医療学部 M D

香川県立保健医療大学 Kagawa Prefectural University of Health Sciences

所在地　〒761-0123 高松市牟礼町原281番地1
交通　ことでん志度線原駅から徒歩10分
TEL　087-870-1212　FAX　087-870-1202
設置者　香川県
開学年　2004年
学生定員　428名　教員数　51名　職員数　10名







学長：平川栄一郎
HIRAKAWA Eiichiro
人体病理学、分子病理学
任期：2024.4 ～ 2028.3

深い人間愛をもつ医療の専門職を育成

HISTORY & MISSION

香川県立保健医療大学は、香川県立医療短期大学（1999年開学）を母体に、生命の尊厳を畏敬する深い人間愛と高い教養、国際的視野を兼ね備え、保健医療従事者の社会的使命を生涯にわたり探究する科学的思考力と創造性をもった専門職人材を育成することを目的に、2004年に開学しました。

2009年に大学院保健医療学研究科（修士課程）、2017年に博士後期課程（臨床検査学専攻）、2019年に博士後期課程（看護学専攻）を設置後、2020年に看護師基礎教育の4年制を開始し、2022年には大学院に実践者養成コース（公衆衛生看護学・助産学）を開設しました。これからも保健医療の現場と連携した教育研究活動や県民の要望を反映する仕組みづくりなど、県立の高等教育機関としての特色を発揮し、地域の保健医療の向上に貢献することを目指します。

PROFILE

●看護学科：人間と環境への深い理解と生命尊厳を基盤として、人としての権利を尊重して行動できる豊かな人間性と倫理観、看護への問題解決能力、看護実践力を養う。
●臨床検査学科：豊かな人間性を育み、臨床検査についての専門知識と技術を修得し、社会環境の変化に対応できる総合的な実践能力を備えた人材を育成する。

TOPICS

2004年の開学以来、保健医療の現場で中核的な役割を果たすことができる質の高い看護師、保健師、助産師、臨床検査技師を養成し、約1,500名の卒業生・修了生が保健医療の専門人材として活躍しています。

保健科学部 M

愛媛県立医療技術大学 Ehime Prefectural University of Health Sciences

所在地　〒791-2101 愛媛県伊予郡砥部町高尾田543番地
交通　伊予鉄道松山市駅からバス、高尾田バス停下車徒歩9分
TEL　089-958-2111　FAX　089-958-2177
設置者　公立大学法人愛媛県立医療技術大学（愛媛県）
開学年　2004年　（法人設立年 2010年）
学生定員　428名　教員数　55名　職員数　13名







学長：安川正貴
YASUKAWA Masaki
内科学
任期：2020.4 ～ 2026.3

「心が動き、行動する」保健・医療の専門家の育成

HISTORY & MISSION

愛媛県立医療技術大学は、16年間の教育実績を有し2,000名以上の医療従事者を輩出してきた愛媛県立医療技術短期大学（1988年開学）及び短期大学専攻科（1991年設置）を母体として、2004年に開学しました。

急激な高齢化と少子化という社会の変化に伴い、医療従事者に対する要望、要請が大きくなるなか、基本理念と大学教育の根底を「生命の尊厳」と「人間尊重」におき、豊かな人間性と倫理観によって培われた広範な視野と深い人間理解の下に、保健及び医療に関する高度の専門的な知識と技術をもって、人々の健康と福祉の増進に寄与できる実践者の育成を目指しています。

PROFILE

●豊かな感性：深い人間理解と高度な倫理観及び生命の尊厳を基盤とし、豊かな感性により人間の感情・意思及び自己決定権を尊重する人材を育成。
●実践能力：高度の専門的知識・技術を駆使し、科学的根拠に基づいた実践能力を有する人材を育成。
●協調・共働：保健・医療・福祉・教育など他の専門職の役割を理解し、柔軟に協調・共働しうる人材を育成。
●自己教育力：職業人として自らの行動に責任を持ち、かつ継続的な学習により能力を高める人材を育成。
●柔軟な思考：医学・医療技術の進歩や保健医療に対する社会の変化・多様化に対応できる人材を育成。

TOPICS

地域交流センターを中心に自治体や関係団体と連携し、研修会の開催、地域住民との交流など地域貢献活動に積極的に取り組んでいます。

文化学部
看護学部 M D
社会福祉学部
健康栄養学部
人間生活学研究科 M D

高知県立大学 University of Kochi

所在地　〒781-8515 高知市池2751番地1
交通　JR高知駅から車で20分
TEL　088-847-8700　FAX　088-847-8670
設置者　高知県公立大学法人（高知県）
開学年　1949年　（法人設立年 2011年）
学生定員　1,479名　教員数　121名　職員数　59名







学長：甲田茂樹
KODA Shigeki
公衆衛生学・社会医学
任期：2023.4 ～ 2027.3

地域に学び、地域とつながる大学を目指す

HISTORY & MISSION

高知県立大学は、女子教育では歴史の長かった高知女子大学を前身として70余年の歴史があります。

「域学共生」の理念のもと、全学的に教育・研究・社会連携を進め、地域再生の核となる大学づくりに力を入れています。また、高知県が掲げる「日本一の健康長寿県構想」を促進するため、訪問看護師の育成や、専門職者対象のリカレント教育などに取り組んでいます。

PROFILE

●少人数教育と地域に根差した教育を行い、自律的人間力を形成します。また、文化学部では、働きながら学べる夜間主コースを設置するなど、全学部・研究科で社会人を受け入れ、学び直しの機会を拓いています。
●大学院では、教育・研究者、専門看護師等高度専門職業人および災害看護のグローバルリーダーの育成を行っています。
●保健医療福祉の高度専門職業人の育成：地域社会の関連機関と大学の連携のもとに、実践力と応用力を磨く「問題解決型現場教育」を実践しています。
●地域・地域文化の創造に関わる人材の育成：全学部の学生が地域に入って社会の人々とともに学びあう実習に取り組み、地域の文化や価値について探究します。

TOPICS

地域の課題解決を主体的に取り組む学生活動「立志社中」は、学生と地域の方々の間で地域づくり・人づくりの絆が培われてきました。本学のこの強みを活かし、今年からは「地域共生社会を支援する」という戦略を掲げて、大学と地域社会との繋がりを一層強めてまいります。

システム工学群
理工学群
情報学群
データ&イノベーション学群
経済・マネジメント学群
工学研究科 M D

高知工科大学 Kochi University of Technology

所在地　〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185
交通　JR土佐山田駅からバス10分
TEL　0887-53-1111　FAX　0887-57-2000
設置者　高知県公立大学法人（高知県）
開学年　1997年　（法人設立年 2009年）
学生定員　2,705名　教員数　167名　職員数　87名





学長：蝶野成臣
CHONO Shigeomi
流体工学
任期：2023.4 ～ 2027.3

大学のあるべき姿を常に追求し、世界一流の大学を目指す

HISTORY & MISSION

高知工科大学は、工学系人材の育成を目指して、高知県が設置し、学校法人が運営する公設民営の大学として1997年に開学しました。教育・研究・社会貢献を基本理念として「大学のあるべき姿」を追い求め、先進的なシステムを取り入れてきました。

2009年には日本で初めて学校法人から公立大学法人に移行し、2015年度からは高知県立大学との1法人2大学の運営体制となりました。教学組織も時代の変化に応えながら進化を続け、香美市土佐山田町と高知市永国寺町の2キャンパスにおいて、5学群・20専攻にわたる幅広い分野で専門性の高い人材が育っています。

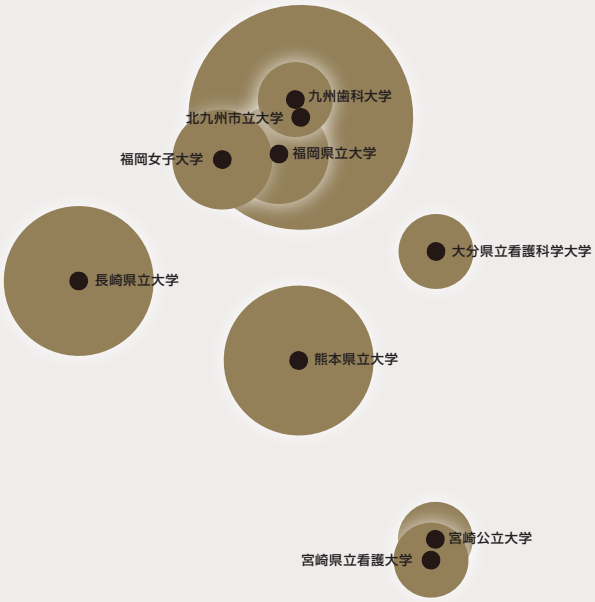
PROFILE

●学生の自主性を重んじた「全科目選択制（必修科目なし）」
●集中的な科目履修を可能にする「クォータ制（4学期制）」
●多様な学修期間が選択可能な「学士・修士一貫教育」
●努力の成果を評価し経済支援とする「特待生・褒賞制度」や大学独自の「授業料免除制度」
●専門分野への接続を意識した初年次教育から、きめ細かなキャリア・就職支援までを担う「教育講師制度」
●大学運営を機能的に推進する「教職協働センター」

TOPICS

2024年4月、本学が取り組んできた文理統合をさらに推し進める5番目の学群として、AI・データサイエンスとデジタルイノベーションの2専攻からなる「データ&イノベーション学群」が誕生。1年次から導入する地域密着の課題解決型学習（PBL）などを通じて、社会での実践力とこれから大きく変化する未来社会での牽引力を身につけます。

九州・沖縄地区 Kyushu & Okinawa



九州・沖縄地区には、4つの公立大学（現在の九州歯科大学、熊本県立大学、北九州市立大学、福岡女子大学）が1940～50年代に設置され、長い歴史を誇っている。

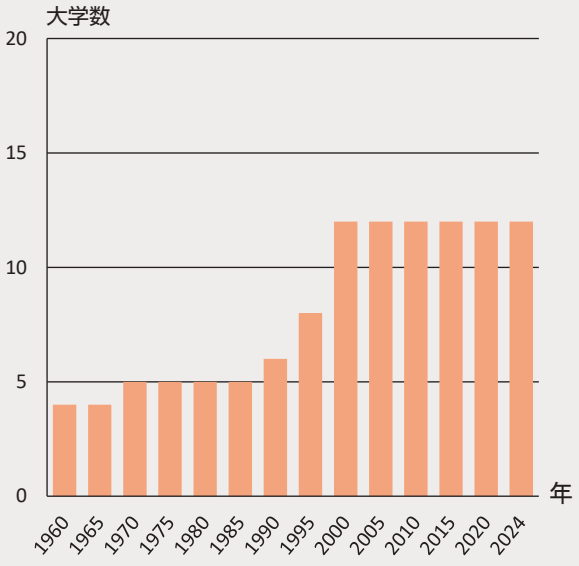
それ以降、60年代に長崎県立国際経済大学（現在の長崎県立大学）、80年代に沖縄県立芸術大学が設置されるのみであったが、90年代以降の設立ラッシュにより、その数は倍増。また、福岡県、長崎県、大分県、宮崎県、沖縄県には看護福祉系学部を擁する公立大学が設置されており、他の地区と同様、優れた看護保健福祉系人材の供給源となっている。

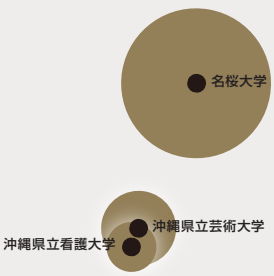
2010年、沖縄県北部の12市町村の設立する事務組合の設置により、名桜大学が公立大学に加わり、合計12大学となった。

九州・沖縄地区の公立大学の設置動向

1949年4月	（開学）九州歯科大学、熊本女子大学、鹿児島県立大学
1950年4月	（開学）北九州外国語大学、福岡女子大学
1953年4月	（改称）北九州外国語大学が北九州大学に
1956年4月	（移管）鹿児島県立大学が鹿児島大学医学部・工学部へ
1967年4月	（開学）長崎県立国際経済大学
1986年4月	（開学）沖縄県立芸術大学
1991年4月	（改称）長崎県立国際経済大学が長崎県立大学に
1992年4月	（開学）福岡県立大学
1993年4月	（開学）宮崎公立大学
1994年4月	（改称）熊本女子大学が熊本県立大学に
1997年4月	（開学）宮崎県立看護大学
1998年4月	（開学）大分県立看護科学大学
1999年4月	（開学）県立長崎シーボルト大学、沖縄県立看護大学
2001年4月	（改称）北九州大学が北九州市立大学に
2008年4月	（開学）長崎県立大学（長崎県立大学、県立長崎シーボルト大学を改組・統合）
2010年4月	（設置者変更）名桜大学（学校法人から公立大学法人へ設置者変更）

九州・沖縄地区の公立大学数の推移





歯学部 M D

九州歯科大学 Kyushu Dental University

所在地　〒803-8580 北九州市小倉北区真鶴2丁目6-1
交通　JR南小倉駅からバス5分
TEL　093-582-1131　FAX　093-582-6000
設置者　公立大学法人九州歯科大学（福岡県）
開学年　1949年　（法人設立年 2006年）
学生定員　776名　教員数　112名　職員数　31名







学長：粟野秀慈
AWANO Shuji
臨床教育開発学、総合歯科学、予防歯科学
任期：2024.4 ～ 2028.3

地域から世界まで 伝統と実績の「口腔医学の総合大学」

HISTORY & MISSION

九州歯科大学は、全国の歯科大学・大学歯学部29校の中で唯一の公立大学として100余年の歴史と伝統を持ち、歯科医学・医療の発展に貢献してきました。現在、歯学部には6年制の歯学科に加え、4年制の口腔保健学科を設置しており、また大学院にも両分野の専攻を設け、「口腔医学の総合大学」として、優秀な歯科医師・歯科衛生士を養成しています。

「Think globally, act locally（世界規模で考え、足元から行動せよ）」という行動規範のもと、口腔保健医療活動を通じて地域社会に貢献するとともに世界各国と連携して、Glocalな歯科医療人の育成を推進しています。

PROFILE

●歯科医療、歯科医学の発展に寄与する学術研究を推進
●地域の中核医療機関として、高度な歯科医療を提供するとともに、医育病院として地域の人々の口腔の健康維持・増進と福祉に寄与
●国際歯科保健医療活動を通して国際交流を展開

TOPICS

●「九州歯科大学憲章」のもと、学生・教員・職員の3者が一体となって、理念の共有と目標の実現を目指します。
●世界を視野に入れた人材育成：海外13大学と教育・学術交流協定を展開しています。今後も学生・教員の交流、共同研究等の連携を推進していきます。
●歯科医療を通じた社会貢献活動の充実：北九州市内において、地域住民の健康長寿の延伸を目指した多職種連携活動を展開しています。

国際文理学部
人文社会科学研究科 M D
人間環境科学研究科 M D

福岡女子大学 Fukuoka Women's University

所在地　〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1
交通　JR香椎駅から徒歩約15分
TEL　092-661-2411　FAX　092-661-2420
設置者　公立大学法人福岡女子大学（福岡県）
開学年　1950年　（法人設立年 2006年）
学生定員　1,021名　教員数　87名　職員数　31名







学長：向井　剛
MUKAI Tsuyoshi
中世英語・英文学
任期：2021.4 ～ 2025.3

次代の女性リーダーを育成

HISTORY & MISSION

福岡女子大学は、1923年に我が国初の公立女子専門学校として創立された福岡県立女子専門学校を前身とし、1950年に4年制大学として開学。2006年に公立大学法人福岡女子大学となり、2011年4月に国際文理学部1学部のもと、国際教養学科、環境科学科、食・健康学科の3学科を開設。国際化、多様化する社会で幅広く活躍できる女性リーダーの育成に取り組んでいます。

PROFILE

●学問の垣根を超えて自由に学ぶ文理統合教育。
●批判的論理思考と共に、次代のリーダーに求められる豊かな感性を育む教育と環境（学内に開放型美術館を設置）。
●短期集中の学びと長期の学外での豊かな学びを可能にするクォーター制。
●全寮制教育で、日本人学生と外国人留学生が共住共学することにより、社会性・国際性を養い、言語力を鍛える。
●20か国・地域にある、世界の優秀な32大学と交流協定を結び、「世界の一流大学で学ぶ」「一度は海外で学ぶ」を可能に。
●他者や社会とかかわることで、自分・他者・社会を見つめ直し、課題を自分事とする体験的学習。
●全学科必修の学術・キャリア英語プログラム、上級英語などで世界に通用する外国語コミュニケーション能力を育む。

TOPICS

本学は2023年に創立100周年を迎えました。その記念事業として設置した「女性リーダーシップセンター」「国際フードスタディセンター」を軸とした研究活動や社会で活躍できる人材の輩出を通じて、社会及び地域への貢献を目指します。

人間社会学部 M

看護学部 M

福岡県立大学 Fukuoka Prefectural University

所在地　〒825-8585 福岡県田川市大字伊田4395
交通　JR田川伊田駅から徒歩15分
TEL　0947-42-2118　FAX　0947-42-6171
設置者　公立大学法人福岡県立大学（福岡県）
開学年　1992年　（法人設立年 2006年）
学生定員　1,014名　教員数　111名　職員数　23名







学長：柴田洋三郎
SHIBATA Yosaburo
組織細胞学、分子解剖学、電子顕微鏡学
任期：2012.4 ～ 2026.3

西日本で数少ない福祉系公立大学

HISTORY & MISSION

福岡県立保健婦学校（1945年設置）と福岡県立保育専門学院（1952年設置）を起源とし、福祉系公立大学として、幅広い視野を持ち、保健・医療・福祉の現場で活躍する優秀な職業人を育成します。また、地域に根ざし、地域とともに発展する公立大学を目指しています。

PROFILE

●「教員と学生の近さ」「学生同士の緊密なつながり」を大事にした少数精鋭の教育を実践し、教養演習や基礎ゼミを充実させています。
●人間社会学部：人間の幸福＝福祉を中心に、専門的知識・技術と実践力を習得します。公共社会、社会福祉、人間形成の3学科を有機的に結合させ、福祉社会の実現を目指す人材を育成します。
●看護学部：幅広い教養と豊かな人間性を備え、看護の専門職としての確かな判断力と実践能力を身につけ、他の専門職と協働し、健康上の課題に主体的・創造的に対応できる「看護職」を育成しています。

TOPICS

多様化する社会的ニーズに対応して、学部学科横断型の「全学横断型教育プログラム」を実施し、データサイエンス、援助力養成、キャリア形成支援等の4プログラムを選択できます。また「不登校・ひきこもりサポートセンター」を設置し、「子どもサポーター」に登録した学生が支援活動を行っています。2023年度より新たな取り組みとして福岡県国保連との共同事業を開始しました。国保データベース（KDB）システムを活用し、分析・研究を行うもので保健・医療・福祉分野の発展に取り組んでまいります。

外国語学部

経済学部

文学部

法学部 M

国際環境工学部 M D

地域創生学群

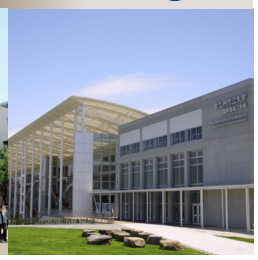
社会システム研究科 M D

（独立研究科・専門職大学院）
マネジメント研究科

北九州市立大学 The University of Kitakyushu

所在地　〒802-8577 北九州市小倉南区北方四丁目2番1号
交通　北九州モノレール線競馬場前北九州市立大学前から徒歩3分
TEL　093-964-4004　FAX　093-964-4000
設置者　公立大学法人北九州市立大学（北九州市）
開学年　1950年　（法人設立年 2005年）
学生定員　6,084名　教員数　255名　職員数　87名







学長：柳井雅人
YANAI Masato
経済地理学・産業立地論
任期：2023.4 ～ 2027.3

誰一人取り残さない教育を目指して

HISTORY & MISSION

1946年に設立した小倉外事専門学校を前身とし、現在5学部1学群4研究科を擁する総合大学へと発展してきました。現在、「地域」、「環境」、「世界（地球）」という3つのビジョンを掲げ、北九州市も推進しているSDGsにも取り組み、大学のプレゼンス向上を目指しています。

教育、研究、学生支援、地域貢献をより充実させ、地域に根ざした公立大学として、社会で活躍できる人材の育成に貢献してまいります。

PROFILE

●北方キャンパスには文系4学部1学群3研究科を設置。ひびきのキャンパスには国際環境工学部・研究科があり、北九州学術研究都市の中核を担っています。
●地域共生教育センターを設け、教育実践の一環として地域に貢献する活動に取り組んでいます。
●環境技術研究所の設置、環境副専攻プログラムの実施など、教育、研究ともに環境分野に力を入れています。
●海外の40に上る大学等と交流協定を結び、海外との共同研究や学生の留学など国際交流を充実させています。

TOPICS

2023年度から新たに第4期中期計画が始まり、データサイエンス教育のさらなる充実、起業家精神を有した学生の育成・支援など、地域や社会の未来を担う人材の育成に取り組んでいます。

また、デジタル人材を育成・創出するため、新学部「情報イノベーション学部（仮称）」の設置に向けた準備を進めています。開設時期は2027年4月を予定しています。

経営学部
地域創造学部
国際社会学部
情報システム学部
看護栄養学部
地域創生研究科 M D

長崎県立大学 University of Nagasaki

所在地　〒858-8580 長崎県佐世保市川下町123
交通　松浦鉄道大学駅から徒歩5分
TEL　0956-47-2191　FAX　0956-47-6941
設置者　長崎県公立大学法人（長崎県）
開学年　2008年　（法人設立年 2005年）
学生定員　2,963名　教員数　156名　職員数　53名




長崎から社会の発展に寄与し未来を切り開く人材を育成



学長：浅田和伸
ASADA Kazunobu
教育行政
任期：2023.4 ～ 2027.3

HISTORY & MISSION

本学は、長崎県立佐世保商科短期大学（1951年創設）を前身とする長崎県立大学（1991年開学）と、長崎県立女子短期大学（1950年開学）を前身とする県立長崎シーボルト大学（1999年開学）を母体とし、それぞれの伝統や実績のうえに更なる進化を目指し、2008年に2大学を統合し、新たな「長崎県立大学」として開学しました。

2016年4月には5学部9学科に再編し、経営学部、地域創造学部、国際社会学部、情報システム学部を開設しました。グローバル化や情報化に対応できる人材育成と共に、教育内容を実学（現場）重視の実践的な内容へ一新し、「主体的に考え、行動できる人材」の育成を目指しています。

PROFILE

長崎県の歴史・文化・地理的特性を踏まえ、地域経済の発展と県民の健康・生活・文化の向上を図る学術文化の中心としての役割を担うべく、次の3つのことを理念・目的としています。

- 人間を尊重し平和を希求する精神を備えた創造性豊かな人材の育成
- 長崎に根ざした新たな知の創造
- 大学の総合力に基づく地域社会及び国際社会への貢献

TOPICS

佐世保校では、2022年12月、大学内外の交流や課題解決型学習にも柔軟に対応できる「地域交流棟」がオープンしました。

シーボルト校（長与町）では、2023年4月に「情報セキュリティ産学共同研究センター」（愛称「NAGASAKIセキュリティベース」）を開設し、共同ラボでは入居企業と教員、学生が交流しています。

文学部 M D
環境共生学部 M D
総合管理学部 M D

熊本県立大学 Prefectural University of Kumamoto

所在地　〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号
交通　桜町バスターミナルからバスで40分
TEL　096-383-2929　FAX　096-384-6765
設置者　公立大学法人熊本県立大学（熊本県）
開学年　1949年　（法人設立年 2006年）
学生定員　2,043名　教員数　89名　職員数　36名




地域に生き、世界に伸びる大学



学長：堤　裕昭
TSUTSUMI Hiroaki
海洋生態学
任期：2022.4 ～ 2026.3

HISTORY & MISSION

熊本県立大学は 1947 年に熊本県立女子専門学校として創立し、1949 年に熊本女子大学に移行。1994 年総合管理学部設置と同時に男女共学化し、熊本県立大学に改称。2006 年に公立大学法人化した、創立から 77 年の伝統を誇る公立大学です。

人文・自然・社会科学を網羅する 3 学部、及び学部と直結した大学院 3 研究科で構成されています。

「地域に生き、世界に伸びる」をモットーに、地域に根ざし世界に向かってはばたく、優れた人材を育成しています。

PROFILE

地域との「もやい（舫い）、つながり」を意識し、地域づくりのキーパーソンとして人々と協働して行動できる能力を養う「もやいすと育成プログラム」、さらに、グローバルな視点を持ち、地域課題に柔軟に対応できる能力を養う「もやいすとグローバル育成プログラム」により、社会に有為な人材の育成に取り組んでいます。他にも地域研究活動「地域連携型学生研究」や学部横断的な食育活動「食べラボ」など、多彩な取組で学生のやる気を支援します。

TOPICS

近年、熊本地域を中心に国際的な半導体関連産業の集積が進んでいます。この状況にいち早く対応して、データサイエンスやDX分野の教育を強化するとともに、英語によるコミュニケーション能力の育成にさらに力を入れています。また、「令和2年7月豪雨」からの復興支援と地域防災の観点から「流域治水を核とした復興を起点とする持続社会」地域共創拠点運営機構を設置し、球磨川流域市町村等の復興・再生に貢献する教育・研究を進めています。

看護学部 M D

大分県立看護科学大学 Oita University of Nursing and Health Sciences

所在地　〒870-1201 大分市大字廻栖野2944-9
交通　JR大分駅からバス30分
TEL　097-586-4300　FAX　097-586-4370
設置者　公立大学法人大分県立看護科学大学（大分県）
開学年　1998年　（法人設立年 2006年）
学生定員　406名　教員数　52名　職員数　11名







学長：麻原きよみ
ASAHARA Kiyomi
公衆衛生看護学
任期：2024.4 ～ 2027.3

時代・社会とともに進む看護・看護学の拠点として

HISTORY & MISSION

本学は、1998年、「看護学の考究」「心豊かな看護職の育成」「地域社会への貢献」を建学の精神として開学しました。

2002年には大学院修士課程（看護学専攻）、2004年には博士課程を開設、2009年からは「健康科学専攻」を設置し、保健医療福祉の人材育成と研究の推進を図っています。

2008年には、全国に先駆けてNP（ナースプラクティショナー）の養成を修士課程で開始し、2015年には「特定行為に係る看護師の研修制度」の指定研修機関になりました。2011年には修士課程で保健師教育を日本で初めて開始し、2012年には助産師教育を修士課程に移行しました。

2015年からは、地域で暮らす高齢者のご家庭を、全学部生が1～4年次の縦割りチームで4年間訪問する「予防的家庭訪問実習」を実施しています。住みやすい地域社会の創出を目指すことのできる看護職を育成します。

PROFILE

学士課程は看護師と養護教諭一種（選択制）教育、大学院では修士課程で、保健師、助産師、NP、看護管理者という上級実践者、博士で研究者を養成しています。「ヒト、人、人間」の総合的な理解の下で、対象者の状況を的確に判断し、自律して最適な看護を提供できる能力、即ち、確かな技術力、観察力に基づく臨床推論能力、マネジメント能力、豊かな人間性と倫理観、国際性や他職種と連携する力等を確実に育成することを目指します。

TOPICS

2017年から、県や看護協会、看護管理者と一緒に、県内の中小規模病院等の看護管理者支援に取り組んでいます。2022年度に看護職の政策立案能力を高めるために「社会看護学」研究室を設けました。2023年には実習室のICT化を進め、急性期の看護学教育を充実させました。

看護学部 M D

宮崎県立看護大学 Miyazaki Prefectural Nursing University

所在地　〒880-0929 宮崎市まなび野3丁目5番地1
交通　JR宮崎駅からバス30分
TEL　0985-59-7700　FAX　0985-59-7771
設置者　公立大学法人宮崎県立看護大学（宮崎県）
開学年　1997年　（法人設立年 2017年）
学生定員　445名　教員数 57名　職員数　18名







学長：長鶴美佐子
NAGATSURU Misako
母性看護学
任期：2023.4 ～ 2027.3

実践から学び、他者に責任を負える看護専門職を育成

HISTORY & MISSION

1997年、ナイチンゲール看護論を基盤に、その継承・発展を目指した看護学教育・研究を開始しました。学部では、科学的なものの見方・考え方を育てながら体験を通して看護学の概念と実践的能力を身につけることができるように教育課程を編成し、自己の関わりを相手の位置から自己評価する力の育成を重視しながら、学修をすすめています。2001年に大学院修士課程を、2005年に大学院博士課程を設置し、看護職固有の専門性を追究しつつ人々の健康支援に有用な活動を展開し得る人材の育成を目的として教育・研究を行っています。

2017年から公立大学法人に移行し、大学像である「地域社会と連携し、本県の保健・医療・福祉の充実に貢献する大学」の実現を目指しています。

また、学部教育で行っていた助産師・保健師教育を2017年から別科助産専攻での助産師教育、2022年から大学院での保健師教育に移行し、より専門性の高い充実した教育を行っています。

PROFILE

開学当初より設置している地域貢献活動の拠点である看護研究・研修センターでは、体制整備を進めながら、県民や看護職者の生涯学習支援とその研究にさらに力を入れています。

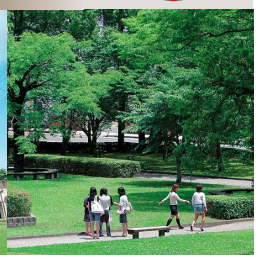
TOPICS

2023年度から新たに第2期中期計画が始まりました。情報技術の進展など社会情勢の大きな変化も見据え、専門性の高い看護職者の育成、さらなる地域課題の解決及び大学の発展に資する取り組みを推進して参ります。

人文学部

宮崎公立大学 Miyazaki Municipal University

所在地　〒880-8520 宮崎市船塚1丁目1番地2
交通　JR宮崎駅から徒歩約25分
TEL　0985-20-2000　FAX　0985-20-4820
設置者　公立大学法人宮崎公立大学(宮崎市)
開学年　1993年　(法人設立年 2007年)
学生定員　800名　教員数　29名　職員数　41名



学長：辻　利則
TSUJI Toshinori
システム工学
任期:2023.4～2027.3

リベラル・アーツの学びで未来を拓く～宮崎から世界へ～

HISTORY & MISSION

宮崎公立大学は、1993年に宮崎東諸県広域1市6町からなる宮崎公立大学事務組合が設置団体となり、人文学部に国際文化学科を置く1学部1学科の単科大学として開学しました。2007年には公立大学法人宮崎公立大学が設置者となり、2011年には法人の設立団体が宮崎市となりました。建学の理念・目的として「広く知識を授け、深く専門の学術を教授研究し、高い識見と国際的な視野を持つ人間性豊かな人材を育成するとともに、広く地域に開かれた大学として生涯学習の振興、産業経済の発展及び文化の向上に貢献すること」を掲げ、教育研究に取り組んでいます。

PROFILE

建学の理念とリベラル・アーツ教育に基づいて「教養あるグローバル人材」を育成しています。

- 3専攻:専門課程は「言語・文化」「メディア・コミュニケーション」「国際政治経済」の中から一つの専門分野を体系的に修得するとともに、他の分野を横断的に学修。
- 国際交流：6カ国7大学と公費派遣留学及び異文化実習（短期派遣研修）を実施。日本人学生の留学比率は公立大学トップクラス。
- 地域貢献：「地域に開かれた大学」として定期公開講座や自主講座、学生による語学講座等を実施。

TOPICS

2023年には開学30周年を迎え、記念式典や講演会、学生による地域課題の解決に向けたアイデアコンテスト、卒業生との交流会を開催しました。また、学生食堂や附属図書館の改修、就職活動支援ワークブースを設置するなど学生が主役となる教育環境を整備しました。

美術工芸学部 M D
音楽学部 M D

沖縄県立芸術大学 Okinawa Prefectural University of Arts

所在地　〒903-8602 那覇市首里当蔵町1丁目4番地
交通　ゆいレール線首里駅から徒歩10分
TEL　098-882-5000　FAX　098-882-5033
設置者　公立大学法人沖縄県立芸術大学(沖縄県)
開学年　1986年　(法人設立年2021年)
学生定員　495名　教員数　79名　職員数　20名






学長：波多野　泉
HATANO Izumi
彫刻
任期:2020.4～2026.3

沖縄文化のもつ個性の美と人類普遍の美を追究

HISTORY & MISSION

沖縄県立芸術大学は、沖縄固有の風土によって培われた個性的な芸術文化の伝統を受け継ぎ、新しい創造的芸術文化の形成・発展を担う人材の育成を目的とし、1986年に開学。美術工芸学部、音楽学部、大学院、附属研究所、附属図書・芸術資料館を完備した総合芸術大学です。

我が国の最南に位置する立地から、東アジア、東南アジアを軸とした太平洋文化圏の中心として、それらの地域における多様な芸術文化の実態と、地域文化伝統の個性との関わりを明らかにし、その広がりを追究して、汎アジア的芸術文化に特色をおいたユニークな研究教育機関を目指しています。

PROFILE

- 美術工芸学部：沖縄の伝統美術工芸をはじめ、新しい創造的な芸術文化の形成、発展を担う人材を育成する。
- 音楽学部：沖縄の伝統音楽・芸能をはじめ、西洋・東洋にわたる芸術音楽を体系的に教授研究し、音楽芸術分野において社会に貢献できる人材を育成する。
- 芸術文化研究所：地域の伝統芸術及びその関連分野の研究・調査を行い、伝統芸術を解明する。

TOPICS

大学の芸術的資産・能力を地域社会に還元し活性化に繋げる活動に取り組んでおり、地元デパートと連携した学生作品の展示販売やミニコンサートの開催、離島市町村との連携による移動大学の実施、首里城復元に関しては技術継承や人材育成面での国や県等との連携などの取組を行っています。

看護学部 M D

沖縄県立看護大学 Okinawa Prefectural College of Nursing

所在地　〒902-8513 那覇市与儀1丁目24番1号
交通　ゆいレール線旭橋駅下車、那覇バスターミナルからバス15分
TEL　098-833-8800　FAX　098-833-5133
設置者　公立大学法人沖縄県立看護大学（沖縄県）
開学年　1999年　（法人設立年2022年）
学生定員　358名　教員数　47名　職員数　13名







学長：神里みどり
KAMIZATO Midori
がん看護学
任期：2021.4 ～ 2025.3

地域が求める多様な看護専門職を育成

HISTORY & MISSION

沖縄県立看護大学は、戦後、米国統治下で看護教育が行われた看護学校の統廃合と発展的閉校を経て1999年に開学しました。2004年に大学院保健看護学研究科博士前期･後期課程を、2008年には別科助産専攻を設置しました。全学生数が400名足らずの小さな大学ですが、看護分野における多様な人材育成に取り組んでいます。

本学は、37の有人離島を有する沖縄県の県立看護大学として、卒業後、どのような活動の場であっても、看護の視点から生活者としての対象者を見つめ、必要な看護を考え提供していけるよう、学部教育では保健師および看護師の統合的カリキュラムを導入しています。大学院では看護の管理者、教育者、研究者の他、5分野の高度実践看護師（がん、精神、老人、小児、ナースプラクティショナー）を育成しています。

PROFILE

2008/2013年度に文部科学省の3事業に採択された学部と大学院のプログラムを契機に、島嶼保健看護をキイワードとした教育、研究、社会貢献に取り組んでいます。大学院生のほとんどが有職者で、離島で勤務しながらでも学べるよう、県内3離島（宮古、八重山、久米島）に遠隔学習室を設置し、ICTを活用した遠隔教育の環境を整備しています。学部教育においては、全員が在学中に県内の離島で実習を行い、離島の保健看護活動への関心を深めています。

TOPICS

島嶼保健看護を基盤とした、持続可能でグローカルな取り組みを推進できる体制づくりと人材育成を強化してまいります。

人間健康学部
国際学部
国際文化研究科 M D
看護学研究科 M D
スポーツ健康科学研究科 M

名桜大学 Meio University

所在地　〒905-8585 沖縄県名護市字為又1220-1
交通　名護バスターミナルからタクシー10分
TEL　0980-51-1100　FAX　0980-52-4640
設置者　公立大学法人名桜大学（北部広域市町村圏事務組合）
開学年　1994年　（法人設立年 2010年）
学生定員　2,472名　教員数　117名　職員数　55名





学長：砂川昌範
SUNAGAWA Masanori
生理学、病態生理学、臨床生理学
任期：2020.4 ～ 2026.3

国際社会で活躍できる人材育成

HISTORY & MISSION

名桜大学は、名護市を中心とした沖縄県北部12市町村と沖縄県の出資による公設民営の大学として1994年に開学し、2010年、設置者変更により公立大学法人となりました。「平和･自由･進歩」を建学の理念としています。

今後の益々の教育研究活動の充実発展、その成果により一層地域に貢献できる大学を目指します。

PROFILE

●多様な現代社会に生きるからこそ教養教育を重視
知性と感性のバランスのとれた円満な人格を備えた国際的教養人を育成するため「リベラルアーツ教育」を展開。

●国際社会への深い理解をそなえた人材の育成―国際学部
批判的、論理的に考え、知的倫理性を実践する力。多様化･複雑化･高度化する社会問題を解決するため、幅広い教養を土台に、早い段階から専門性を深化させる力を育み、日本･世界で活躍する人材を養成する。

●健康支援人材を育成―人間健康学部
人間が心身を充実させてよりよく生きることを学ぶことを基本理念として、「スポーツ」、「健康」、「看護」、「データサイエンス」を通して科学的に探求･究明することによって「健康支援人材」及び「看護職」を養成する。

TOPICS

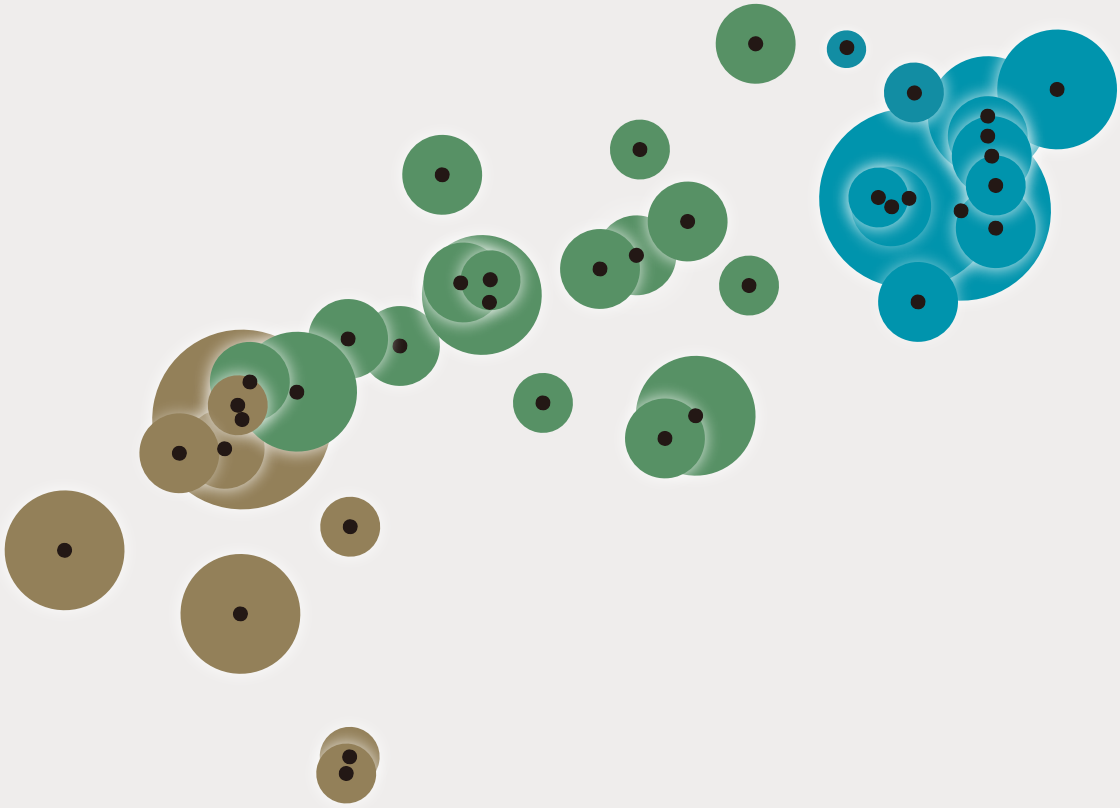
2024年4月、大学院スポーツ健康科学研究科スポーツ健康科学専攻（修士課程）を新設。スポーツ・健康分野に関する高度な専門的知識と研究力を身に付け理論と実践を往還できる高度専門職業人を養成する。

2024年度に開学30周年を迎え、新施設「本館（建築中）」が竣工予定。

公立大学2024 データ

本文中に示した項目を一覧にまとめました（開学年については、各地区の公立大学の設置動向の表に準ずる）

No.	大学名	開学年	法人設立年	設置団体	法人名	学長名	学生定員	教員数	職員数
1	札幌医科大学	1950	2007	北海道	北海道公立大学法人札幌医科大学	山下　敏彦	1,342	400	142
2	釧路公立大学	1988	2023	釧路公立大学事務組合	公立大学法人釧路公立大学	白川　欽哉	1,200	37	24
3	公立はこだて未来大学	2000	2008	函館圏公立大学広域連合	公立大学法人公立はこだて未来大学	鈴木　恵二	1,090	62	25
4	名寄市立大学	2006	－	名寄市	－	家村　昭矩	796	79	21
5	札幌市立大学	2006	2006	札幌市	公立大学法人札幌市立大学	中島　秀之	800	78	34
6	公立千歳科学技術大学	1998	2019	千歳市	公立大学法人公立千歳科学技術大学	宮永　喜一	1,009	49	37
7	旭川市立大学	1968	2023	旭川市	公立大学法人旭川市立大学	三上　隆	814	62	45
8	青森県立保健大学	1999	2008	青森県	公立大学法人青森県立保健大学	吉池　信男	911	91	28
9	青森公立大学	1993	2009	青森市	公立大学法人青森公立大学	神山　博	1,214	37	24
10	岩手県立大学	1998	2005	岩手県	公立大学法人岩手県立大学	鈴木　厚人	2,047	193	91
11	宮城大学	1997	2009	宮城県	公立大学法人宮城大学	佐々木　啓一	1,793	134	68
12	秋田県立大学	1999	2006	秋田県	公立大学法人秋田県立大学	福田　裕穂	1,755	200	80
13	国際教養大学	2004	2004	秋田県	公立大学法人国際教養大学	モンテ・カセム	788	65	65
14	秋田公立美術大学	2013	2013	秋田市	公立大学法人秋田公立美術大学	北郷　悟	426	63	34
15	山形県立保健医療大学	2000	2009	山形県	公立大学法人山形県立保健医療大学	上月　正博	453	53	11
16	山形県立米沢栄養大学	2014	2009	山形県	山形県公立大学法人	阿部　宏慈	174	21	18
17	東北農林専門職大学	2024	－	山形県	－	神山　修	168	28	27
18	福島県立医科大学	1952	2006	福島県	公立大学法人福島県立医科大学	竹之下　誠一	1,998	802	711
19	会津大学	1993	2006	福島県	公立大学法人会津大学	末原　恒夫	1,230	107	58
20	茨城県立医療大学	1995	－	茨城県	－	阿部　慎司	725	107	23
21	群馬県立女子大学	1980	2018	群馬県	群馬県公立大学法人	塩澤　寛樹	862	55	29
22	群馬県立県民健康科学大学	2005	2018	群馬県	群馬県公立大学法人	柏倉　健一	490	69	19
23	高崎経済大学	1957	2011	高崎市	公立大学法人高崎経済大学	水口　剛	3,787	104	55
24	前橋工科大学	1997	2013	前橋市	公立大学法人前橋工科大学	今村　一之	1,176	66	28
25	埼玉県立大学	1999	2010	埼玉県	公立大学法人埼玉県立大学	星　文彦	1,678	163	37
26	千葉県立保健医療大学	2009	－	千葉県	－	龍野　一郎	740	80	20
27	東京都立大学	2005	2005	東京都	東京都公立大学法人	大橋　隆哉	8,277	646	368
28	東京都立産業技術大学院大学	2006	2005	東京都	東京都公立大学法人	橋本　洋志	200	27	25
29	神奈川県立保健福祉大学	2003	2018	神奈川県	公立大学法人神奈川県立保健福祉大学	村上　明美	1,030	121	46
30	横浜市立大学	1949	2005	横浜市	公立大学法人横浜市立大学	石川　義弘	4,648	794	192
31	川崎市立看護大学	2022	－	川崎市	－	坂元　昇	400	32	15
32	新潟県立看護大学	2002	2013	新潟県	公立大学法人新潟県立看護大学	神田　清子	419	54	14
33	新潟県立大学	2009	2009	新潟県	公立大学法人新潟県立大学	若杉　隆平	1,470	88	29
34	長岡造形大学	1994	2014	長岡市	公立大学法人長岡造形大学	平山　育男	959	51	32
35	三条市立大学	2021	2021	三条市	公立大学法人三条市立大学	アハメド　シャハリアル	320	21	14
36	山梨県立大学	2005	2010	山梨県	公立大学法人山梨県立大学	早川　正幸	1,119	104	23
37	都留文科大学	1960	2009	都留市	公立大学法人都留文科大学	加藤　敦子	2,970	105	57
38	長野県看護大学	1995	－	長野県	－	大塚　眞理子	384	60	12
39	長野県立大学	2018	2018	長野県	公立大学法人長野県立大学	金田一　真澄	990	73	35
40	長野大学	1966	2017	上田市	公立大学法人長野大学	小林　淳一	1,439	57	48
41	公立諏訪東京理科大学	2002	2018	諏訪広域公立大学事務組合	公立大学法人公立諏訪東京理科大学	濱田　州博	1,236	53	32
42	富山県立大学	1990	2015	富山県	公立大学法人富山県立大学	下山　勲	2,261	212	63
43	石川県立看護大学	2000	2011	石川県	石川県公立大学法人	真田　弘美	359	56	14
44	石川県立大学	2005	2011	石川県	石川県公立大学法人	西澤　直子	568	65	23
45	金沢美術工芸大学	1955	2010	金沢市	公立大学法人金沢美術工芸大学	山村　慎哉	723	57	14
46	公立小松大学	2018	2018	小松市	公立大学法人公立小松大学	山本　博	1,006	83	40
47	福井県立大学	1992	2007	福井県	公立大学法人福井県立大学	岩崎　行玄	1,903	171	42
48	敦賀市立看護大学	2014	2014	敦賀市	公立大学法人敦賀市立看護大学	内布　敦子	224	31	13
49	岐阜県立看護大学	2000	2010	岐阜県	公立大学法人岐阜県立看護大学	北山　三津子	362	57	16
50	情報科学芸術大学院大学	2001	－	岐阜県	－	鈴木　宣也	49	19	10
51	岐阜薬科大学	1949	－	岐阜市	－	原　英彰	761	72	25
52	静岡県立大学	1987	2007	静岡県	静岡県公立大学法人	今井　康之	3,029	280	93
53	静岡文化芸術大学	2000	2010	静岡県	公立大学法人静岡文化芸術大学	横山　俊夫	1,320	92	77
54	静岡県立農林環境専門職大学	2020	－	静岡県	－	鈴木　滋彦	96	24	20
55	静岡社会健康医学大学院大学	2021	2021	静岡県	公立大学法人静岡社会健康医学大学院大学	宮地　良樹	24	26	17
56	愛知県立大学	2009	2007	愛知県	愛知県公立大学法人	川畑　博昭	3,037	212	102
57	愛知県立芸術大学	1966	2007	愛知県	愛知県公立大学法人	白河　宗利	944	88	47
58	名古屋市立大学	1950	2006	名古屋市	公立大学法人名古屋市立大学	浅井　清文	5,005	794	260
59	三重県立看護大学	1997	2009	三重県	公立大学法人三重県立看護大学	片田　範子	430	51	15
60	滋賀県立大学	1995	2006	滋賀県	公立大学法人滋賀県立大学	井手　慎司	2,687	203	70
61	京都府立大学	1949	2008	京都府	京都府公立大学法人	塚本　康浩	2,124	154	61
62	京都府立医科大学	1952	2008	京都府	京都府公立大学法人	夜久　均	1,307	456	108
63	京都市立芸術大学	1969	2012	京都市	公立大学法人京都市立芸術大学	赤松　玉女	1,027	96	32
64	福知山公立大学	2000	2016	福知山市	公立大学法人福知山公立大学	川添　信介	818	45	33
65	大阪公立大学	2022	2019	大阪府、大阪市	公立大学法人大阪	辰巳砂　昌弘	15,094	1,353	453
66	兵庫県立大学	2004	2013	兵庫県	兵庫県公立大学法人	髙坂　誠	6,366	508	122
67	芸術文化観光専門職大学	2021	2013	兵庫県	兵庫県公立大学法人	平田　オリザ	320	36	14
68	神戸市外国語大学	1949	2007	神戸市	神戸市公立大学法人	田中　悟	1,870	74	88
69	神戸市看護大学	1996	2019	神戸市	公立大学法人神戸市看護大学	江川　幸二	465	54	17
70	奈良県立医科大学	1952	2007	奈良県	公立大学法人奈良県立医科大学	細井　裕司	1,214	301	108
71	奈良県立大学	1990	2015	奈良県	公立大学法人奈良県立大学	尾久土　正己	600	32	20
72	和歌山県立医科大学	1952	2006	和歌山県	公立大学法人和歌山県立医科大学	中尾　直之	1,759	438	125
73	公立鳥取環境大学	2001	2012	鳥取県、鳥取市	公立大学法人公立鳥取環境大学	小林　朋道	1,230	60	71
74	島根県立大学	2000	2007	島根県	公立大学法人島根県立大学	山下　一也	1,896	143	88
75	岡山県立大学	1993	2007	岡山県	公立大学法人岡山県立大学	沖　陽子	1,689	150	55
76	新見公立大学	2010	2008	新見市	公立大学法人新見公立大学	公文　裕巳	735	71	25
77	県立広島大学	2005	2007	広島県	広島県公立大学法人	森永　力	2,350	211	108
78	叡啓大学	2021	2007	広島県	広島県公立大学法人	有信　睦弘	400	24	30
79	広島市立大学	1994	2010	広島市	公立大学法人広島市立大学	若林　真一	1,973	201	76
80	尾道市立大学	2001	2012	尾道市	公立大学法人尾道市立大学	荒井　貴史	1,252	60	26
81	福山市立大学	2011	2021	福山市	公立大学法人福山市立大学	佐藤　利行	1,032	52	51
82	山口県立大学	1975	2006	山口県	公立大学法人山口県立大学	田中　マキ子	1,317	117	39
83	下関市立大学	1962	2007	下関市	公立大学法人下関市立大学	韓　昌完	1,870	63	55
84	山陽小野田市立山口東京理科大学	1995	2016	山陽小野田市	公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学	武田　健	2,004	112	52
85	周南公立大学	1971	2022	周南市	公立大学法人周南公立大学	髙田　隆	1,320	55	45
86	香川県立保健医療大学	2004	－	香川県	－	平川　栄一郎	428	51	10
87	愛媛県立医療技術大学	2004	2010	愛媛県	公立大学法人愛媛県立医療技術大学	安川　正貴	428	55	13
88	高知県立大学	1949	2011	高知県	高知県公立大学法人	甲田　茂樹	1,479	121	59
89	高知工科大学	1997	2009	高知県	高知県公立大学法人	蝶野　成臣	2,705	167	87
90	九州歯科大学	1949	2006	福岡県	公立大学法人九州歯科大学	栗野　秀慈	776	112	31
91	福岡女子大学	1950	2006	福岡県	公立大学法人福岡女子大学	向井　剛	1,021	87	31
92	福岡県立大学	1992	2006	福岡県	公立大学法人福岡県立大学	柴田　洋三郎	1,014	111	23
93	北九州市立大学	1950	2005	北九州市	公立大学法人北九州市立大学	柳井　雅人	6,084	255	87
94	長崎県立大学	2008	2005	長崎県	長崎県公立大学法人	浅田　和伸	2,963	156	53
95	熊本県立大学	1949	2006	熊本県	公立大学法人熊本県立大学	堤　裕昭	2,043	89	36
96	大分県立看護科学大学	1998	2006	大分県	公立大学法人大分県立看護科学大学	麻原　きよみ	406	52	11
97	宮崎県立看護大学	1997	2017	宮崎県	公立大学法人宮崎県立看護大学	長鶴　美佐子	445	57	18
98	宮崎公立大学	1993	2007	宮崎市	公立大学法人宮崎公立大学	辻　利則	800	29	41
99	沖縄県立芸術大学	1986	2021	沖縄県	公立大学法人沖縄県立芸術大学	波多野　泉	495	79	20
100	沖縄県立看護大学	1999	2022	沖縄県	公立大学法人沖縄県立看護大学	神里　みどり	358	47	13
101	名桜大学	1994	2010	北部広域市町村圏事務組合	公立大学法人名桜大学	砂川　昌範	2,472	117	55



地域づくりの核となる 101 大学の姿

公立大学2024

企画・発行　**一般社団法人 公立大学協会**
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-8-1 虎ノ門ダイビルイースト B106
TEL 03-3501-3336　FAX 03-3501-3337　E-mail: jimu@kodaikyo.org　Website: https://www.kodaikyo.org/

発行責任者　**相原　道子**（一般社団法人公立大学協会会長）
編集責任者　**中田　晃**（一般社団法人公立大学協会常務理事・事務局長）
発行日　2024年5月24日

